1.0

－二次医療圏でみる地域医療の構造－

医療需給総覧 version 1.0

地域分析

兵庫県｜神戸医療圏

（医療圏コード：2801）

株式会社 日本経営

目次

1. 地域の概況
    - 二次医療圏の概況
    - 二次医療圏における人口変化率の推計
    - 医療機関別の許可病床数
    - 医療機関の指定状況

2. 医療提供体制の概況
    - 人口10万人あたり医療機関数・病床数
    - 人口10万人あたり医療従事者数の比較
    - 都道府県内の医療圏の医師偏在指標
    - 都道府県別の医師偏在指標
    - 診療科別医師数
    - 病床数及び診療実績の推移
    - 地域の入院患者数と平均在院日数
    - 医療機関別職員数
    - 病床機能別の病床数の推移と必要病床数
    - 病床機能別・医療機関別の許可病床数
    - 入院料別病床数（病院のみ）
    - 二次医療圏別の1日平均入院患者数
    - 二次医療圏別の流出入状況（DPC症例数）
    - 患者流出入状況の年度推移（DPC症例数）
    - MDC別退院患者数の推移

3. 医療需要の将来推計
    - 人口推計
    - 高齢化の状況
    - 1日平均患者数
    - 受療率の比較
    - ICD別の患者数推計・増減率
    - 精神病床の1日平均患者数
    - DPC患者数の推計
    - DPC症例数と平均入院期間の推移
    - 手術件数の推計
    - 疾患別患者数の推計（悪性腫瘍・脳卒中・虚血性心疾患・糖尿病）
    - 在宅医療の需要推計（患者数・算定回数）
    - 要介護者数の推計（年齢区分・要介護度別）

4. 医療機関のパフォーマンスおよび連携状況
    - ポジショニングマップ
    - 入退棟経路の傾向
    - 救急車受入を行う病院の概要
    - 病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数
    - 救急医療の提供状況
    - 救急医療の提供状況の類似区域との比較
    - DPC対象病院における平均在院日数
    - MDC別退院患者数および医療機関シェア
    - DPC退院患者数のシェア

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

1/ 地域の概況

人口動態や地理特性から、地域の特性を把握する。

高齢化率の推移

生産年齢人口

可住地面積比率

人口構造等の地域の特徴を全国平均との比較や、
基幹的な役割を担う医療機関を確認することで、医療圏内の地域特性を把握する。

兵庫県｜二次医療圏の概況

都道府県内の二次医療圏の人口および面積を整理しています。
医療計画においては、二次医療圏の人口が20万人未満、かつ、二次医療圏内の病院の流入患者割合が20%未満かつ流出患者割合が20%以上の場合に見直しの検討が必要とされています。

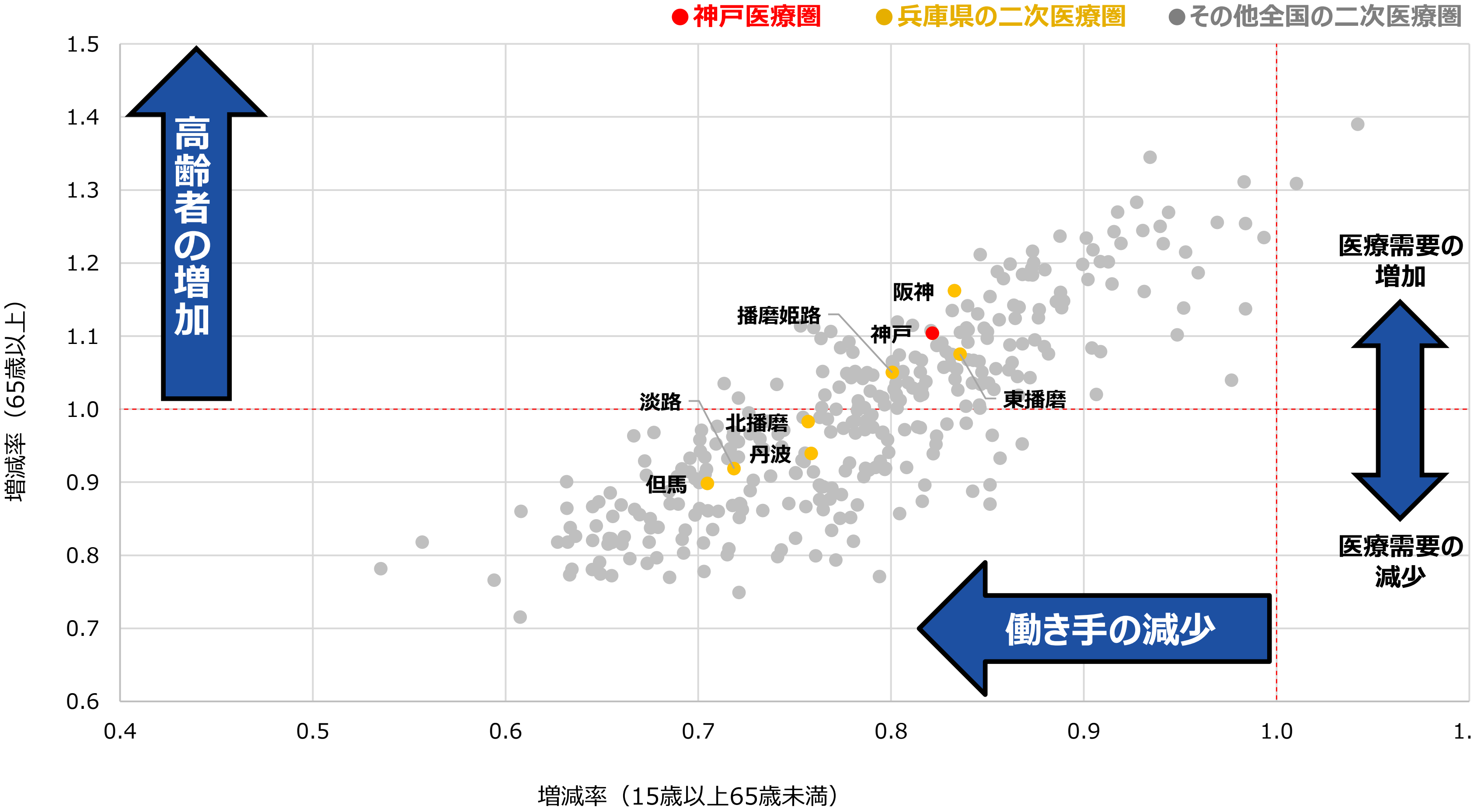
二次医療圏	人口（人）	面積（㎢）	人口密度（人/㎢）	可住地面積割合（%）
神戸	1,525,152	557.02	2,738.1	60%
東播磨	716,073	266.33	2,688.7	84%
北播磨	264,135	895.61	294.9	45%
但馬	157,989	2,133.30	74.1	17%
丹波	101,082	870.80	116.1	25%
淡路	127,340	595.71	213.8	48%
阪神	1,754,911	650.04	2,699.7	50%
播磨姫路	818,320	2,432.22	336.4	26%
兵庫県 計	5,465,002	8,401.03	650.5	33%
全国	126,146,099	372,864.20	338.3	33%

＊可住地面積とは、総面積(北方地域および竹島を除く)から林野面積と主要湖沼面積を差し引いて算出したもの
出典：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）
：「都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系）」（総務省統計局）2020年度

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜二次医療圏における人口変化率の推計（2025年～2050年）

高齢者の増減割合と生産年齢人口の増減割合の2軸で、全国の二次医療圏における当該医療圏の立ち位置を示しています。
需給の変化に対して医療提供体制を確保できるか、という観点で課題を整理する必要があります。



出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関別の許可病床数

二次医療圏内の医療機関の立地とそれぞれの機能別の病床数を可視化しています。
特に急性期においては医療機関同士の距離と、地域住民のアクセスの観点で適切かつ効率的な配置となっているかを検証する必要があります。

※地図内の番号は、医療機関一覧のNoに対応しています

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

神戸医療圏｜医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	総計
1	神戸大学医学部附属病院	神戸市中央区	888					888
2	神戸市立医療センター中央市民病院	神戸市中央区	750					750
3	甲南医療センター	神戸市東灘区	8	453				461
4	神戸市立西神戸医療センター	神戸市西区	56	369				425
5	ポートアイランド病院	神戸市中央区			44	380		424
6	ＪＣＨＯ神戸中央病院	神戸市北区	6	232	48	22	81	389
7	神戸市立医療センター西市民病院	神戸市長田区	20	338				358
8	有馬温泉病院	神戸市北区			35	321		356
9	神鋼記念病院	神戸市中央区	6	327				333
10	兵庫県立リハビリテーション中央病院	神戸市西区			230	100		330
11	神戸掖済会病院	神戸市垂水区	8	317				325
12	神戸労災病院	神戸市中央区	7	259	50			316
13	神戸赤十字病院	神戸市中央区	10	300				310
14	神戸徳洲会病院	神戸市垂水区		145	40	39	84	308
15	ＮＨＯ神戸医療センター	神戸市須磨区	58	246				304
16	兵庫県立こども病院	神戸市中央区	290					290
17	川崎病院	神戸市兵庫区	4	221	53			278
18	済生会　兵庫県病院	神戸市北区	9	213	46			268
19	神戸マリナーズ厚生会病院	神戸市中央区		83	27	142		252
20	久野病院	神戸市西区				236		236
21	神戸百年記念病院	神戸市兵庫区	21	145	33			199
22	六甲アイランド甲南病院	神戸市東灘区		34	155			189
23	丸山病院	神戸市長田区				188		188
24	野瀬病院	神戸市長田区		180				180
25	舞子台病院	神戸市垂水区			60	120		180
26	神戸リハビリテーション病院	神戸市北区			180			180
27	六甲病院	神戸市灘区		55	55	68		178
28	佐野病院	神戸市垂水区		178				178
29	神戸海星病院	神戸市灘区	56	120				176
30	野村海浜病院	神戸市須磨区		116		60		176
31	神戸協同病院	神戸市長田区		117	48			165
32	金沢病院	神戸市灘区		60		104		164
33	三菱神戸病院	神戸市兵庫区		164				164
34	真星病院	神戸市北区		40	26	90		156
35	東神戸病院	神戸市東灘区		50	33	71		154
36	西記念ポートアイランドリハビリテーション病院	神戸市中央区			100	50		150
37	小原病院	神戸市兵庫区				72	77	149
38	新須磨病院	神戸市須磨区	6	93	48			147
39	広野高原病院	神戸市西区			47	100		147
40	北須磨病院	神戸市須磨区		144				144
41	荻原記念病院	神戸市長田区			90	52		142
42	吉田病院	神戸市兵庫区	12	71	56			139
43	神戸朝日病院	神戸市長田区		96	38			134
44	須磨浦病院	神戸市須磨区				126		126
45	神戸ほくと病院	神戸市北区		80	41			121
46	本山リハビリテーション病院	神戸市東灘区			80	40		120
47	神戸大山病院	神戸市兵庫区		71	49			120
48	神戸博愛病院	神戸市中央区				120		120
49	順心神戸病院	神戸市垂水区		60	58			118
50	神戸アドベンチスト病院	神戸市北区	4	80	32			116
51	伊川谷病院	神戸市西区		55	60			115
52	髙橋病院	神戸市須磨区		112				112
53	名谷病院	神戸市垂水区		60	52			112
54	公文病院	神戸市長田区		60		51		111
55	適寿リハビリテーション病院	神戸市長田区			110			110
56	みどり病院	神戸市西区		108				108
57	恒生病院	神戸市北区	55		50			105
58	昭生病院	神戸市灘区		20		83		103
59	サポートハウス　ココロネ住吉	神戸市東灘区				50	50	100
60	神戸平成病院	神戸市中央区			100			100

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関別の許可病床数

No	医療機関名	市町村名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	総計
61	協和病院	神戸市西区		54		45		99
62	尾原病院	神戸市須磨区		49		49		98
63	三聖病院	神戸市中央区			48	42		90
64	宮地病院	神戸市東灘区		44		44		88
65	顕修会すずらん病院	神戸市北区		88				88
66	神戸医療福祉センターにこにこハウス	神戸市北区				85		85
67	西病院	神戸市灘区		28	32	24		84
68	吉田アーデント病院	神戸市灘区		40	40			80
69	春日病院	神戸市北区			47	33		80
70	神戸低侵襲がん医療センター	神戸市中央区		80				80
71	偕生病院	神戸市西区			79			79
72	神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター	神戸市中央区		72				72
73	パルモア病院	神戸市中央区		70				70
74	甲北病院	神戸市北区		20		48		68
75	田所病院	神戸市灘区				60		60
76	有泉病院	神戸市北区				60		60
77	春日野会病院	神戸市中央区			60			60
78	あんしん病院	神戸市中央区		60				60
79	足立病院	神戸市西区		60				60
80	隈病院	神戸市中央区		58				58
81	ありまこうげんホスピタル	神戸市北区				57		57
82	母と子の上田病院	神戸市中央区		57				57
83	井上病院	神戸市兵庫区				56		56
84	新須磨リハビリテーション病院	神戸市須磨区			56			56
85	神戸医療福祉センターひだまり	神戸市中央区				56		56
86	伊川谷北病院	神戸市西区				56		56
87	恒生かのこ病院	神戸市北区			55			55
88	中井病院	神戸市灘区			48			48
89	明芳病院	神戸市中央区				48		48
90	住吉川病院	神戸市東灘区		45				45

No	医療機関名	市町村名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	総計
91	湊の杜病院	神戸市兵庫区		44				44
92	松田病院	神戸市北区			44			44
93	原泌尿器科病院	神戸市中央区		42				42
94	なでしこレディースホスピタル	神戸市西区		36				36
95	明芳外科リハビリテーション病院	神戸市須磨区				35		35
96	兵庫県災害医療センター	神戸市中央区	30					30
97	神戸市立神戸アイセンター病院	神戸市中央区		30				30
98	新長田眼科病院	神戸市長田区		20				20
	総計		2,304	6,869	2,683	3,483	292	15,631

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関の指定状況①

二次医療圏内の医療機関の指定状況を示しています。基幹的な機能をどの医療機関が担っているかを確認できます。
役割の不足や重複を確認して、二次医療圏の医療提供体制の充足度と効率性を検討できます。

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
1	神戸大学医学部附属病院	934	大学		○	地域	総合	地域拠点	PSCコア	
2	神戸市立医療センター中央市民病院	768	特定	○	○	地域	総合	地域拠点	PSCコア	
3	兵庫県立リハビリテーション中央病院	520								
4	神戸市立西神戸医療センター	470	特定	○				地域拠点	PSC	
5	神出病院	465								
6	兵庫県立ひょうごこころの医療センター	462								
7	甲南医療センター	461	標準	○					PSCコア	
8	ありまこうげんホスピタル	417								
9	関西青少年サナトリューム	394								
10	ＪＣＨＯ神戸中央病院	389	標準	○					PSC	
11	神戸市立医療センター西市民病院	358	標準	○					PSC	
12	向陽病院	345								
13	神鋼記念病院	333	特定	○				地域拠点	PSCコア	
14	神戸掖済会病院	325	標準	○					PSCコア	在後病
15	神戸労災病院	316	標準	○						在後病
16	神戸赤十字病院	310	標準	○		基幹			PSC	
17	神戸徳洲会病院	309	標準							在後病
18	ＮＨＯ神戸医療センター	304	標準	○					PSC	在後病
19	有馬温泉病院	304								
20	兵庫県立こども病院	290	標準	○			総合			
21	垂水病院	289								
22	川崎病院	278	標準	○						在後病
23	神戸白鷺病院	278								
24	済生会　兵庫県病院	268	標準	○			地域			
25	湊川病院	241								

出典：
「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）
「厚生労働省 令和7年告示第166号」
「地域医療支援病院一覧　令和6年9月1日時点」（厚生労働省）
「救命救急センター設置状況一覧　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「災害拠点病院一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「周産期母子医療センター一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「がん診療連携拠点病院等一覧表　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「一次脳卒中センター（PSC）一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）
「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関の指定状況②

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
26	ポートアイランド病院	212								
27	神戸マリナーズ厚生会病院	199								支援病３
28	神戸百年記念病院	199	標準							
29	六甲アイランド甲南病院	198	標準							
30	神戸リハビリテーション病院	180								
31	六甲病院	178								支援病３
32	雄岡病院	176								
33	野村海浜病院	176								支援病２
34	神戸海星病院	176	標準							支援病３
35	新生病院	168								
36	神戸協同病院	167								支援病２
37	三菱神戸病院	164	標準							支援病３
38	金沢病院	164								支援病３
39	真星病院	156	標準							支援病２
40	東神戸病院	154								支援病２
41	ポートアイランドリハビリテーション病院	150								
42	小原病院	149								
43	大池病院	148								
44	広野高原病院	147								
45	新須磨病院	147	標準						PSC	支援病３
46	北須磨病院	144								支援病３
47	荻原記念病院	142								
48	吉田病院	139	標準						PSCコア	
49	神戸朝日病院	134								支援病２
50	佐野病院	131								

出典：
「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）
「厚生労働省 令和7年告示第166号」
「地域医療支援病院一覧 令和6年9月1日時点」（厚生労働省）
「救命救急センター設置状況一覧 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「災害拠点病院一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「周産期母子医療センター一覧 令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「がん診療連携拠点病院等一覧表 令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「一次脳卒中センター（PSC）一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）
「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧 認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関の指定状況③

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
51	須磨浦病院	126								
52	神戸ほくと病院	121								支援病２
53	本山リハビリテーション病院	120								
54	神戸博愛病院	120								支援病３
55	神戸大山病院	120								支援病２
56	国際がん医療・研究センター	120								
57	舞子台病院	120								
58	久野病院	118								
59	順心神戸病院	118	標準						PSC	支援病３
60	神戸アドベンチスト病院	116	標準							支援病１
61	伊川谷病院	115								支援病１
62	名谷病院	112								支援病３
63	髙橋病院	112	標準							
64	公文病院	111								
65	適寿リハビリテーション病院	110								支援病３
66	恒生病院	109	標準						PSCコア	
67	みどり病院	108								支援病２
68	昭生病院	103								
69	神戸平成病院	100								支援病３
70	サポートハウス　ココロネ住吉	100								
71	アネックス湊川ホスピタル	100								
72	協和病院	99								
73	尾原病院	98								
74	丸山病院	94								
75	三聖病院	90								支援病３

出典：
「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）
「厚生労働省 令和7年告示第166号」
「地域医療支援病院一覧　令和6年9月1日時点」（厚生労働省）
「救命救急センター設置状況一覧　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「災害拠点病院一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「周産期母子医療センター一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「がん診療連携拠点病院等一覧表　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「一次脳卒中センター（PSC）一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）
「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関の指定状況④

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
76	野瀬病院	90								支援病３
77	宮地病院	88								支援病２
78	顕修会すずらん病院	88								
79	神戸医療福祉センターにこにこハウス	88								
80	西病院	84	標準							支援病３
81	吉田アーデント病院	80								支援病３
82	春日病院	80								支援病３
83	神戸低侵襲がん医療センター	80								支援病３
84	偕生病院	79								支援病２
85	パルモア病院	70								
86	甲北病院	68								支援病３
87	春日野会病院	60								支援病２
88	あんしん病院	60								
89	田所病院	60								支援病３
90	有泉病院	60								
91	足立病院	60								支援病３
92	隈病院	58								
93	母と子の上田病院	57								
94	伊川谷北病院	56								
95	神戸医療福祉センターひだまり	56								
96	新須磨リハビリテーション病院	56								
97	井上病院	56								支援病３
98	恒生かのこ病院	55								支援病２
99	中井病院	48								支援病３
100	明芳病院	48								支援病３

出典：
「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）
「厚生労働省 令和7年告示第166号」
「地域医療支援病院一覧　令和6年9月1日時点」（厚生労働省）
「救命救急センター設置状況一覧　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「災害拠点病院一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「周産期母子医療センター一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「がん診療連携拠点病院等一覧表　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「一次脳卒中センター（PSC）一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）
「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関の指定状況⑤

No.	医療機関略称	病床数	DPC	地域医療支援病院	救命救急センター	災害拠点病院	周産期	がん診療	脳卒中	在宅医療
101	住吉川病院	45								
102	松田病院	44								支援病３
103	湊の杜病院	44								
104	原泌尿器科病院	42								
105	なでしこレディースホスピタル	36								
106	明芳外科リハビリテーション病院	35								
107	兵庫県災害医療センター	30			高度	基幹			PSC	
108	神戸市立神戸アイセンター病院	30								
109	新長田眼科病院	20								

出典：
「施設基準の届出受理状況（全体）（届出受理医療機関名簿）令和7年1月1日現在」（各地方厚生局）
「厚生労働省 令和7年告示第166号」
「地域医療支援病院一覧　令和6年9月1日時点」（厚生労働省）
「救命救急センター設置状況一覧　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「災害拠点病院一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「周産期母子医療センター一覧　令和6年4月1日現在」（厚生労働省）
「がん診療連携拠点病院等一覧表　令和7年4月1日現在」（厚生労働省）
「一次脳卒中センター（PSC）一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）
「一次脳卒中センター（PSC）コア一覧　認定期間：2025/4/1～2026/3/31」（一般社団法人日本脳卒中学会）

2/ 医療提供体制の概況

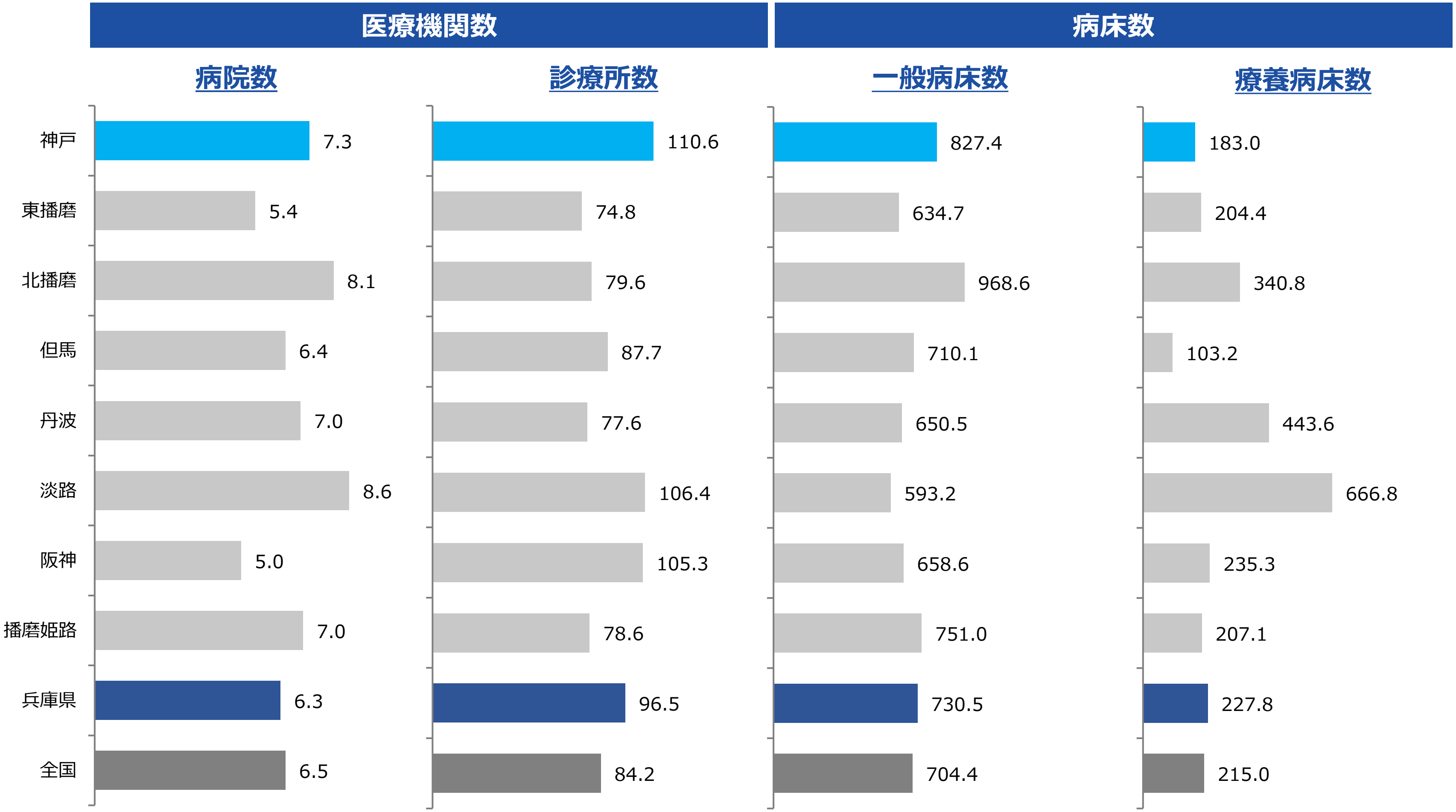
地域の医療提供体制を、医療資源の供給量や受療動向から整理する。

- 病床数
- 医師数
- 職種別人員配置

全国・県平均や医師偏在指標との比較から、地域の供給構造における不足や偏りを把握する。
患者流出入や平均在院日数などを踏まえ、医療資源の効率性と機能分化の進展を評価する。

兵庫県｜人口10万人あたり医療機関数・病床数

都道府県内二次医療圏の、人口10万人あたりの医療機関数と病床数を比較しています。
全国よりも病院数や病床数が多い場合には、医療資源が分散している可能性があります。
診療所が少ない場合は、かかりつけ医の確保が課題となっている可能性があります。

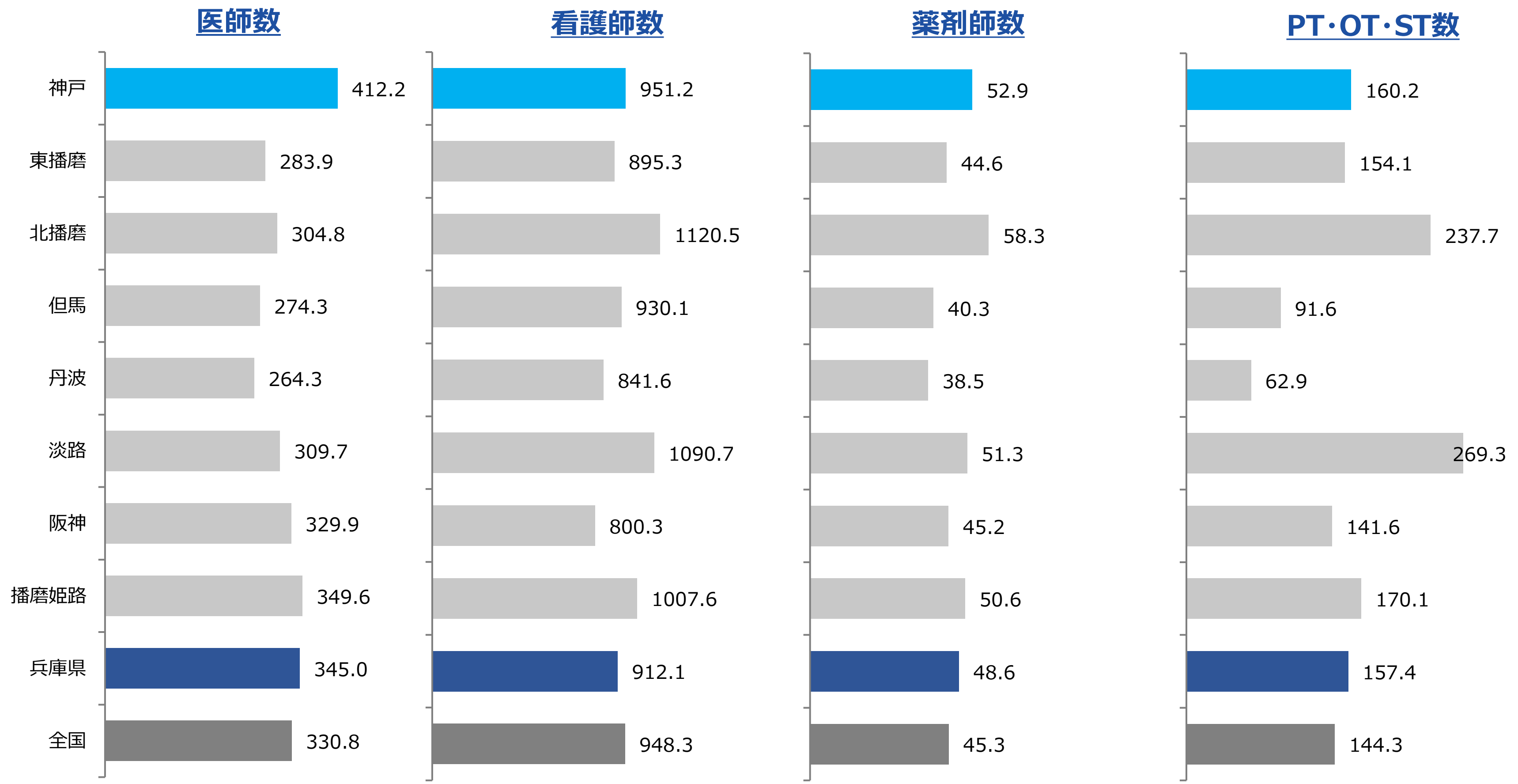


出典：「令和5年医療施設（静態・動態）調査」（厚生労働省）
　　：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜人口10万人あたり医療従事者数の比較

都道府県内の二次医療圏における、人口10万人あたりの医療従事者数を比較しています。
地域全体の医療従事者に不足がないかを確認し、医療従事者の確保が現状において困難となっていないか確認します。

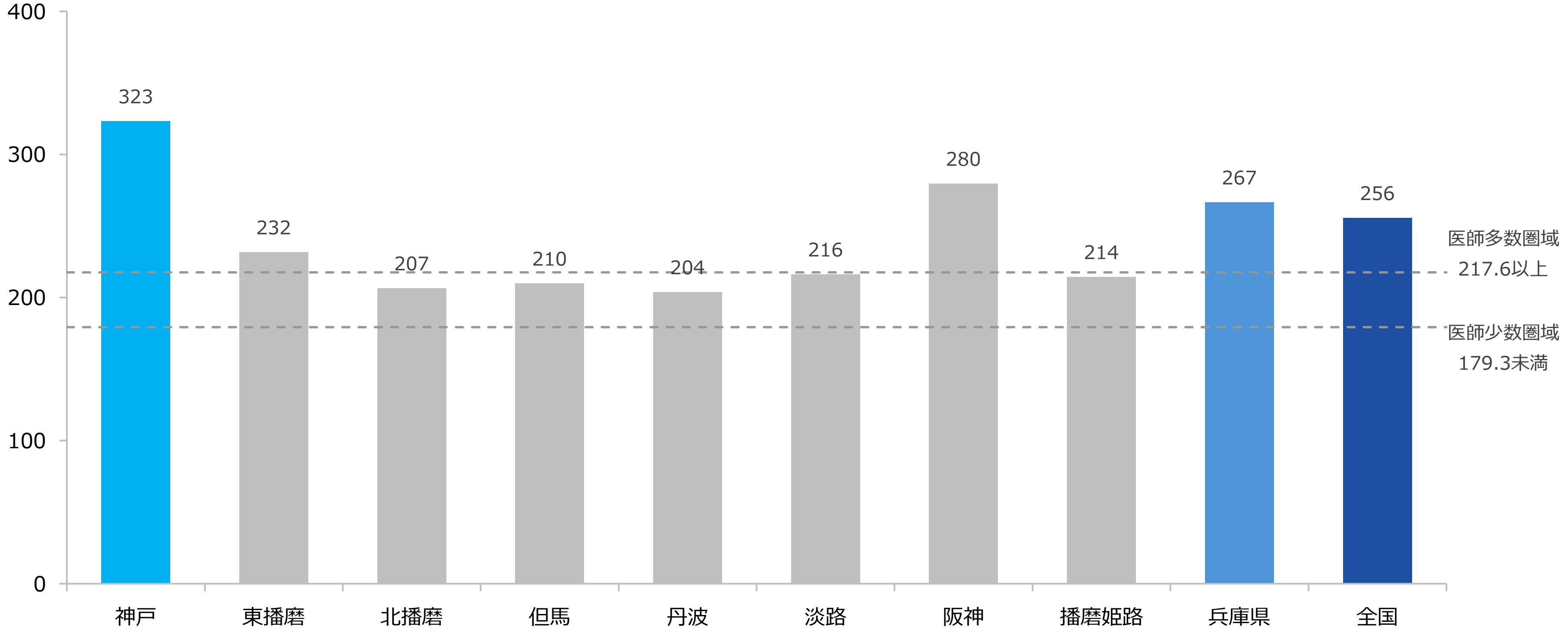


出典：「令和5年医療施設（静態･動態）調査」（厚生労働省）
　　：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜都道府県内の医療圏の医師偏在指標

都道府県内の二次医療圏における、人口10万人あたりの医師数を比較しています。
医師偏在指標は、患者の流出入等の患者動向や医師の年齢等の条件を調整し、全国の二次医療圏と患者数に対する医師のマンパワーを比較する指数となります。

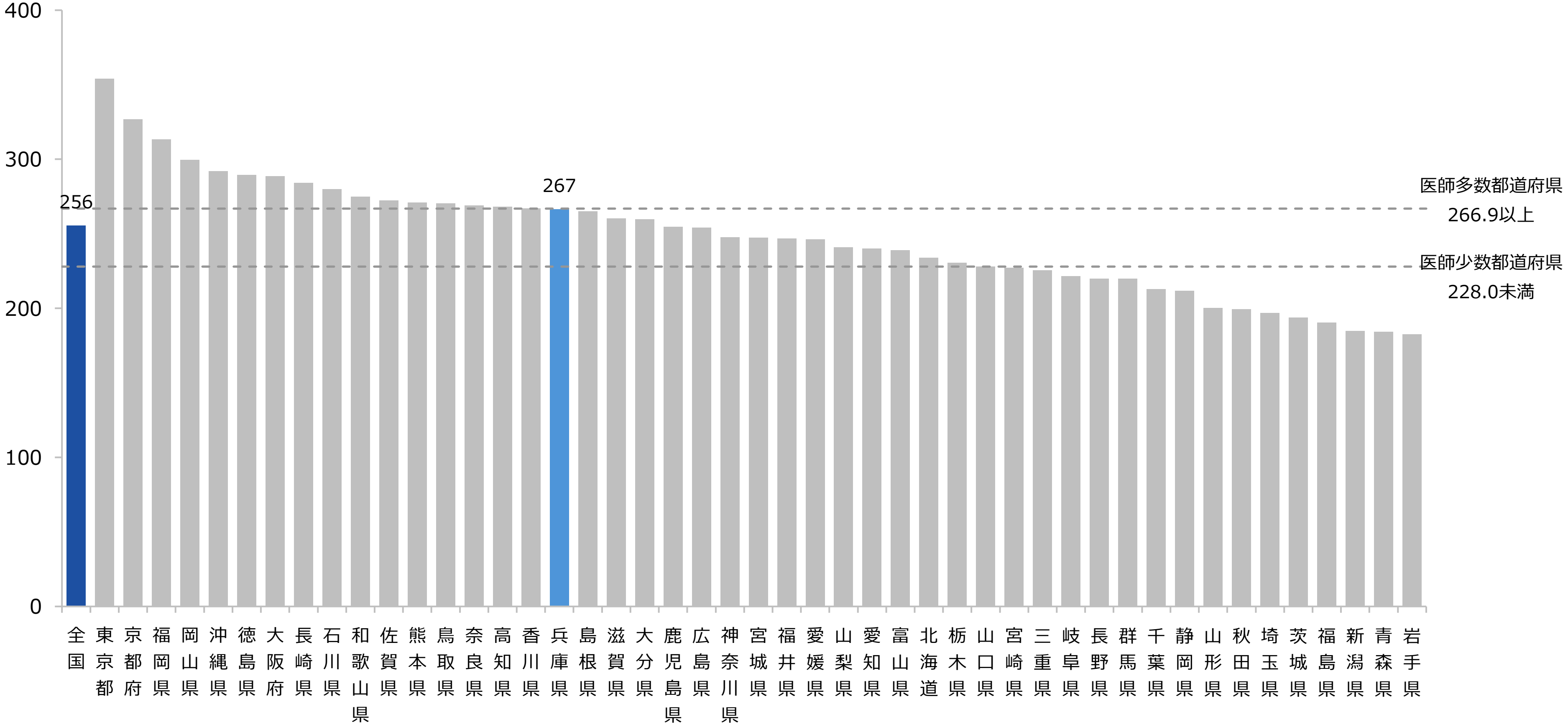


出典：「医師偏在指標関連データ（令和6年1月公表版）」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

都道府県別の医師偏在指標

医師偏在指標を他の都道府県と比較しています。
都道府県全体で医師数が不足している場合、当該医療圏での医師確保は比較的困難となります。
当該医療圏以外の動向も含めて整理をする必要があります。



出典：「医師偏在指標関連データ（令和6年1月公表版）」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜診療科別医師数

当該医療圏の65歳以上人口10万人あたりの医師数を、診療科別で比較しています。
地域内に不足している診療科を確認できます。

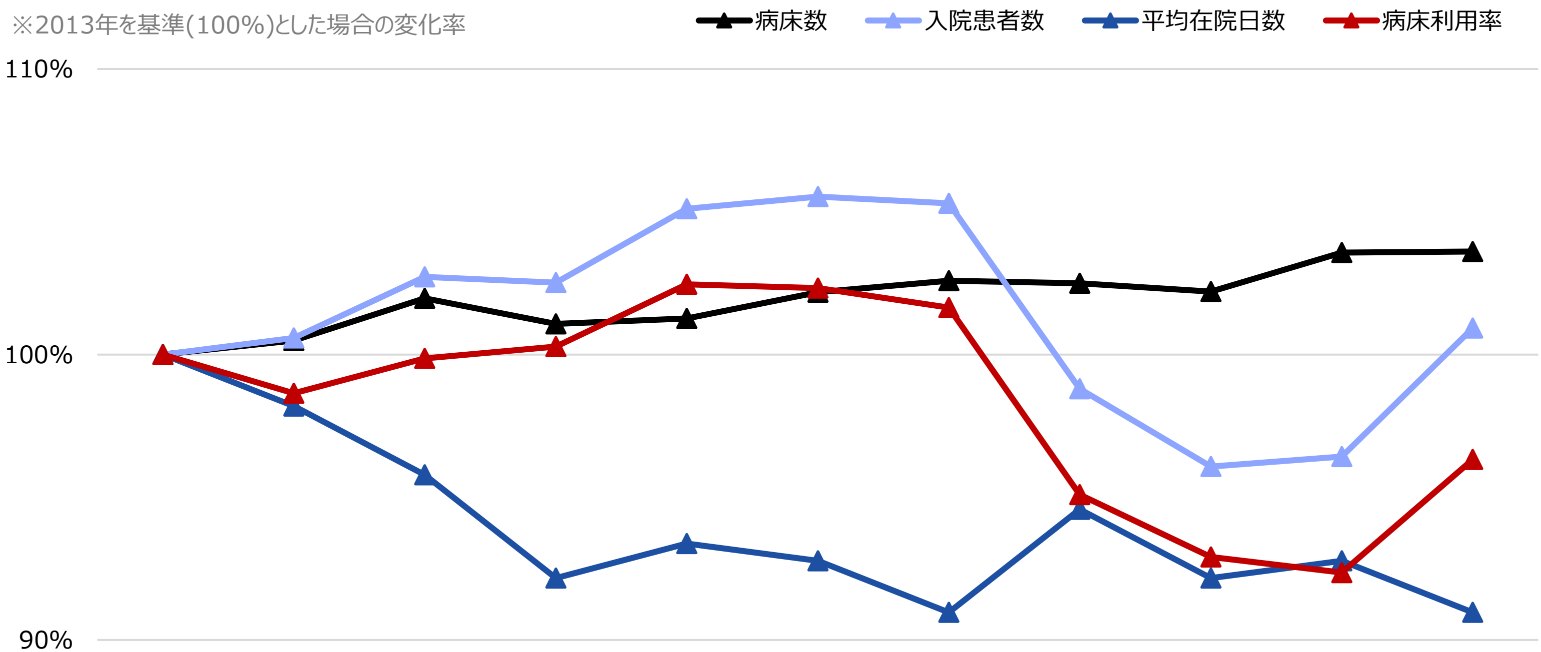
区分	診療科	65歳以上人口10万人あたり医師数		全国平均との差	
		医療圏	全国	圏域ー全国	割合
内科系	内科	210.2	86.5	123.7	+143%
	呼吸器内科	21.7	9.9	11.8	+119%
	循環器内科	63.2	19.1	44.1	+231%
	消化器内科(胃腸内科)	64.4	22.6	41.9	+186%
	腎臓内科	18.8	8	10.9	+136%
	脳神経内科	17.9	8.3	9.6	+117%
	糖尿病内科(代謝内科)	21	8.4	12.6	+149%
	血液内科	9.5	4.2	5.3	+126%
	アレルギー科	0	0.3	-0.3	-
	リウマチ科	8.6	2.7	5.9	+214%
	感染症内科	2.4	0.9	1.5	+174%
外科系	外科	47.2	18.1	29.2	+161%
	呼吸器外科	8.6	3	5.6	+184%
	心臓血管外科	9.3	4.6	4.7	+104%
	乳腺外科	8.8	3.3	5.6	+171%
	気管食道外科	0	0.1	-0.1	-
	消化器外科(胃腸外科)	27.7	8.2	19.5	+238%
	泌尿器科	29.1	11.2	18	+161%
	肛門外科	1.9	0.6	1.3	+202%
	脳神経外科	29.6	10.6	18.9	+178%
	整形外科	88.5	31.8	56.7	+178%
	形成外科	15.3	4.5	10.7	+236%
小児・周産期	小児科	76.1	25.2	50.9	+202%
	小児外科	5	1.2	3.8	+317%
	産婦人科	45.1	16	29	+181%
	産科	2.1	0.7	1.4	+205%
	婦人科	7.6	2.9	4.7	+162%
眼科・耳鼻・皮膚・美容	眼科	55.3	19.2	36.2	+189%
	耳鼻いんこう科	35.1	13.3	21.8	+164%
	皮膚科	40.3	14.2	26.1	+184%
	美容外科	5.5	1.8	3.7	+211%
麻酔・集中治療系	麻酔科	44.6	14.6	30	+205%
	救急科	15.3	5.5	9.7	+176%
	集中治療科	5.2	1.3	3.9	+304%
放射線・検査系	放射線科	31.5	10.3	21.2	+205%
	病理診断科	9.8	3.2	6.6	+208%
	臨床検査科	0.7	0.9	-0.2	▲22%
リハビリ	リハビリテーション科	9.1	4.4	4.7	+108%
精神	精神科	60.4	23.8	36.6	+154%
	心療内科	4.3	1.2	3.1	+252%
その他	その他	91.9	36.7	55.1	+150%
総計	総計	1248.7	463.3	785.4	+170%

出典：「令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計」（厚生労働省）
　　：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜病床数及び診療実績の推移（一般病床）

当該医療圏の一般病床における、診療実績の推移を示しています。
入院患者数が減少しているか、また、それが平均在院日数の短縮によるものかを確認します。
入院患者数の減少に合わせて病床数が減少しているか、病床利用率が低下していないか確認します。



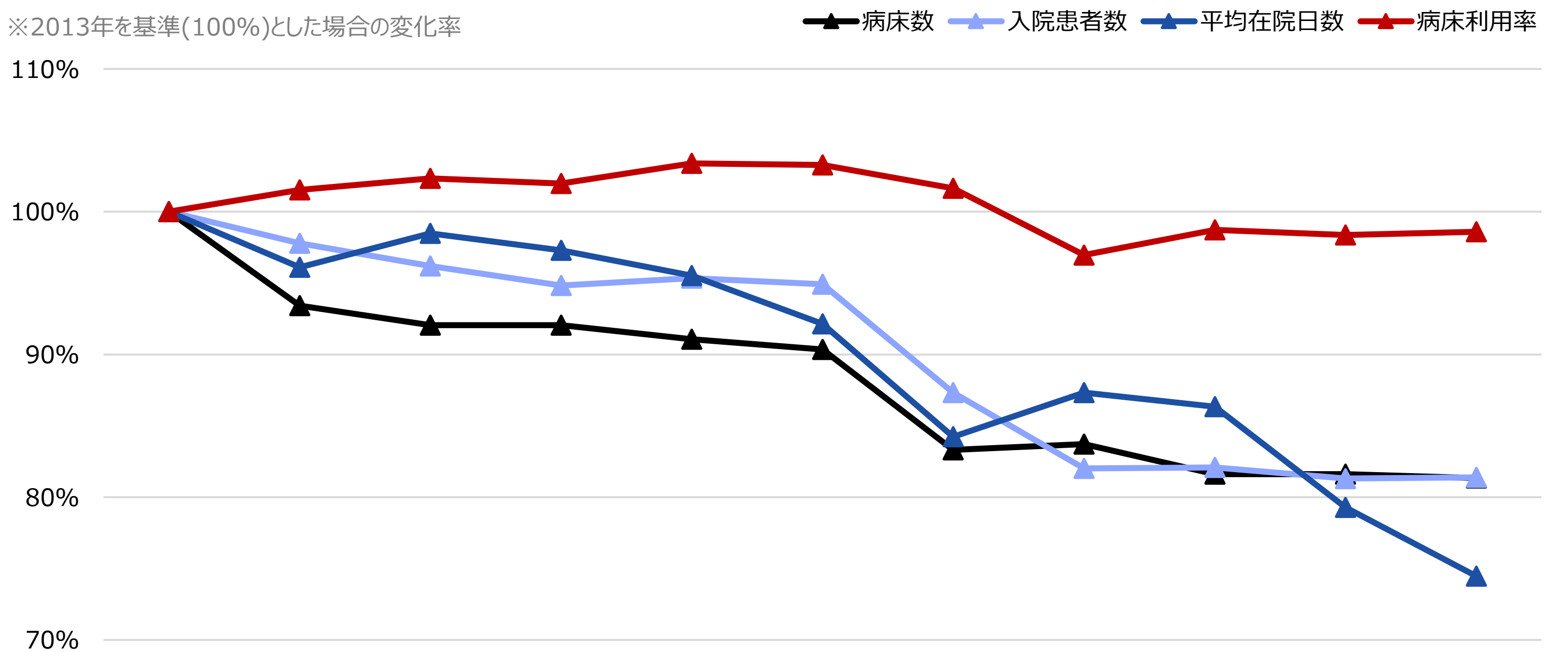
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	11,982	12,040	12,218	12,110	12,133	12,243	12,291	12,281	12,246	12,409	12,414	+3.6%
入院患者数（人／日）	8,683	8,733	8,919	8,901	9,126	9,163	9,143	8,579	8,342	8,372	8,763	+0.9%
平均在院日数（日）	16.6	16.3	15.9	15.3	15.5	15.4	15.1	15.7	15.3	15.4	15.1	▲9.0%
病床利用率（%）	73.3	72.3	73.2	73.5	75.1	75.0	74.5	69.7	68.1	67.7	70.6	▲3.7%

出典：「病院報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜病床数及び診療実績の推移（療養病床）

当該医療圏の療養病床における、診療実績の推移を示しています。



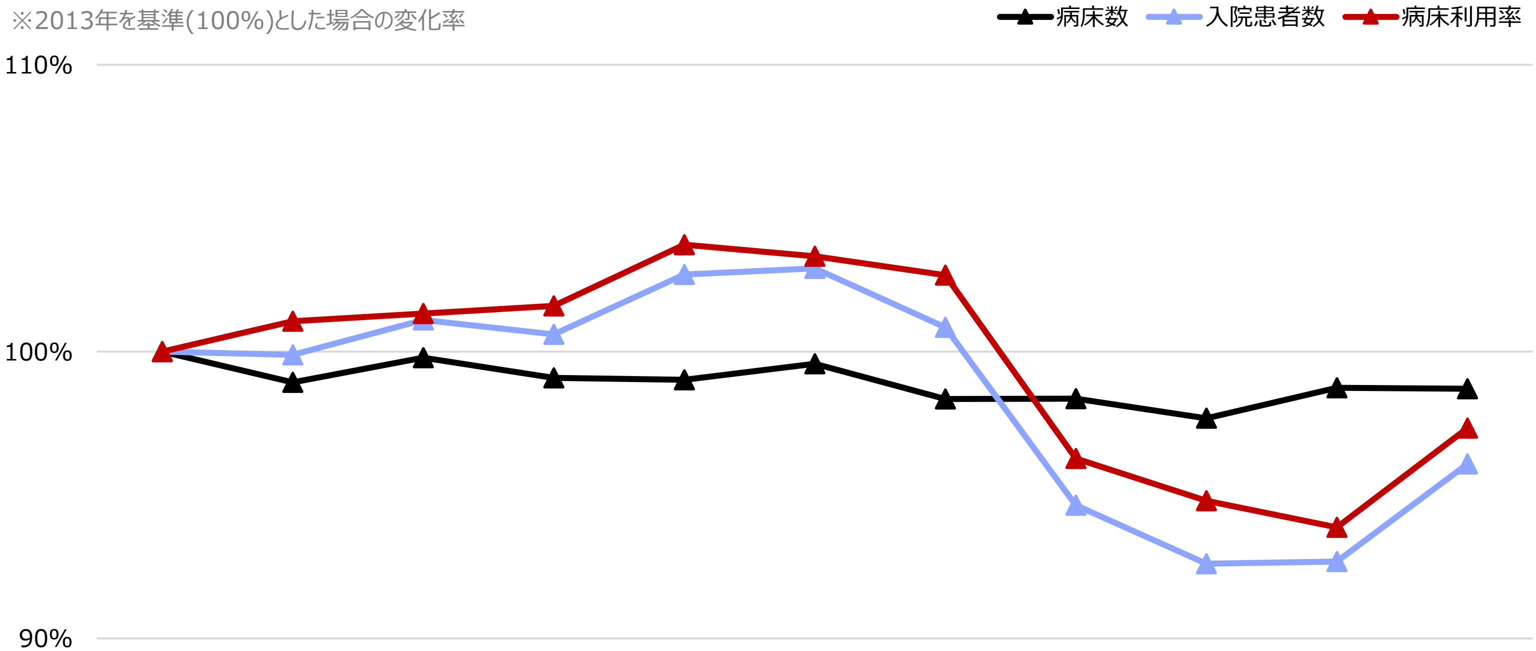
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	3,376	3,154	3,108	3,108	3,074	3,050	2,813	2,826	2,755	2,755	2,746	▲18.7%
入院患者数（人／日）	2,857	2,794	2,748	2,709	2,724	2,712	2,495	2,343	2,345	2,323	2,325	▲18.6%
平均在院日数（日）	151.6	145.7	149.3	147.5	144.8	139.7	127.7	132.4	130.9	120.2	112.9	▲25.5%
病床利用率（%）	85.7	87.0	87.7	87.4	88.6	88.5	87.1	83.1	84.6	84.3	84.5	▲1.4%

出典：「病院報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜病床数及び診療実績の推移（一般+療養）

当該医療圏の一般病床と療養病床における、診療実績の推移を示しています。



	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2013年比
病床数	15,358	15,194	15,326	15,218	15,207	15,293	15,104	15,107	15,001	15,164	15,160	▲1.3%
入院患者数（人／日）	11,540	11,527	11,667	11,610	11,850	11,875	11,638	10,922	10,687	10,695	11,088	▲3.9%
病床利用率（%）	75.1	75.9	76.1	76.3	77.9	77.6	77.1	72.3	71.2	70.5	73.1	▲2.7%

出典：「病院報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜都道府県内の医療圏の入院患者数と平均在院日数

都道府県内の二次医療圏ごとの、入院患者数の推移と平均在院日数の変化を示しています。
都道府県全体と近隣の医療圏と比較することで、各医療圏の傾向を確認できます。

医療圏	入院患者数(総数)					平均在院日数				
	2013年	2018年		2023年		2013年	2018年		2023年	
	実績	実績	2013年比	実績	2013年比	実績	実績	2013年比	実績	2013年比
全国	1,275,347	1,246,867	▲2.2%	1,123,654	▲11.9%	30.6	27.8	▲9.2%	26.3	▲14.1%
兵庫県	51,645	52,768	+2.2%	48,453	▲6.2%	28.4	26.2	▲7.7%	25.2	▲11.3%
神戸	14,720	14,973	+1.7%	13,690	▲7.0%	26.8	23.9	▲10.8%	22.3	▲16.8%
東播磨	6,116	6,153	+0.6%	5,811	▲5.0%	26.1	23.5	▲10.0%	23.8	▲8.8%
北播磨	3,570	3,925	+9.9%	3,433	▲3.8%	38.9	36.6	▲5.9%	35.4	▲9.0%
但馬	1,585	1,381	▲12.9%	1,228	▲22.5%	28.6	27.7	▲3.1%	26.5	▲7.3%
丹波	1,142	1,147	+0.4%	1,062	▲7.0%	38.3	35.5	▲7.3%	34.8	▲9.1%
淡路	1,803	1,814	+0.6%	1,673	▲7.2%	43.9	40.9	▲6.8%	40.7	▲7.3%
阪神	14,384	15,125	+5.2%	14,042	▲2.4%	-	25.3	-	25.1	-
播磨姫路	8,325	8,252	▲0.9%	7,513	▲9.8%	-	27.9	-	25.8	-

出典：「病院報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関別職員数①

当該医療圏内の医療機関の職員数を比較しています。
各病院の医療機能に対して、適切な職員配置となっているか確認します。

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
1	神戸大学医学部附属病院	730.5	592	1,036.3	83.8	27.8	71.7	2,167.2
2	神戸市立医療センター中央市民病院	437.5	424	1,234.2	51.1	78.1	79.3	2,076.3
3	兵庫県立こども病院	197.5	193	630.5	32.6	10.6	23.8	944.8
4	神戸市立西神戸医療センター	171.7	165	632.2	59.6	24.0	41.5	1,025.8
5	甲南医療センター	167.0	142	470.0	24.0	35.0	24.0	814.0
6	神鋼記念病院	136.0	134	372.3	22.7	24.0	26.0	672.0
7	神戸市立医療センター西市民病院	121.0	121	450.4	21.7	24.4	23.3	706.9
8	神戸赤十字病院	100.8	97	302.1	21.9	21.0	24.3	524.5
9	神戸労災病院	81.8	81	264.8	7.1	25.4	17.9	442.4
10	ＪＣＨＯ神戸中央病院	81.2	79	330.0	12.7	25.0	24.0	553.8
11	済生会　兵庫県病院	69.4	67	274.6	22.9	13.2	16.8	447.9
12	川崎病院	70.3	64	243.5	31.1	20.6	19.3	442.8
13	ＮＨＯ神戸医療センター	89.3	61	282.7	11.4	21.0	18.0	465.4
14	神戸掖済会病院	60.1	57	274.6	26.6	33.0	22.4	482.9
15	神戸百年記念病院	59.5	47	171.3	34.6	34.0	10.0	372.4
16	隈病院	39.6	36	70.0	5.0	0	0	160.6
17	神戸海星病院	41.4	34	261.1	39.0	30.3	12.0	424.7
18	兵庫県災害医療センター	32.2	32	103.4	2.7	0	3.0	152.3
19	神戸徳洲会病院	34.7	32	164.3	32.1	32.0	17.0	333.9
20	新須磨病院	38.1	29	133.4	44.7	21.0	7.0	287.5
21	三菱神戸病院	36.2	28	167.0	20.0	13.0	14.0	293.5
22	兵庫県立リハビリテーション中央病院	30.1	24	199.1	13.8	123.3	8.4	401.4
23	東神戸病院	24.4	19	103.3	15.5	36.8	6.0	206.7
24	六甲病院	22.4	19	89.9	13.0	24.6	7.2	169.6
25	神戸低侵襲がん医療センター	20.9	18	61.4	6.6	4.3	4.7	119.9

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関別職員数②

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
26	神戸市立神戸アイセンター病院	18.3	17	31.3	0	0	4.4	55.0
27	ありまこうげんホスピタル	17.5	16	135.8	37.9	16.3	7.3	225.6
28	伊川谷病院	20.3	15	74.9	24.0	26.0	6.6	175.0
29	神戸アドベンチスト病院	17.8	15	136.5	19.9	5.7	5.3	205.8
30	六甲アイランド甲南病院	22.1	14	147.9	39.0	47.0	8.0	298.6
31	真星病院	13.8	13	72.7	38.0	19.0	5.0	169.1
32	北須磨病院	15.9	12	100.7	24.3	27.2	7.2	193.5
33	神戸大山病院	20.7	12	79.1	12.2	34.2	4.3	168.5
34	神戸協同病院	18.4	12	190.2	30.0	34.0	4.0	303.6
35	吉田病院	12.7	11	113.4	34.0	83.1	6.0	283.9
36	原泌尿器科病院	13.6	11	43.2	9.0	0	3.0	84.9
37	有馬温泉病院	13.3	10	98.3	75.7	58.3	0	249.5
38	パルモア病院	11.8	10	31.3	5.9	0	2.0	55.9
39	国際がん医療・研究センター	9.4	9	49.0	0	3.0	4.0	73.4
40	神戸朝日病院	11.9	9	79.4	24.6	8.0	7.0	153.4
41	母と子の上田病院	10.9	8	54.1	14.1	0	1.8	86.1
42	髙橋病院	13.4	8	69.2	13.7	2.0	5.0	130.0
43	神戸平成病院	11.5	8	50.9	14.8	61.0	4.8	156.0
44	荻原記念病院	13.0	8	68.1	32.9	91.9	3.9	221.4
45	ポートアイランドリハビリテーション病院	11.1	8	62.4	22.0	58.8	3.6	166.6
46	なでしこレディースホスピタル	9.2	8	65.2	0	0	1.2	83.0
47	野村海浜病院	8.0	7	66.0	29.0	7.0	5.0	123.0
48	順心神戸病院	14.0	7	81.9	20.0	55.0	5.1	188.8
49	神戸リハビリテーション病院	11.4	7	78.9	40.6	113.4	3.0	256.6
50	住吉川病院	9.6	7	17.0	6.0	0	0	39.6

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜医療機関別職員数③

No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
51	ポートアイランド病院	7.0	7	94.7	37.6	85.8	7.5	254.0
52	あんしん病院	16.3	7	88.0	10.0	23.0	9.4	158.7
53	名谷病院	9.1	6	57.3	19.4	49.7	6.0	154.9
54	顕修会すずらん病院	9.2	6	57.4	18.7	10.6	4.8	113.1
55	西病院	10.2	6	64.3	19.9	14.0	2.8	121.9
56	本山リハビリテーション病院	6.4	6	58.4	21.3	88.0	3.0	181.1
57	春日野会病院	10.0	6	41.6	13.3	15.0	3.0	90.9
58	甲北病院	8.2	5	36.2	16.0	2.4	3.3	70.7
59	三聖病院	7.7	5	42.4	21.2	11.0	6.0	94.3
60	新長田眼科病院	7.0	5	22.2	0	0	1.4	32.0
61	恒生かのこ病院	6.1	5	33.9	1.0	12.0	2.8	61.6
62	サポートハウス　ココロネ住吉	6.7	5	32.9	20.4	23.9	3.0	91.9
63	公文病院	4.9	4	34.8	21.8	2.0	2.0	71.5
64	神戸医療福祉センターにこにこハウス	4.6	4	58.3	6.8	19.2	2.2	96.7
65	適寿リハビリテーション病院	4.5	4	43.5	14.4	34.6	2.0	103.0
66	協和病院	5.3	4	30.2	12.7	14.5	2.7	70.5
67	春日病院	8.0	4	35.7	15.5	8.9	3.2	79.3
68	神戸博愛病院	7.5	4	55.5	29.1	6.0	4.0	106.2
69	舞子台病院	7.6	4	52.7	12.4	13.0	6.0	100.2
70	尾原病院	7.5	4	45.4	22.4	5.0	3.5	94.8
71	足立病院	5.1	3	30.5	9.3	5.5	2.0	55.4
72	久野病院	4.6	3	22.0	26.0	2.0	2.0	60.8
73	新須磨リハビリテーション病院	5.2	3	26.3	11.0	44.0	3.0	90.7
74	明芳病院	4.4	3	18.7	12.1	4.3	1.0	42.8
75	昭生病院	6.4	3	37.8	18.8	3.1	2.0	77.1

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏 ｜ 医療機関別職員数④

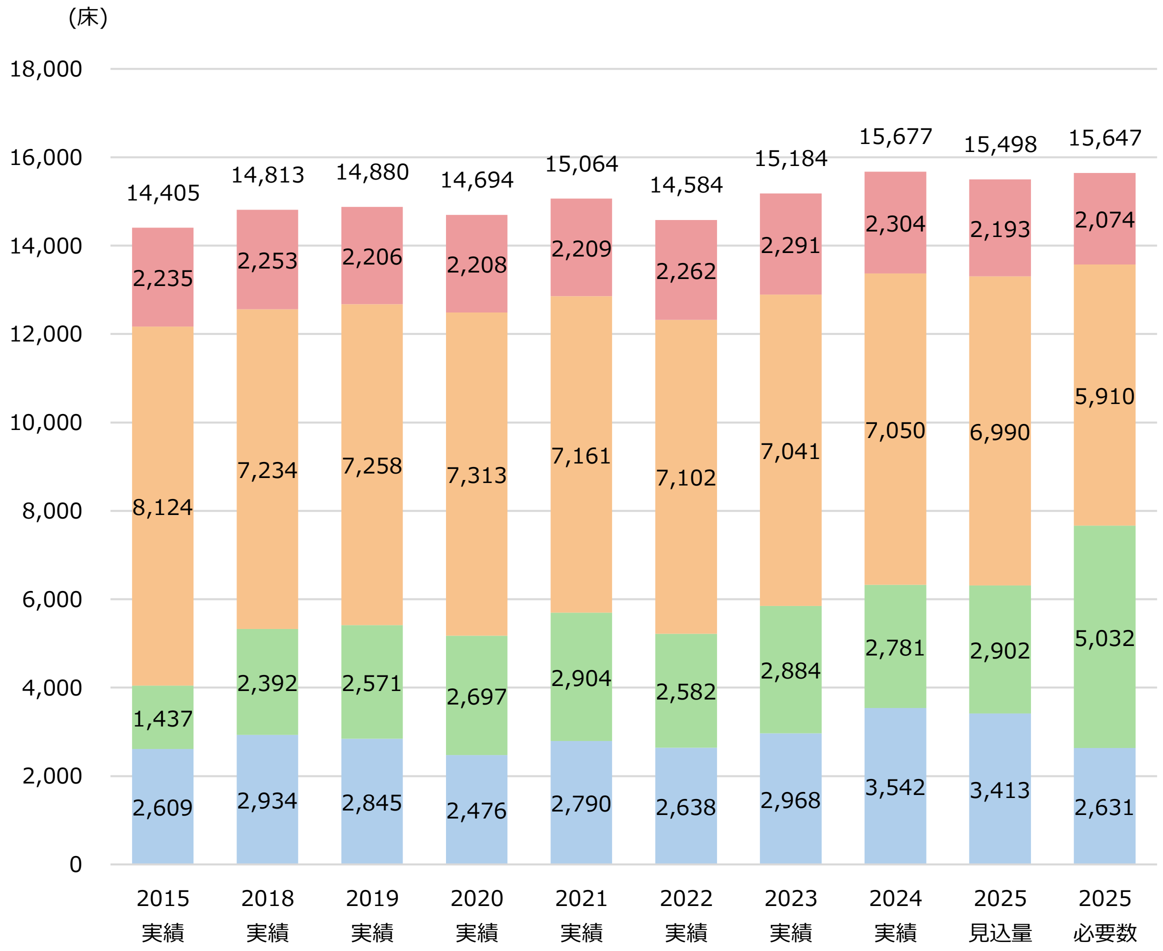
No.	医療機関名	医師	うち、常勤	看護職員	看護補助者	PT+OT+ST	薬剤師	全職員
76	神戸ほくと病院	11.1	3	73.4	27.0	0	0	126.8
77	小原病院	8.2	3	44.2	11.0	2.0	3.5	80.0
78	吉田アーデント病院	10.9	2	47.0	17.0	19.0	2.3	102.0
79	神戸医療福祉センターひだまり	3.2	2	35.6	2.0	8.1	1.0	51.9
80	丸山病院	5.5	2	60.3	43.6	0.1	4.6	127.8
81	松田病院	2.0	2	20.6	7.2	8.4	1.6	44.6
82	明芳外科リハビリテーション病院	3.4	1	28.6	12.7	6.6	1.0	59.3
83	須磨浦病院	3.8	1	34.8	29.0	0	1.8	71.4
84	井上病院	1.0	1	21.0	16.0	2.0	2.0	43.4
85	田所病院	3.8	1	22.5	17.7	15.8	2.0	64.8
86	伊川谷北病院	0	0	9.7	9.6	0.1	0	20.4
87	佐野病院	0	0	57.0	14.0	1.0	2.0	74.0
88	恒生病院	0	0	60.8	14.8	56.3	4.8	141.7
89	湊の杜病院	0	0	25.2	2.0	0.4	1.0	35.6
90	野瀬病院	0	0	122.8	41.4	32.3	3.7	207.6
91	宮地病院	0	0	54.2	15.4	0	0	69.6
92	広野高原病院	0	0	56.0	36.8	39.0	7.0	149.8
93	金沢病院	0	0	50.9	28.2	12.0	4.0	96.1
94	有泉病院	0	0	16.6	19.9	0.4	1.9	39.8
95	神戸マリナーズ厚生会病院	0	0	97.0	18.2	88.6	4.9	237.2
96	みどり病院	0	0	51.0	21.0	1.0	0	73.0
97	偕生病院	0	0	36.6	15.6	0	0	52.2
98	中井病院	0	0	21.5	7.0	8.0	2.0	40.5
	総計	3,475.6	2,991	12,487.8	2,062.0	2,251.9	768.8	23,319.6

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸区域｜病床機能別の病床数の推移と必要病床数

当該構想区域の病床機能別の病床数の推移と、2025年の必要病床数を示しています。
病床数全体の推移だけでなく、機能ごとの増減や、必要病床数との差を検証します。
高度急性期・急性期が少ない場合は急性期の確保、回復期が少ない場合は機能分化が課題として挙げられます。

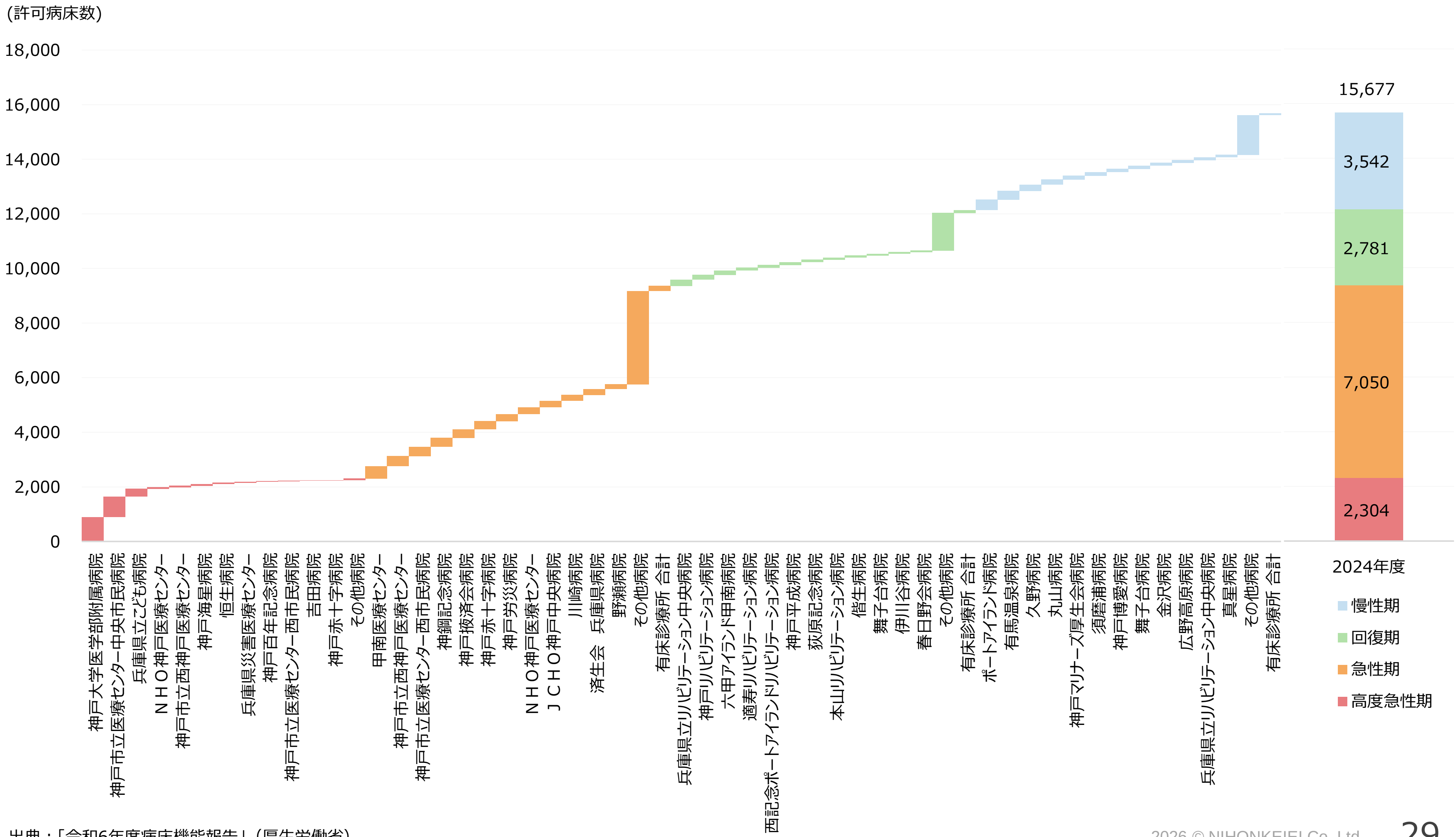


病床機能	2024年7月時点	2025年必要数	差分
高度急性期	2,304	2,074	+230
急性期	7,050	5,910	+1,140
回復期	2,781	5,032	▲2,251
慢性期	3,542	2,631	+911
合計	15,677	15,647	+30

出典：「地域医療構想　地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

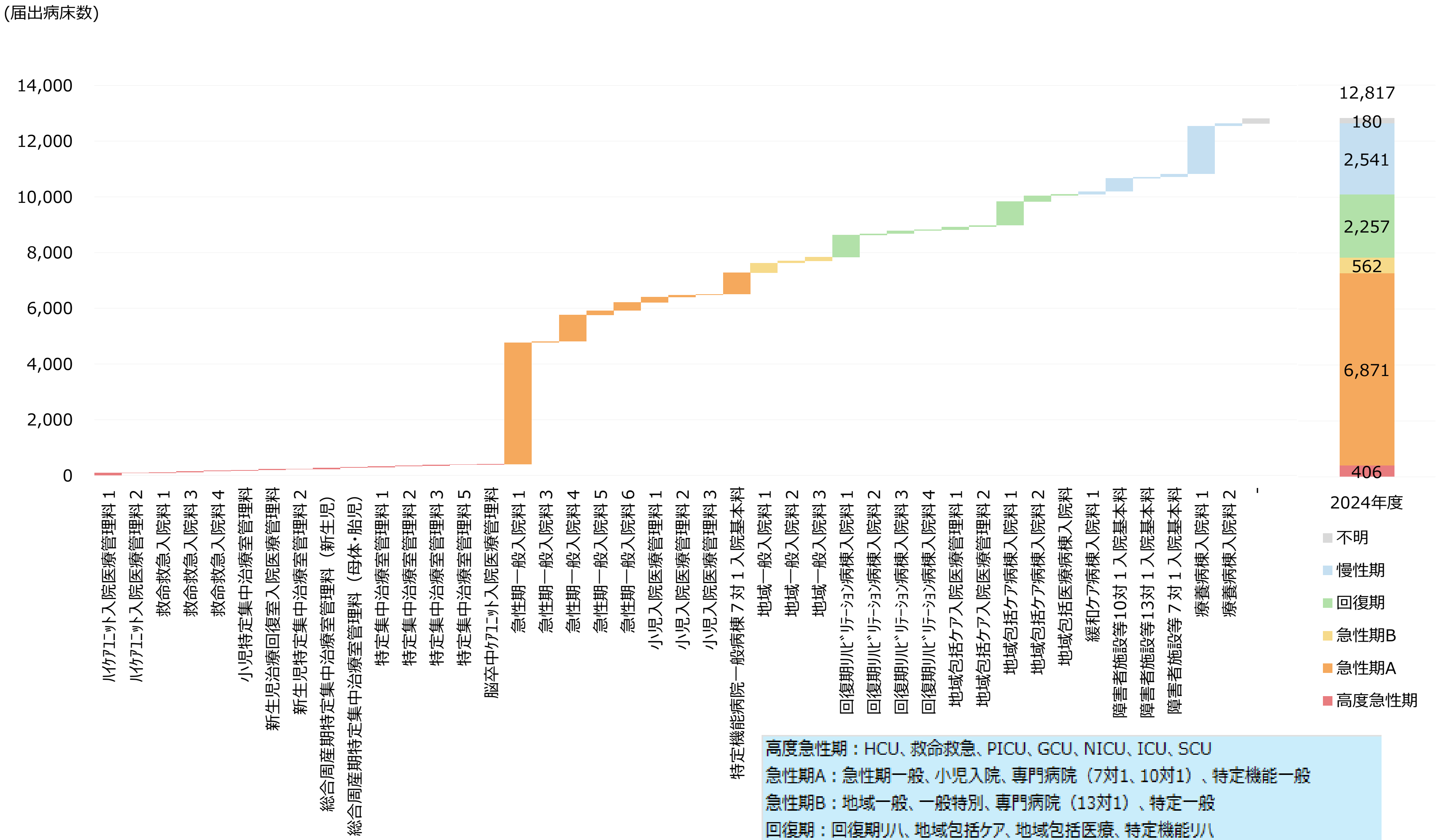
神戸医療圏｜病床機能別・医療機関別の許可病床数



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

神戸医療圏｜入院料別届出病床数
（病院のみ／入院基本料に基づく機能分類）

当該医療圏の入院料別の届出病床数を整理しています。
それぞれの病床機能に適した入院料の病床数が多いか確認できます。

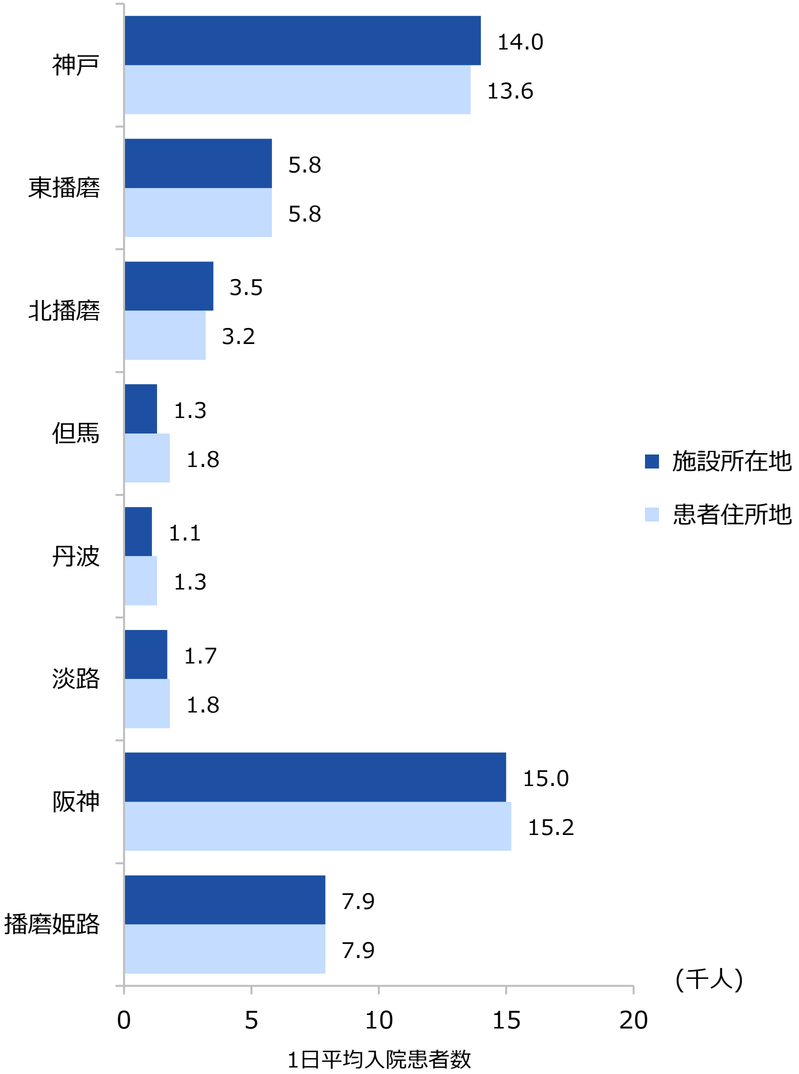


高度急性期：HCU、救命救急、PICU、GCU、NICU、ICU、SCU
急性期A：急性期一般、小児入院、専門病院（7対1、10対1）、特定機能一般
急性期B：地域一般、一般特別、専門病院（13対1）、特定一般
回復期：回復期リハ、地域包括ケア、地域包括医療、特定機能リハ
慢性期：療養、緩和ケア、障害者、障害者特定、特殊疾患

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

兵庫県｜二次医療圏別の1日平均入院患者数

左図は、都道府県内の二次医療圏における1日平均入院患者数の流出入の状況を示しています。
右表では、当該医療圏におけるICD大分類別の1日平均入院患者数の流出入を示しています。

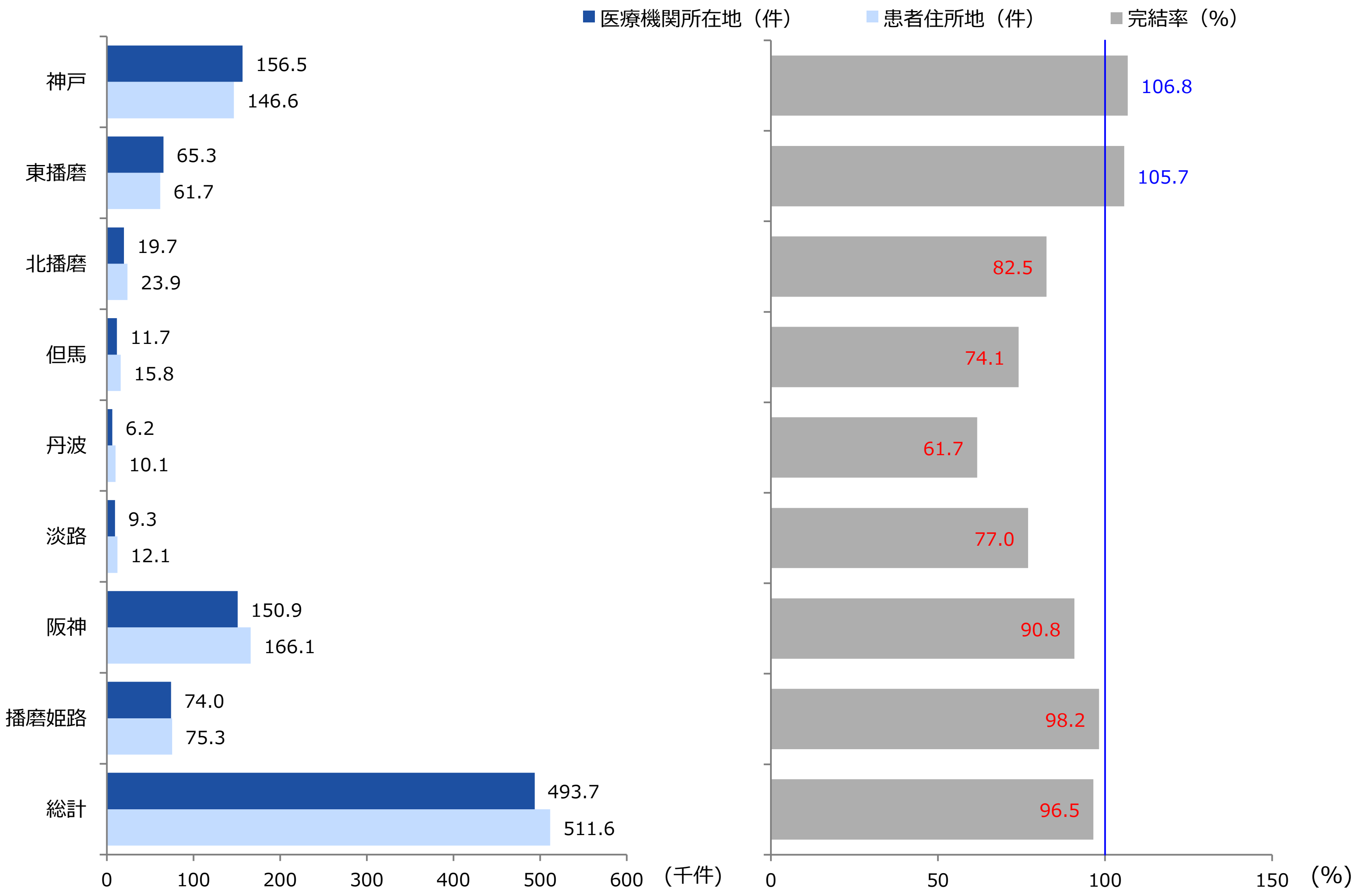


傷病分類	入院患者数(単位：千人/日)		流出入
	施設所在地	患者住所地	
Ⅰ 感染症	0.2	0.2	0
Ⅱ 新生物	1.7	1.5	0.2
Ⅲ 血液	0.1	0.1	0
Ⅳ 内分泌	0.4	0.4	0
Ⅴ 精神	2.4	2.2	0.2
Ⅵ 神経系	0.9	1.1	▲0.2
Ⅶ 眼	0.1	0.1	0
Ⅷ 耳	0	0	0
Ⅸ 循環器	1.9	1.9	0
Ⅹ 呼吸器	1.0	1.1	▲0.1
ⅩⅠ 消化器	0.8	0.9	▲0.1
ⅩⅡ 皮膚	0.2	0.2	0
ⅩⅢ 筋骨格	0.8	0.8	0
ⅩⅣ 腎尿路	0.8	0.8	0
ⅩⅤ 妊娠，分娩	0.2	0.1	0.1
ⅩⅥ 周産期	0.1	0.1	0
ⅩⅦ 先天奇形	0.1	0	0.1
ⅩⅧ 症状，徴候	0.5	0.4	0.1
ⅩⅨ 損傷，中毒	1.4	1.5	▲0.1
ⅩⅩⅠ 保健サービス	0	0.1	▲0.1
ⅩⅩⅡ 特殊目的用	0.2	0.2	0
総数	**13.8**	**13.7**	**0.1**

出典：「令和5年患者調査」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜二次医療圏別の流出入状況（DPC症例数）

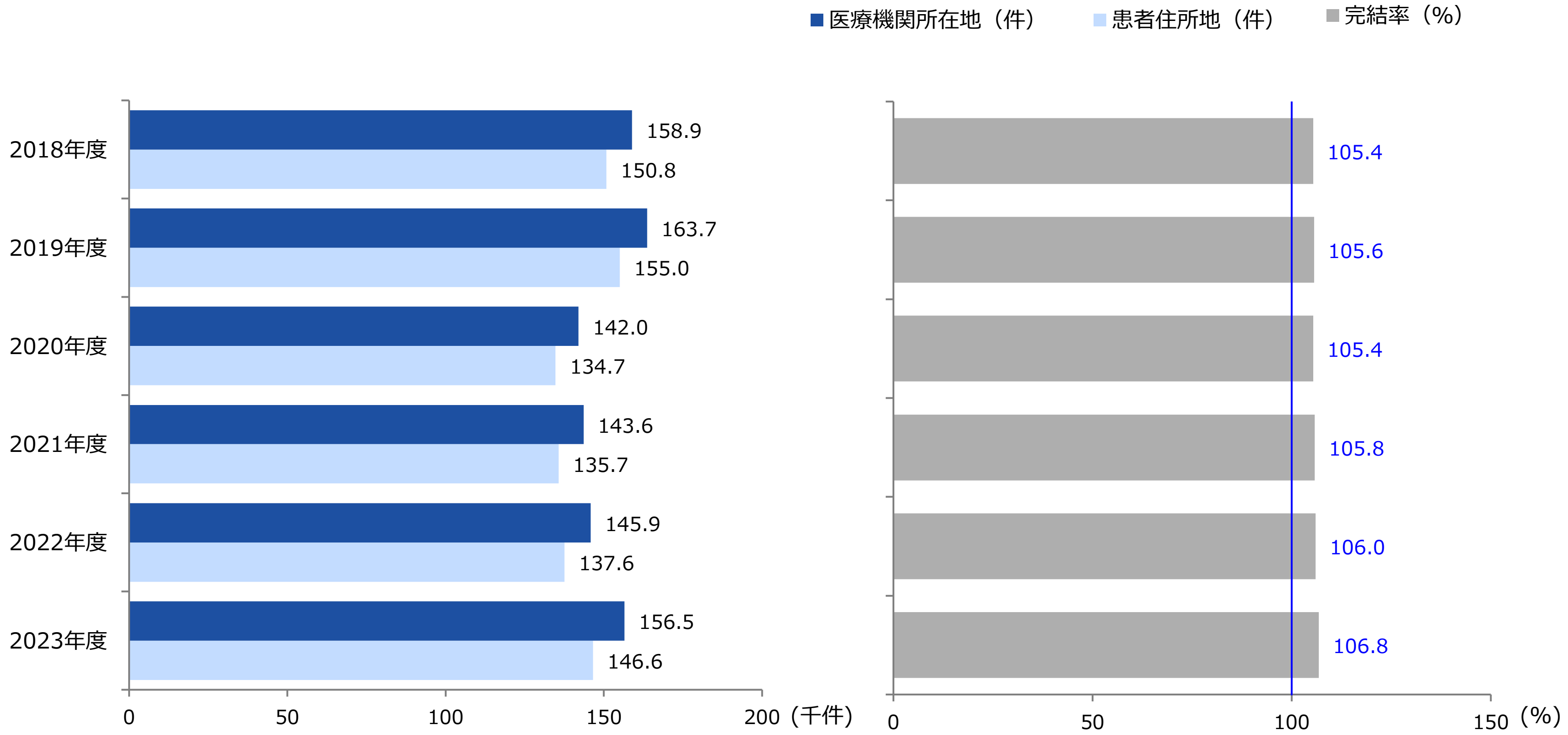


出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜患者流出入状況の年度推移（DPC症例数）

都道府県内の二次医療圏におけるDPC症例数の流出入の状況を示しています。



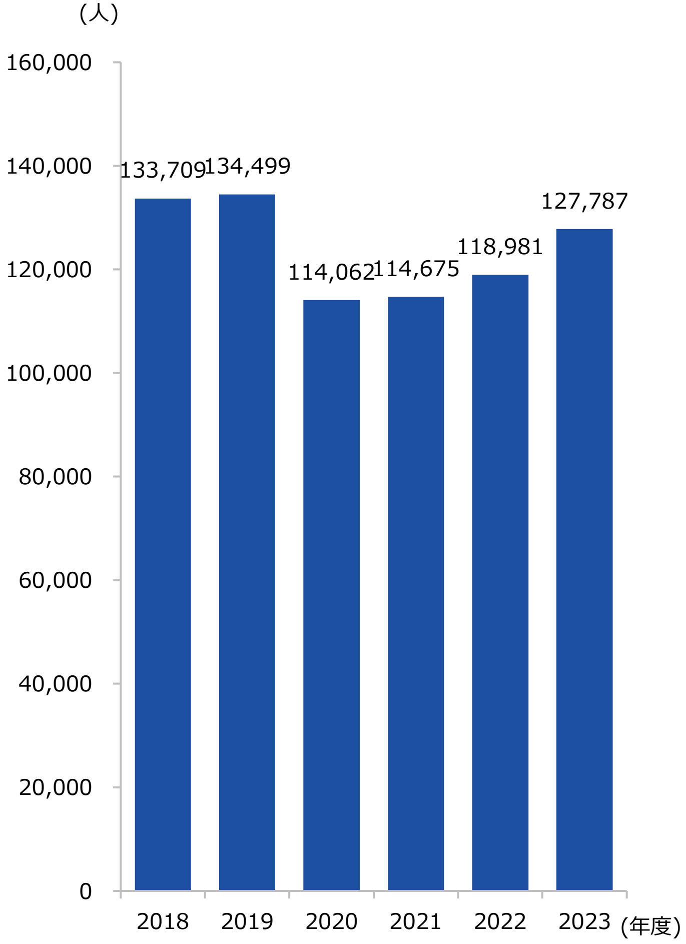
出典：「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜MDC別退院患者数の推移（DPC病院のみ）

左図は、当該医療圏のDPC対象病院における退院患者数の推移を示しています。
右表は、MDC別の退院患者数を示しています。

退院患者数：合計



退院患者数：MDC別

MDC名称	2018	2019	2020	2021	2022	2023	推移 2023-2018	2023年 構成比
MDC01 神経系	8,798	9,424	8,383	8,341	7,960	8,440	▲4.1%	6.6%
MDC02 眼科系	8,603	8,417	6,095	6,296	6,533	6,310	▲26.7%	4.9%
MDC03 耳鼻咽喉科系	5,934	5,931	4,217	4,087	4,193	4,955	▲16.5%	3.9%
MDC04 呼吸器系	15,182	14,587	10,480	10,935	12,035	15,052	▲0.9%	11.8%
MDC05 循環器系	15,554	15,357	13,265	13,413	13,967	14,260	▲8.3%	11.2%
MDC06 消化器系, 肝臓・胆道・膵臓	29,110	29,221	25,580	25,168	25,967	27,113	▲6.9%	21.2%
MDC07 筋骨格系	7,017	7,237	5,947	6,248	6,707	7,389	5.3%	5.8%
MDC08 皮膚・皮下組織	2,882	2,923	2,413	2,151	2,103	2,242	▲22.2%	1.8%
MDC09 乳房	1,587	1,633	1,405	1,474	1,642	1,775	11.8%	1.4%
MDC10 内分泌・栄養・代謝	3,848	3,960	3,306	3,345	3,511	4,085	6.2%	3.2%
MDC11 腎・泌尿系及び男性生殖器系	9,344	9,775	9,205	9,497	9,689	9,928	6.3%	7.8%
MDC12 女性生殖器系及び産褥期・異常妊娠分娩	7,351	7,126	6,432	6,487	6,203	6,262	▲14.8%	4.9%
MDC13 血液・造血器・免疫機構	3,369	3,489	3,252	3,017	3,018	3,469	3.0%	2.7%
MDC14 新生児、先天性奇形	3,870	3,776	3,380	3,542	3,520	3,472	▲10.3%	2.7%
MDC15 小児	663	640	345	425	512	606	▲8.6%	0.5%
MDC16 外傷・熱傷・中毒	8,208	8,452	7,897	7,457	8,641	8,997	9.6%	7.0%
MDC17 精神	346	323	205	229	195	264	▲23.7%	0.2%
MDC18 その他	2,043	2,228	2,255	2,563	2,585	3,168	55.1%	2.5%
総計	133,709	134,499	114,062	114,675	118,981	127,787	▲4.4%	100.0%

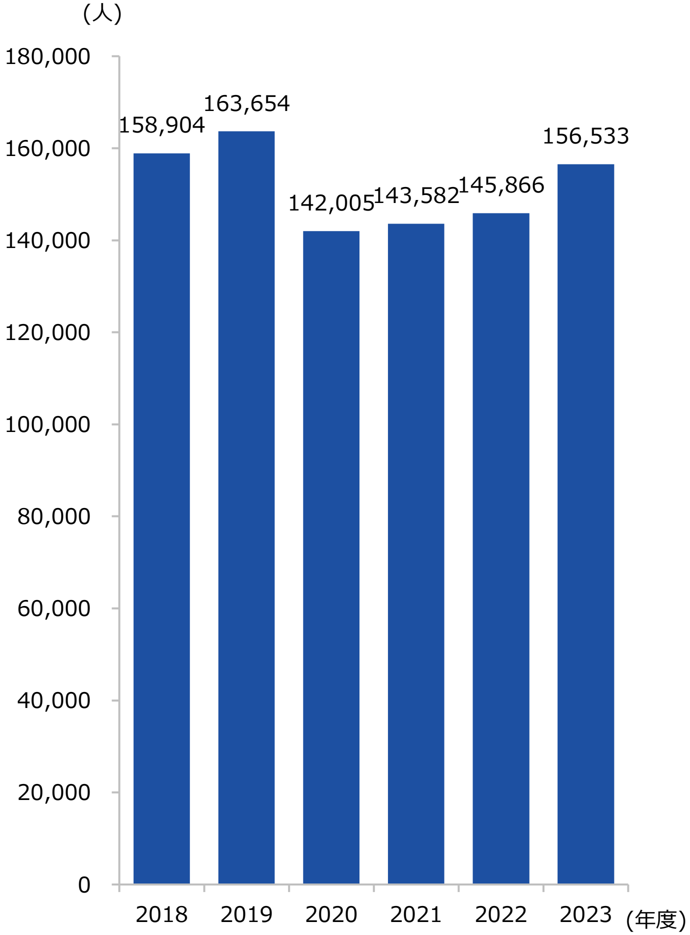
出典：「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜MDC別退院患者数の推移（出来高病院含む）

左図は、当該医療圏のDPC対象病院・出来高病院における退院患者数の推移を示しています。
右表は、MDC別の退院患者数を示しています。

退院患者数：合計



退院患者数：MDC別

MDC名称	2018	2019	2020	2021	2022	2023	推移 2023-2018	2023年構成比
MDC01 神経系	9,761	10,542	9,384	9,367	8,898	9,371	▲4.0%	6.0%
MDC02 眼科系	8,992	9,687	8,873	9,652	9,824	9,859	9.6%	6.3%
MDC03 耳鼻咽喉科系	6,449	6,606	4,711	4,615	4,641	5,477	▲15.1%	3.5%
MDC04 呼吸器系	17,976	17,686	12,473	12,971	13,686	17,064	▲5.1%	10.9%
MDC05 循環器系	16,733	16,660	14,420	14,564	14,967	15,246	▲8.9%	9.7%
MDC06 消化器系, 肝臓・胆道・膵臓	33,949	34,442	30,373	30,457	30,819	32,361	▲4.7%	20.7%
MDC07 筋骨格系	10,487	11,043	9,265	9,438	9,770	10,591	1.0%	6.8%
MDC08 皮膚・皮下組織	3,113	3,167	2,600	2,379	2,264	2,432	▲21.9%	1.6%
MDC09 乳房	1,735	1,834	1,672	1,733	1,869	2,053	18.3%	1.3%
MDC10 内分泌・栄養・代謝	6,439	6,773	5,660	5,668	5,651	6,261	▲2.8%	4.0%
MDC11 腎・泌尿系及び男性生殖器系	11,379	12,564	12,027	12,387	12,397	12,797	12.5%	8.2%
MDC12 女性生殖器系及び産褥期・異常妊娠分娩	8,467	8,312	7,888	8,001	7,595	7,620	▲10.0%	4.9%
MDC13 血液・造血器・免疫機構	3,653	3,759	3,512	3,247	3,255	3,683	0.8%	2.4%
MDC14 新生児、先天性奇形	4,573	4,511	4,145	4,010	4,156	4,135	▲9.6%	2.6%
MDC15 小児	665	647	349	428	512	608	▲8.6%	0.4%
MDC16 外傷・熱傷・中毒	11,773	12,498	11,827	11,555	12,386	13,178	11.9%	8.4%
MDC17 精神	438	411	287	295	286	352	▲19.6%	0.2%
MDC18 その他	2,322	2,512	2,539	2,815	2,890	3,445	48.4%	2.2%
総計	158,904	163,654	142,005	143,582	145,866	156,533	▲1.5%	100.0%

出典：「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

3/ 医療需要の将来推計

人口推計と受療率をもとに、将来の医療・介護需要を整理する。

- 疾患領域別の患者数推計
- 入院・外来・在宅の需要構造
- 2040年以降の需要変化

将来の患者数の増減や需要構造の変化を把握し、地域医療における課題を整理する。
需要の時間的な変化を踏まえ、機能転換や医療資源配分を検討するための基礎資料とする。

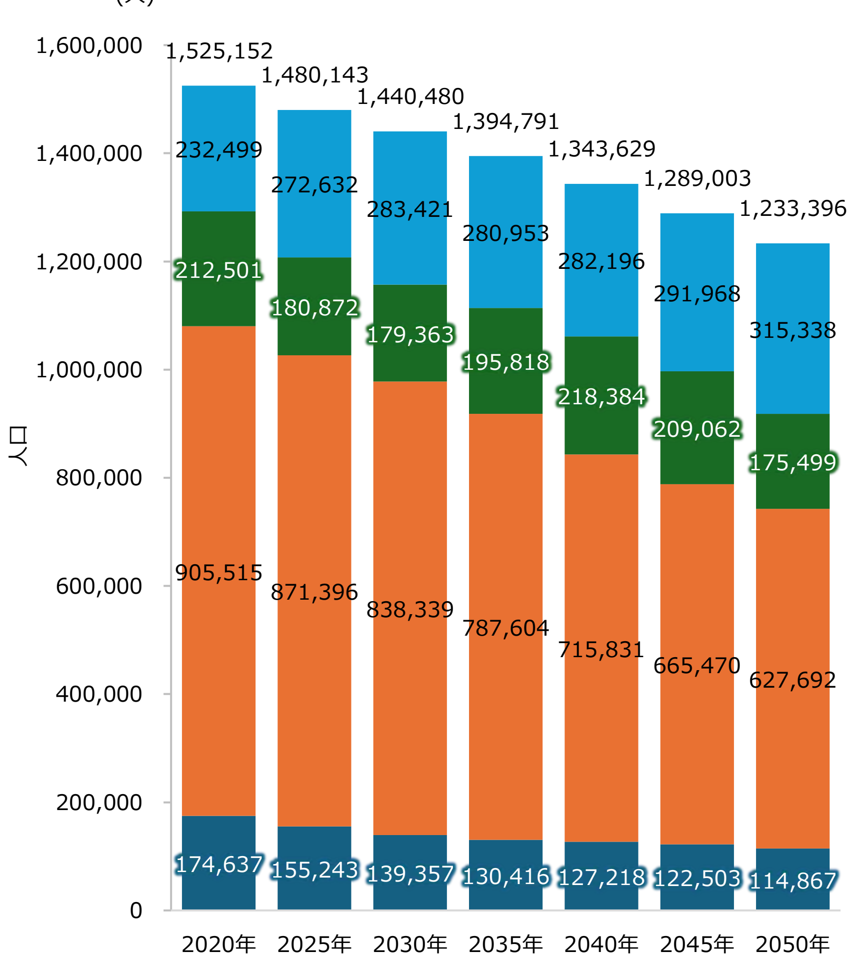
神戸医療圏 ｜ 人口推計

2050年までの人口の将来推計を示しています。

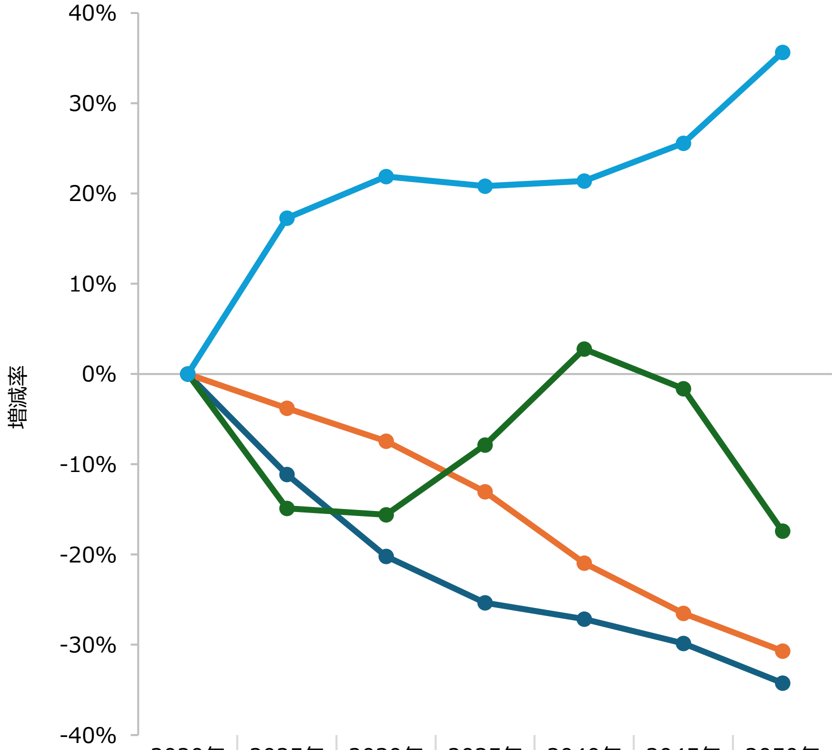
多くの地域において、総人口は減少しますが、高齢者人口は増加傾向にあります。

特に、医療介護の複合的なニーズを持つ後期高齢者の増加幅と、支え手となる生産年齢人口の減少幅について確認が必要です。

年齢区分別の人口推計



年齢区分別の人口増減率



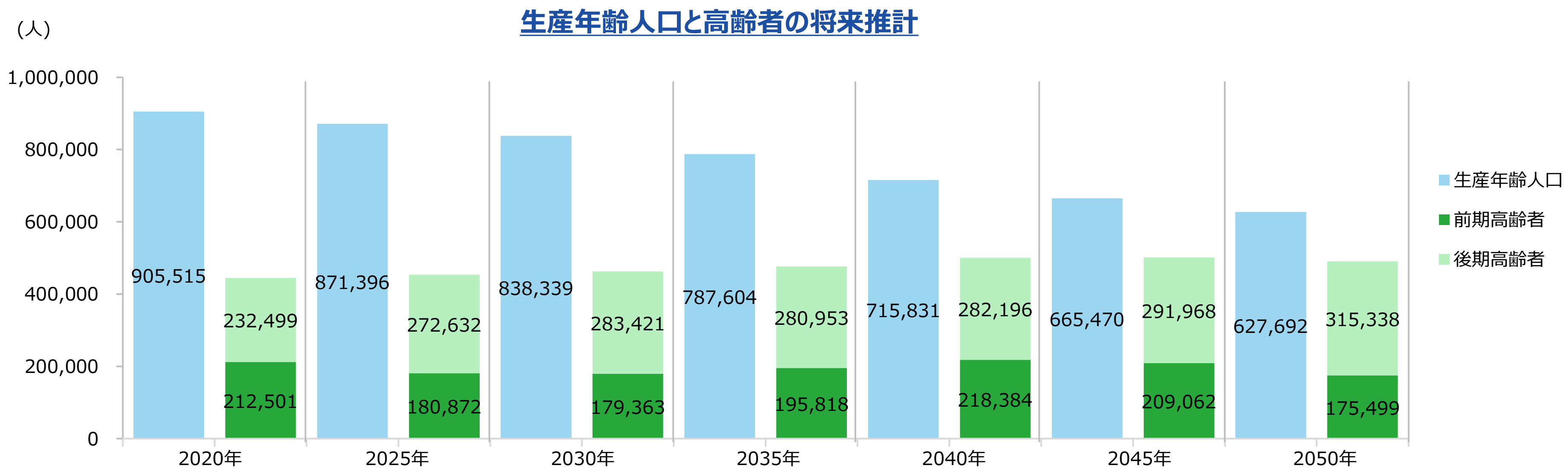
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
年少人口	0.0%	-11.1%	-20.2%	-25.3%	-27.2%	-29.9%	-34.2%
生産年齢人口	0.0%	-3.8%	-7.4%	-13.0%	-20.9%	-26.5%	-30.7%
前期高齢者	0.0%	-14.9%	-15.6%	-7.9%	2.8%	-1.6%	-17.4%
後期高齢者	0.0%	17.3%	21.9%	20.8%	21.4%	25.6%	35.6%

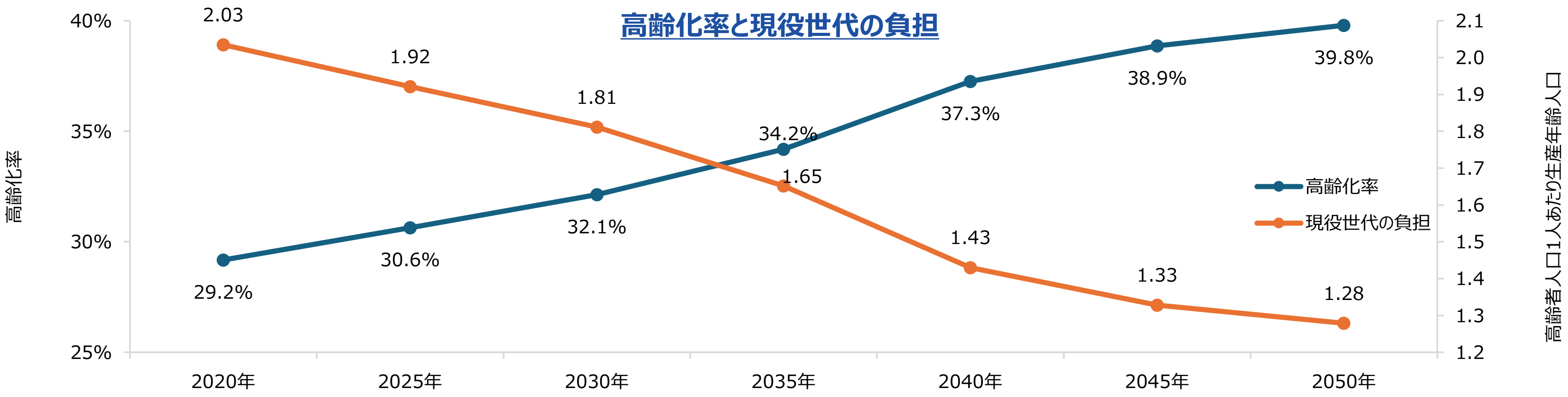
出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜高齢化の状況

高齢化率と現役世代の負担（高齢者1人あたり生産年齢人口）を示しています。
全国の2020年時点の高齢化率は28.6%、現役世代の負担は2.1となっています。



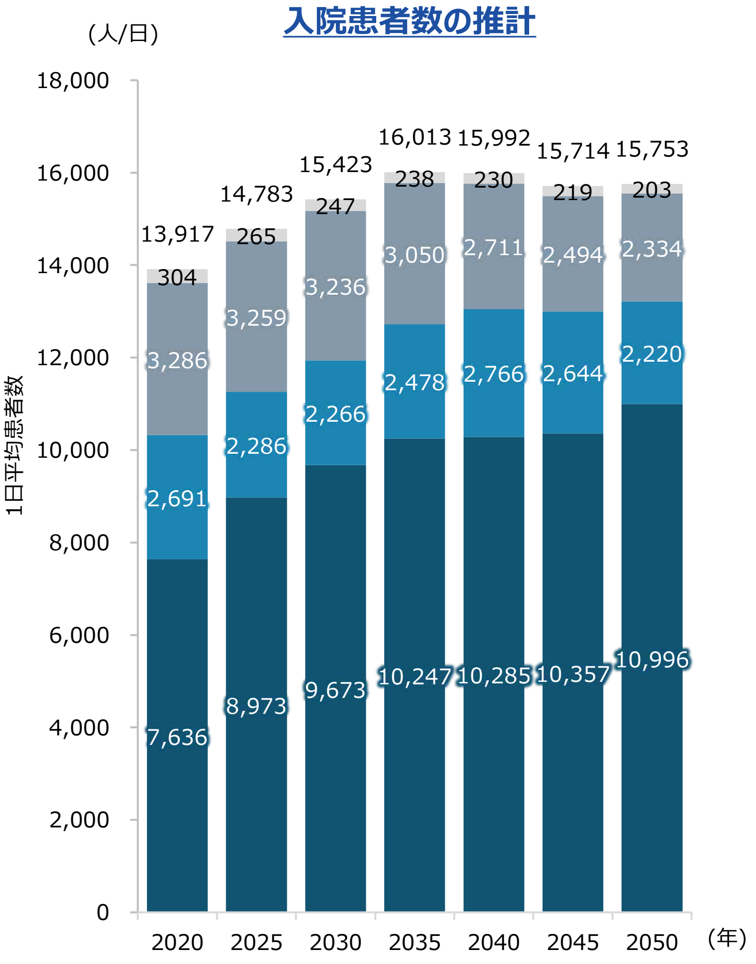


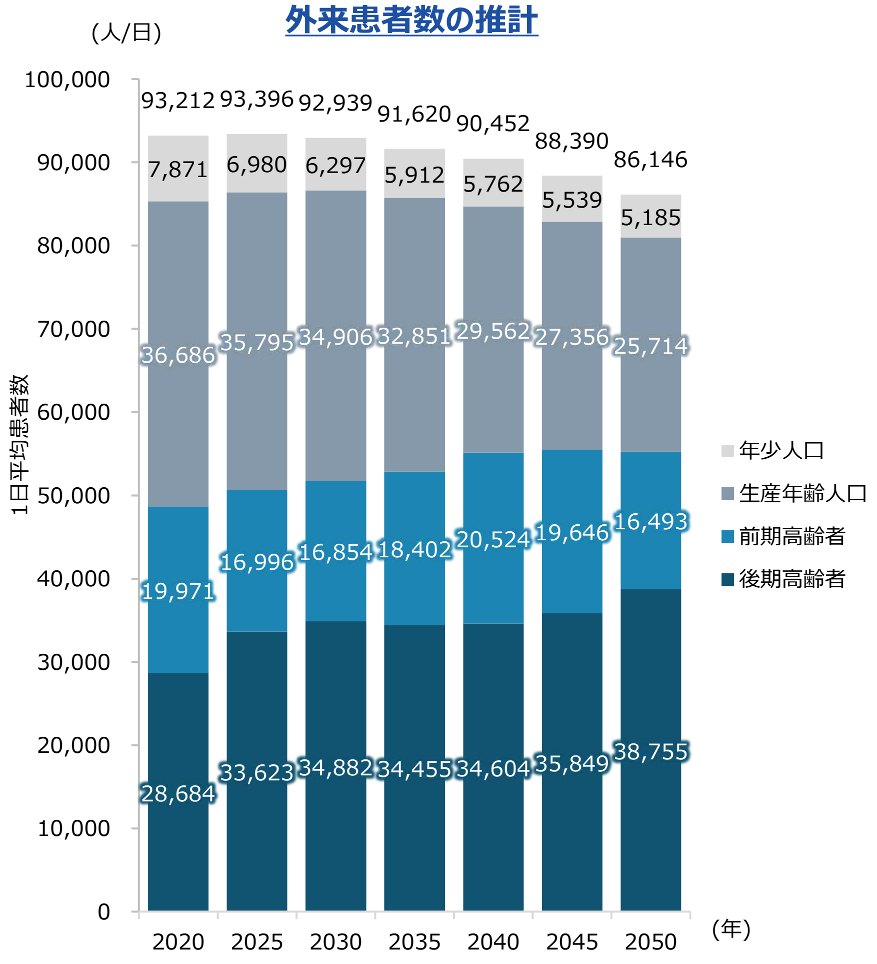
出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜1日平均患者数

都道府県受療率に基づく、2050年までの入院患者数および外来患者数の需要予測を示しています。
多くの地域では入院需要が増加、外来需要が減少傾向にあり、需要の変化に合わせた医療提供体制の構築が求められます。



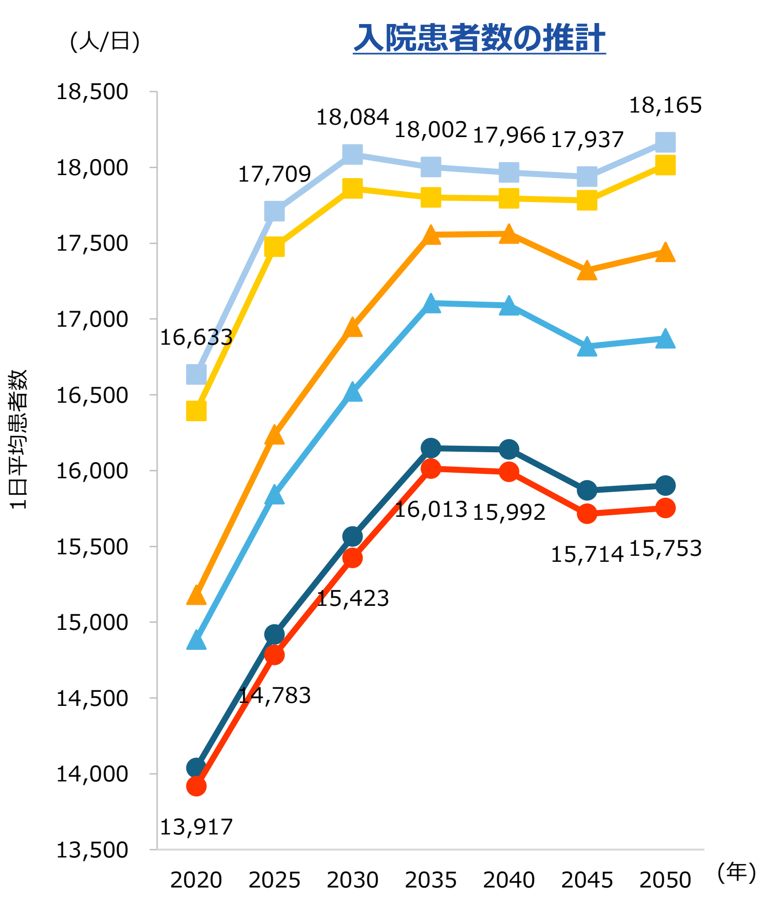


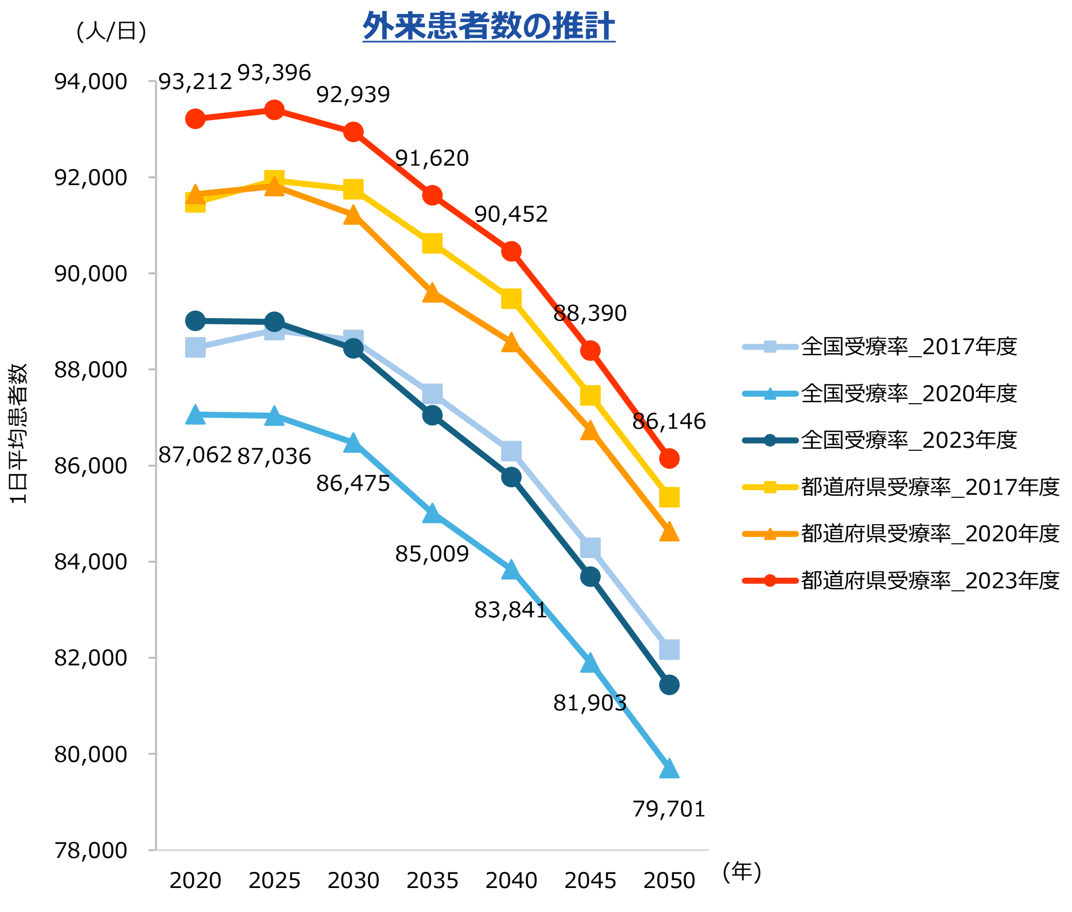
出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計
※受療率は都道府県のものを使用

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜受療率の比較

3つの調査年（2017年、2020年、2023年）における、全国および都道府県の受療率を対象医療圏の人口に乗じて算出した患者数の将来推計を示しています。
全国の受療率よりも受療率が高い場合は、入院需要の縮小のリスクが想定されます。





出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜ICD別の入院患者数推計

疾患別の入院患者数の将来推計を示しています。

ICD分類	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
Ⅰ 感染症及び寄生虫症	182	195	205	216	218	215	216
Ⅱ 新生物＜腫瘍＞	1,421	1,471	1,498	1,504	1,509	1,492	1,475
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	71	74	78	83	84	82	81
Ⅳ 内分泌，栄養及び代謝疾患	345	375	400	429	430	422	427
Ⅴ 精神及び行動の障害	2,181	2,193	2,197	2,174	2,135	2,075	2,008
Ⅵ 神経系の疾患	1,244	1,329	1,375	1,408	1,410	1,397	1,413
Ⅶ 眼及び付属器の疾患	132	139	142	140	140	140	139
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	23	23	23	22	22	22	21
Ⅸ 循環器系の疾患	2,043	2,216	2,346	2,469	2,479	2,444	2,468
Ⅹ 呼吸器系の疾患	1,038	1,155	1,250	1,360	1,365	1,341	1,375
ＸⅠ 消化器系の疾患	718	756	786	814	811	793	790
ＸⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	151	165	176	188	189	186	188
ＸⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	981	1,065	1,120	1,168	1,172	1,160	1,176
ＸⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	604	664	710	757	760	749	762
ＸⅤ 妊娠，分娩及び産じょく	233	213	204	198	193	181	166
ＸⅥ 周産期に発生した病態	89	76	74	73	70	66	60
ＸⅦ 先天奇形，変形及び染色体異常	67	61	58	56	54	51	47
ＸⅧ 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	230	250	263	272	272	269	273
ＸⅨ 損傷，中毒及びその他の外因の影響	1,776	1,953	2,090	2,240	2,249	2,212	2,247
ＸＸⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	238	241	242	240	230	220	214
ＸＸⅡ 特殊目的用コード	150	170	184	200	201	199	207
総数	13,918	14,784	15,423	16,013	15,993	15,715	15,754

出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計
※受療率は都道府県のものを使用

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜ICD別の入院患者数増減率

疾患別の入院患者数の将来推計の増減率を示しています。

ICD分類	1日平均患者数 2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
Ⅰ 感染症及び寄生虫症	182	7.2%	13.1%	19.1%	20.0%	18.2%	19.1%
Ⅱ 新生物＜腫瘍＞	1,421	3.5%	5.5%	5.9%	6.2%	5.0%	3.8%
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	71	5.4%	11.0%	18.3%	18.8%	15.9%	15.4%
Ⅳ 内分泌，栄養及び代謝疾患	345	8.7%	16.2%	24.3%	24.9%	22.5%	23.8%
Ⅴ 精神及び行動の障害	2,181	0.5%	0.7%	-0.3%	-2.1%	-4.9%	-7.9%
Ⅵ 神経系の疾患	1,244	6.8%	10.6%	13.2%	13.3%	12.3%	13.6%
Ⅶ 眼及び付属器の疾患	132	5.2%	7.4%	6.0%	6.1%	5.7%	5.5%
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	23	-0.5%	-0.7%	-2.6%	-2.7%	-4.7%	-8.7%
Ⅸ 循環器系の疾患	2,043	8.5%	14.8%	20.8%	21.3%	19.6%	20.8%
Ⅹ 呼吸器系の疾患	1,038	11.3%	20.4%	31.0%	31.5%	29.2%	32.5%
ⅩⅠ 消化器系の疾患	718	5.3%	9.5%	13.3%	12.8%	10.4%	10.0%
ⅩⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	151	9.4%	16.8%	24.6%	25.1%	22.9%	24.3%
ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	981	8.5%	14.2%	19.1%	19.5%	18.2%	19.8%
ⅩⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	604	10.0%	17.5%	25.3%	25.8%	24.0%	26.2%
ⅩⅤ 妊娠，分娩及び産じょく	233	-8.6%	-12.6%	-15.1%	-17.5%	-22.5%	-29.1%
ⅩⅥ 周産期に発生した病態	89	-14.9%	-17.0%	-17.9%	-21.1%	-26.0%	-32.5%
ⅩⅦ 先天奇形，変形及び染色体異常	67	-9.8%	-14.3%	-16.9%	-20.0%	-24.3%	-30.2%
ⅩⅧ 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	230	8.5%	14.0%	18.1%	18.2%	17.0%	18.6%
ⅩⅨ 損傷，中毒及びその他の外因の影響	1,776	10.0%	17.6%	26.1%	26.6%	24.5%	26.5%
ⅩⅩⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	238	1.2%	1.8%	1.1%	-3.3%	-7.4%	-10.1%
ⅩⅩⅡ 特殊目的用コード	150	13.8%	23.3%	33.5%	34.1%	32.9%	38.2%
総数	13,918	6.2%	10.8%	15.1%	14.9%	12.9%	13.2%

出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計
※受療率は都道府県のものを使用

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜ICD別の外来患者数推計

疾患別の外来患者数の将来推計を示しています。

ICD分類	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
Ⅰ 感染症及び寄生虫症	1,641	1,634	1,619	1,599	1,570	1,525	1,482
Ⅱ 新生物＜腫瘍＞	3,043	3,086	3,097	3,051	3,026	2,969	2,891
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	208	207	204	201	199	195	188
Ⅳ 内分泌，栄養及び代謝疾患	5,655	5,752	5,783	5,734	5,711	5,612	5,484
Ⅴ 精神及び行動の障害	3,172	3,086	3,020	2,961	2,856	2,732	2,604
Ⅵ 神経系の疾患	1,619	1,688	1,706	1,704	1,696	1,680	1,683
Ⅶ 眼及び付属器の疾患	5,106	5,182	5,187	5,118	5,090	5,014	4,927
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	1,380	1,336	1,316	1,295	1,273	1,238	1,198
Ⅸ 循環器系の疾患	10,664	11,190	11,506	11,642	11,692	11,571	11,497
Ⅹ 呼吸器系の疾患	7,678	7,203	6,863	6,591	6,360	6,081	5,766
ⅩⅠ 消化器系の疾患	14,655	14,363	14,114	13,801	13,536	13,101	12,536
ⅩⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	3,732	3,656	3,579	3,480	3,388	3,281	3,172
ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	13,123	13,744	13,948	13,823	13,802	13,720	13,701
ⅩⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	3,342	3,364	3,375	3,359	3,305	3,214	3,128
ⅩⅤ 妊娠，分娩及び産じょく	215	198	192	187	182	170	154
ⅩⅥ 周産期に発生した病態	44	39	37	36	34	32	29
ⅩⅦ 先天奇形，変形及び染色体異常	126	116	111	107	103	98	91
ⅩⅧ 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,455	1,430	1,402	1,373	1,348	1,310	1,267
ⅩⅨ 損傷，中毒及びその他の外因の影響	3,327	3,267	3,195	3,115	3,023	2,920	2,823
ⅩⅩⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	12,426	12,289	12,130	11,903	11,738	11,436	11,068
ⅩⅩⅡ 特殊目的用コード	604	570	559	545	523	493	460
総数	93,215	93,400	92,944	91,625	90,455	88,393	86,150

出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計
※受療率は都道府県のものを使用

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜ICD別の外来患者数増減率

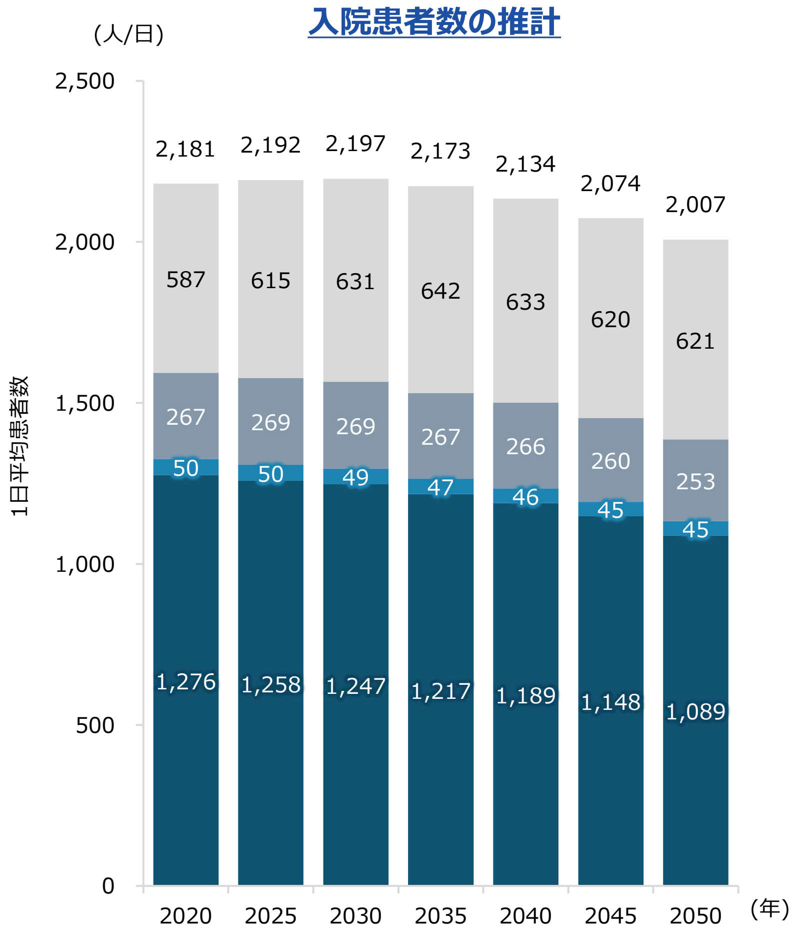
疾患別の外来患者数の将来推計の増減率を示しています。

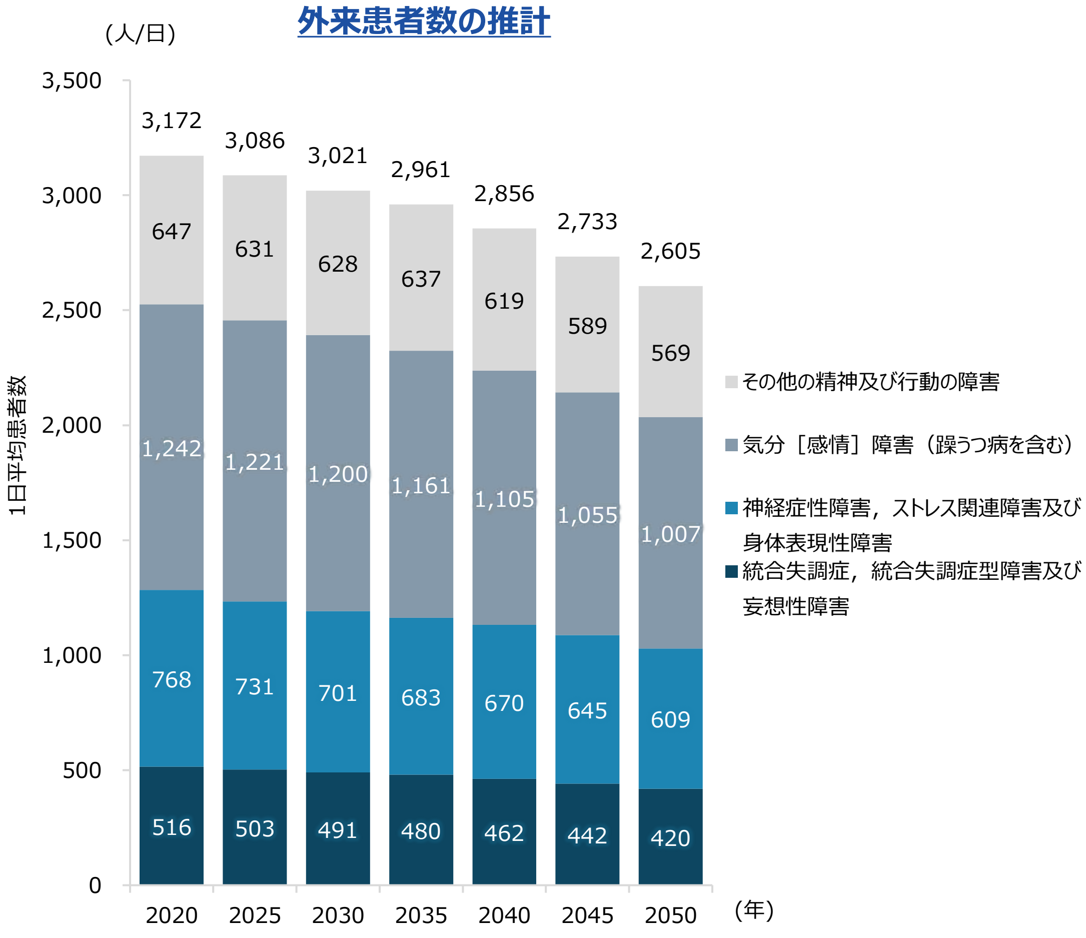
ICD分類	1日平均患者数 2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
Ⅰ 感染症及び寄生虫症	1,641	-0.4%	-1.3%	-2.5%	-4.3%	-7.1%	-9.7%
Ⅱ 新生物＜腫瘍＞	3,043	1.4%	1.8%	0.3%	-0.6%	-2.4%	-5.0%
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	208	-0.8%	-2.2%	-3.6%	-4.4%	-6.6%	-9.6%
Ⅳ 内分泌，栄養及び代謝疾患	5,655	1.7%	2.3%	1.4%	1.0%	-0.8%	-3.0%
Ⅴ 精神及び行動の障害	3,172	-2.7%	-4.8%	-6.7%	-10.0%	-13.9%	-17.9%
Ⅵ 神経系の疾患	1,619	4.2%	5.3%	5.2%	4.7%	3.7%	3.9%
Ⅶ 眼及び付属器の疾患	5,106	1.5%	1.6%	0.2%	-0.3%	-1.8%	-3.5%
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	1,380	-3.2%	-4.6%	-6.2%	-7.7%	-10.3%	-13.1%
Ⅸ 循環器系の疾患	10,664	4.9%	7.9%	9.2%	9.6%	8.5%	7.8%
Ⅹ 呼吸器系の疾患	7,678	-6.2%	-10.6%	-14.2%	-17.2%	-20.8%	-24.9%
ⅩⅠ 消化器系の疾患	14,655	-2.0%	-3.7%	-5.8%	-7.6%	-10.6%	-14.5%
ⅩⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	3,732	-2.0%	-4.1%	-6.8%	-9.2%	-12.1%	-15.0%
ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	13,123	4.7%	6.3%	5.3%	5.2%	4.6%	4.4%
ⅩⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	3,342	0.7%	1.0%	0.5%	-1.1%	-3.8%	-6.4%
ⅩⅤ 妊娠，分娩及び産じょく	215	-8.1%	-10.9%	-13.1%	-15.4%	-21.0%	-28.5%
ⅩⅥ 周産期に発生した病態	44	-12.2%	-15.8%	-18.8%	-23.5%	-28.4%	-33.5%
ⅩⅦ 先天奇形，変形及び染色体異常	126	-8.3%	-11.9%	-15.1%	-18.1%	-22.3%	-28.0%
ⅩⅧ 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,455	-1.7%	-3.6%	-5.6%	-7.3%	-9.9%	-12.9%
ⅩⅨ 損傷，中毒及びその他の外因の影響	3,327	-1.8%	-4.0%	-6.4%	-9.1%	-12.2%	-15.1%
ⅩⅩⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	12,426	-1.1%	-2.4%	-4.2%	-5.5%	-8.0%	-10.9%
ⅩⅩⅡ 特殊目的用コード	604	-5.5%	-7.5%	-9.7%	-13.4%	-18.2%	-23.7%
総数	93,215	0.2%	-0.3%	-1.7%	-3.0%	-5.2%	-7.6%

出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計
※受療率は都道府県のものを使用

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜精神病床の1日平均患者数





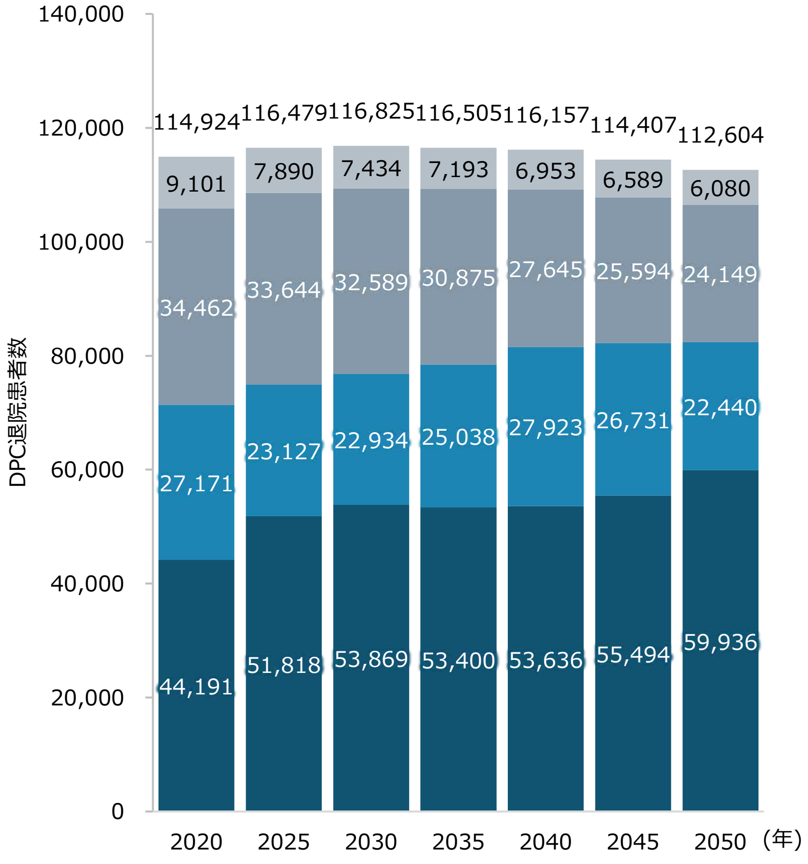
出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）および「令和5年患者調査」（厚生労働省）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

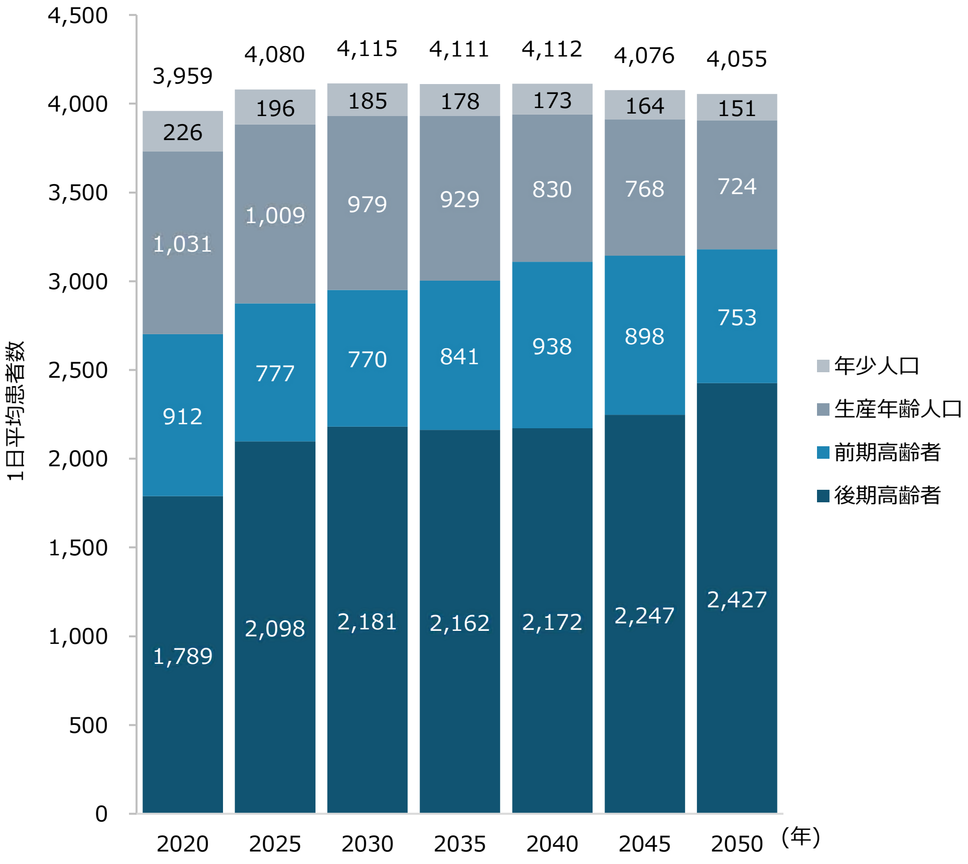
神戸医療圏｜DPC患者数の推計

年齢層別のDPC患者数の将来推計を示しています。
多くの地域は後期高齢者のDPC患者数および1日平均患者数が増加傾向にありますが、その他の人口において減少が見られ、
従来の手術を中心とした急性期医療は減少する見込みです。

年齢区分別DPC患者数の将来推計



1日平均患者数の将来推計

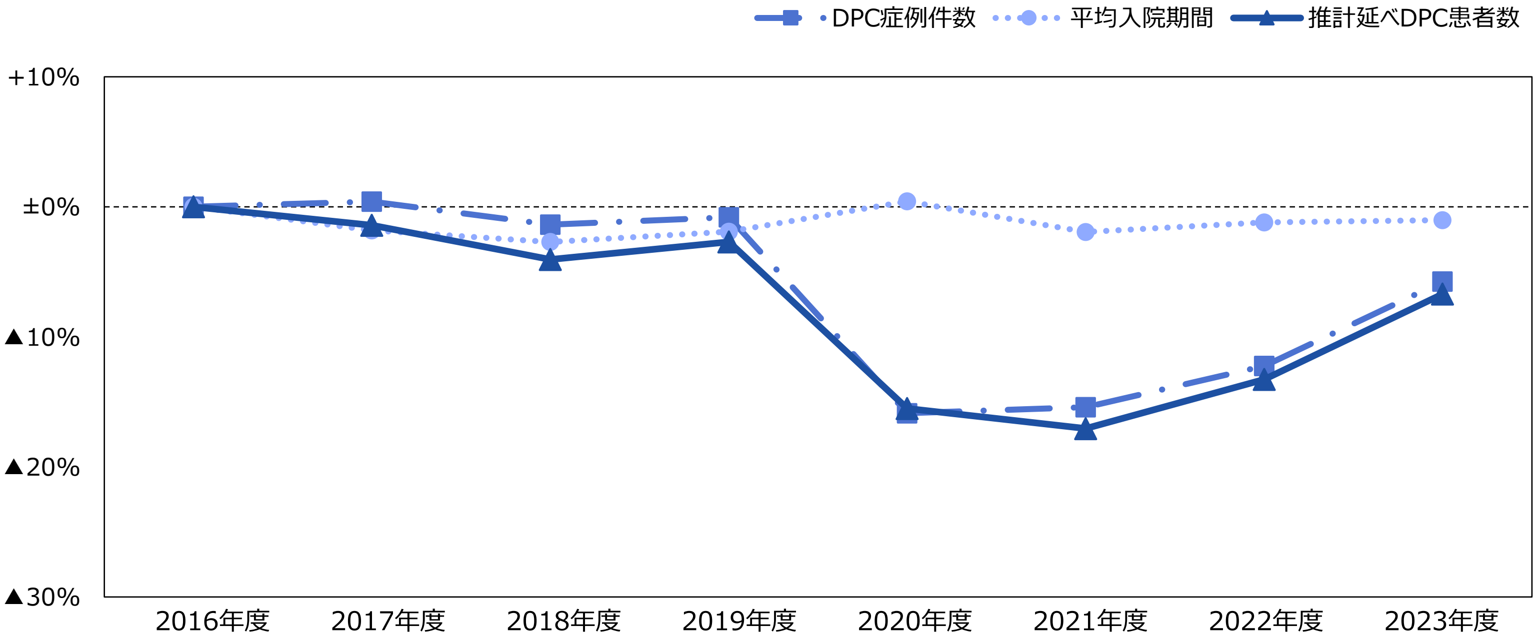


出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。
1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算。

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

参考：神戸医療圏｜DPC症例数と平均入院期間の推移
（2016～2023年度にDPCに参加した病院）

当該医療圏内のDPC参加病院におけるDPC症例数と入院期間の推移を示しています。
DPCの延べ患者数の減少が症例数の減少によるものか、平均入院期間の短縮によるものか確認をします。



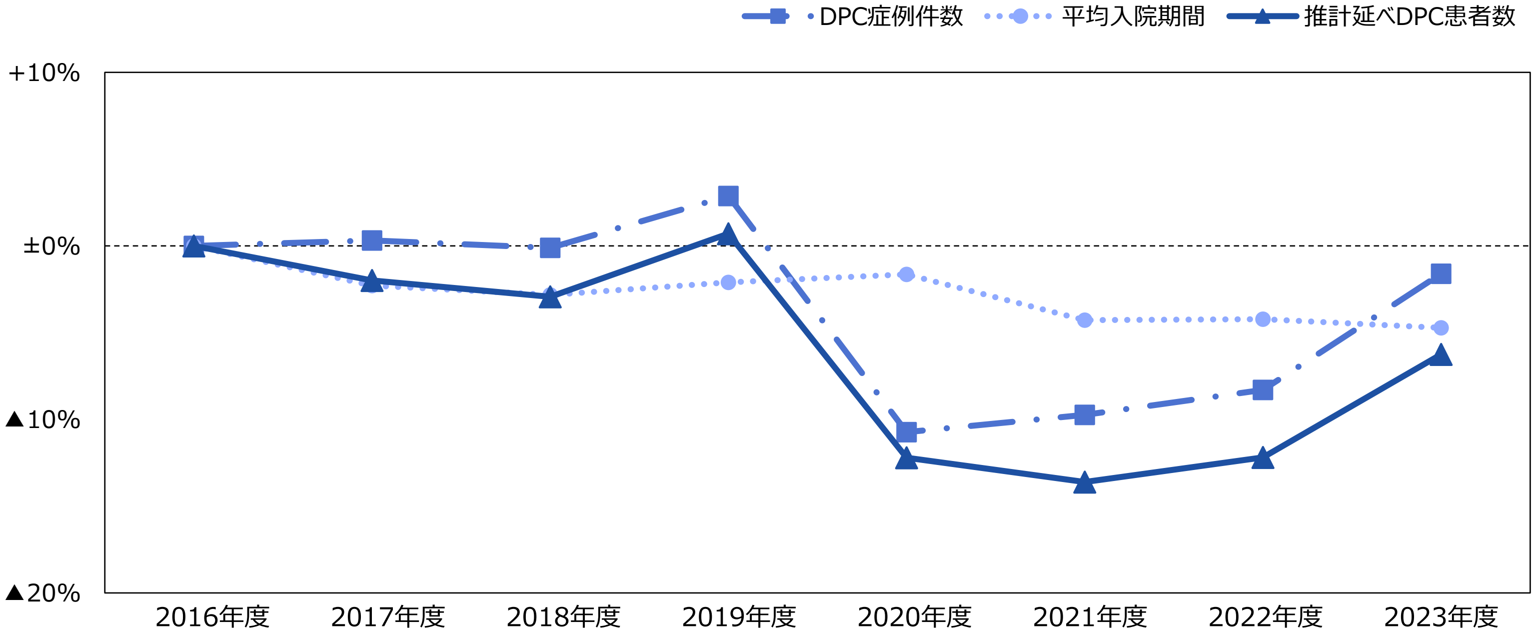
対象病院数	26	26	26	26	26	26	26	26
DPC症例件数	135,571	136,114	133,709	134,499	114,062	114,675	118,981	127,787
（2016年比）	-	+0.4%	▲1.4%	▲0.8%	▲15.9%	▲15.4%	▲12.2%	▲5.7%
平均入院期間	11.8	11.6	11.5	11.6	11.9	11.6	11.7	11.7
（2016年比）	-	▲1.8%	▲2.7%	▲1.9%	+0.4%	▲1.9%	▲1.2%	▲1.0%
推計延べDPC患者数	1,600,391	1,577,778	1,535,760	1,557,417	1,352,120	1,327,591	1,387,936	1,493,206
（2016年比）	-	▲1.4%	▲4.0%	▲2.7%	▲15.5%	▲17.0%	▲13.3%	▲6.7%

出典：「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
＊推計延べDPC患者数：DPC症例件数に在院日数平均値をかけた数値

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

参考：神戸医療圏｜DPC症例数と平均入院期間の推移
（全病院：出来高病院を含む）

出来高病院を含むDPC症例数と入院期間の推移を示しています。
DPCの延べ患者数の減少が症例数の減少によるものか、平均入院期間の短縮によるものか確認をします。



対象病院数	61	61	75	81	83	85	87	93
DPC症例件数	159,079	159,569	158,904	163,654	142,005	143,582	145,866	156,533
（2016年比）	-	+0.3%	▲0.1%	+2.9%	▲10.7%	▲9.7%	▲8.3%	▲1.6%
平均入院期間	12.0	11.7	11.7	11.8	11.8	11.5	11.5	11.4
（2016年比）	-	▲2.3%	▲2.8%	▲2.1%	▲1.6%	▲4.3%	▲4.2%	▲4.7%
推計延べDPC患者数	1,911,142	1,873,142	1,855,168	1,924,632	1,677,870	1,651,101	1,678,305	1,791,770
（2016年比）	-	▲2.0%	▲2.9%	+0.7%	▲12.2%	▲13.6%	▲12.2%	▲6.2%

出典：「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
＊推計延べDPC患者数：DPC症例件数に在院日数平均値をかけた数値

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

参考：都道府県別DPC参加病院の平均入院日数の推移（2016～2023年度）

全国および都道府県の平均入院日数の推移を示しています。
全ての都道府県で在院日数が短縮されており、今後も政策効果等の影響で短縮していくことが見込まれます。

No.	都道府県	2016年度	2018年度	2023年度	変化率	
					2018対2016	2023対2016
-	全国計	12.43	12.05	11.72	▲3.0%	▲5.7%
1	北海道	12.49	12.10	11.67	▲3.1%	▲6.5%
2	青森県	13.82	13.23	13.26	▲4.3%	▲4.0%
3	岩手県	12.87	12.48	12.25	▲3.0%	▲4.8%
4	宮城県	12.42	11.72	11.41	▲5.6%	▲8.2%
5	秋田県	12.89	12.53	12.15	▲2.8%	▲5.7%
6	山形県	13.03	12.84	12.74	▲1.5%	▲2.2%
7	福島県	13.40	13.13	12.53	▲2.0%	▲6.5%
8	茨城県	12.45	12.21	11.78	▲2.0%	▲5.4%
9	栃木県	12.90	12.79	12.48	▲0.9%	▲3.3%
10	群馬県	12.16	11.69	11.68	▲3.9%	▲3.9%
11	埼玉県	12.49	12.19	11.98	▲2.4%	▲4.1%
12	千葉県	12.19	12.01	12.07	▲1.5%	▲1.0%
13	東京都	11.94	11.58	11.16	▲3.0%	▲6.5%
14	神奈川県	11.70	11.25	11.25	▲3.8%	▲3.9%
15	新潟県	13.08	12.83	12.45	▲1.9%	▲4.8%
16	富山県	12.31	12.03	11.70	▲2.3%	▲4.9%
17	石川県	12.91	12.50	11.65	▲3.2%	▲9.8%
18	福井県	12.43	11.82	11.53	▲4.9%	▲7.2%
19	山梨県	11.88	11.61	11.76	▲2.3%	▲1.0%
20	長野県	12.22	11.97	11.67	▲2.1%	▲4.5%
21	岐阜県	12.25	12.09	11.74	▲1.3%	▲4.2%
22	静岡県	12.58	12.32	11.96	▲2.0%	▲4.9%
23	愛知県	12.21	11.74	11.39	▲3.8%	▲6.7%
24	三重県	12.58	12.10	11.78	▲3.8%	▲6.3%
25	滋賀県	12.51	12.01	11.53	▲4.0%	▲7.8%
26	京都府	12.16	11.71	11.22	▲3.7%	▲7.8%
27	大阪府	12.22	11.77	11.41	▲3.7%	▲6.7%
28	兵庫県	11.95	11.54	11.47	▲3.4%	▲4.0%
29	奈良県	12.50	12.36	11.99	▲1.1%	▲4.1%
30	和歌山県	13.33	12.60	12.53	▲5.5%	▲6.0%
31	鳥取県	13.01	12.35	12.29	▲5.1%	▲5.5%
32	島根県	12.67	12.00	11.66	▲5.3%	▲8.0%
33	岡山県	12.15	12.03	11.50	▲1.0%	▲5.3%
34	広島県	12.36	12.15	11.36	▲1.7%	▲8.1%
35	山口県	13.50	12.99	12.73	▲3.8%	▲5.7%
36	徳島県	12.08	11.76	11.77	▲2.6%	▲2.6%
37	香川県	12.79	12.41	12.06	▲2.9%	▲5.7%
38	愛媛県	13.01	12.69	12.03	▲2.5%	▲7.6%
39	高知県	13.38	13.17	11.99	▲1.6%	▲10.4%
40	福岡県	12.79	12.52	12.13	▲2.1%	▲5.2%
41	佐賀県	13.61	13.12	12.71	▲3.6%	▲6.6%
42	長崎県	13.19	12.47	12.07	▲5.5%	▲8.5%
43	熊本県	12.82	12.33	12.05	▲3.8%	▲6.0%
44	大分県	13.58	13.00	12.12	▲4.2%	▲10.7%
45	宮崎県	13.43	12.74	11.93	▲5.1%	▲11.2%
46	鹿児島県	13.17	12.92	12.13	▲1.8%	▲7.9%
47	沖縄県	12.35	12.07	11.90	▲2.3%	▲3.6%

出典：「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

参考：神戸医療圏｜DPC参加病院の平均入院日数の推移

当該医療圏のMDC別の平均入院期間の推移を示しています。

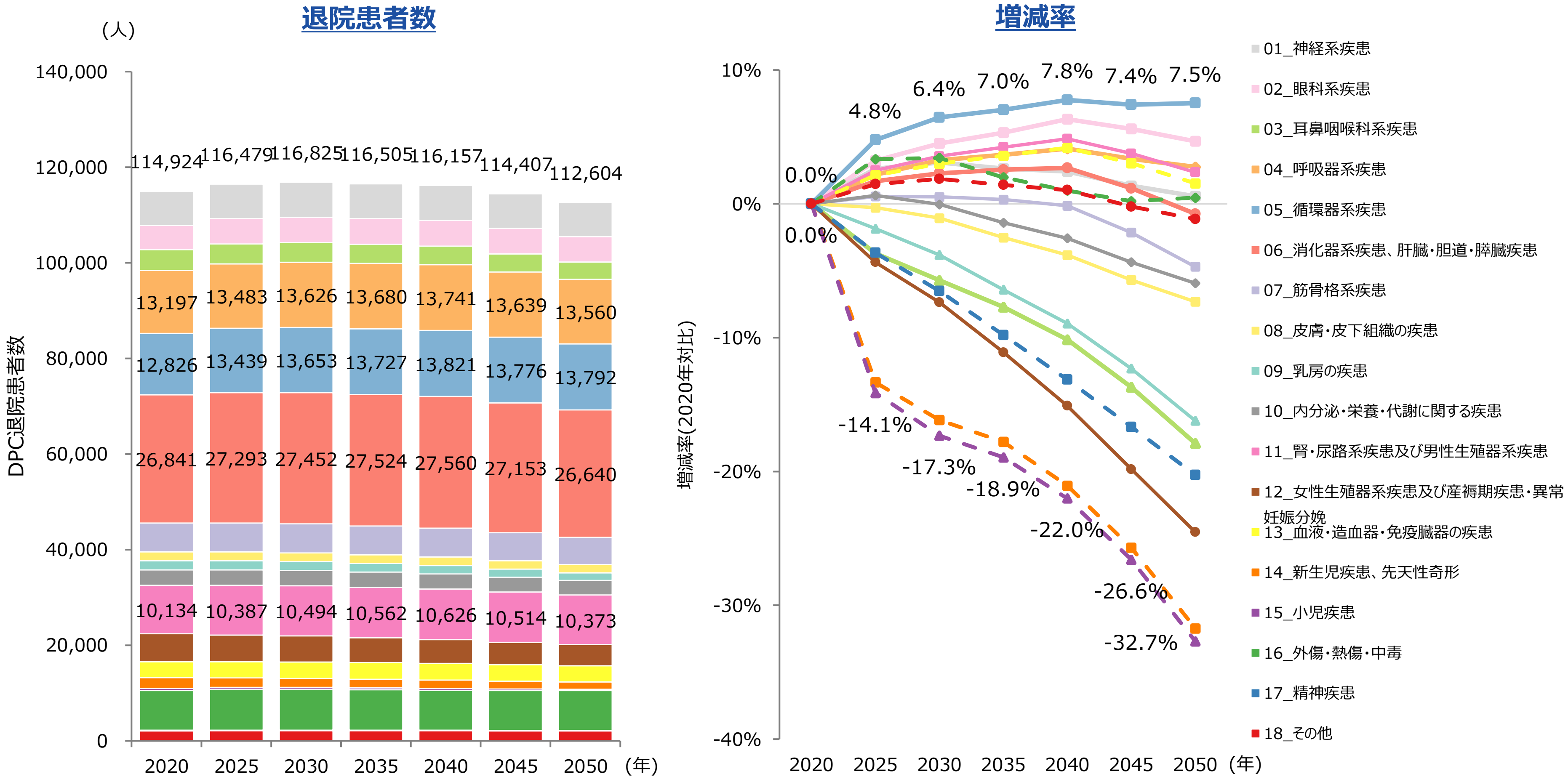
MDC名称	2016年度	2018年度	2023年度	変化率	
				2018対2016	2023対2016
01_神経系	16.28	15.24	15.46	▲6.4%	▲5.1%
02_眼科系	4.69	4.70	4.60	0.3%	▲1.9%
03_耳鼻咽喉系	8.01	7.64	7.66	▲4.7%	▲4.4%
04_呼吸器系	14.03	13.90	14.04	▲0.9%	0.1%
05_循環器系	11.48	11.13	11.61	▲3.1%	1.1%
06_消化器系	10.71	10.32	9.91	▲3.7%	▲7.5%
07_筋骨格系	17.68	16.25	15.99	▲8.1%	▲9.5%
08_皮膚・皮下組織	10.35	10.22	10.71	▲1.2%	3.5%
09_乳房	9.22	8.75	7.84	▲5.1%	▲15.0%
10_内分泌・栄養・代謝	14.13	13.33	12.43	▲5.7%	▲12.0%
11_腎・尿路系	11.67	11.02	10.58	▲5.6%	▲9.3%
12_女性疾患	10.14	9.50	9.18	▲6.3%	▲9.5%
13_血液系	18.07	17.98	17.21	▲0.5%	▲4.7%
14_新生児	12.48	12.38	13.09	▲0.8%	4.9%
15_小児疾患	6.82	6.07	5.85	▲11.0%	▲14.3%
16_外傷・熱傷・中毒	12.86	12.04	13.34	▲6.4%	3.7%
17_精神疾患	10.96	10.30	8.38	▲6.0%	▲23.6%
18_その他	17.59	17.25	15.73	▲2.0%	▲10.6%
全体	11.81	11.49	11.69	▲2.7%	▲1.0%

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜MDC別DPCの退院患者数の推計

疾患別のDPC退院患者数の将来推計を示しています。
多くの地域では高齢者に多い疾患は増加傾向にあり、女性疾患や小児周産期にかかる疾患は大幅に減少する傾向にあります。

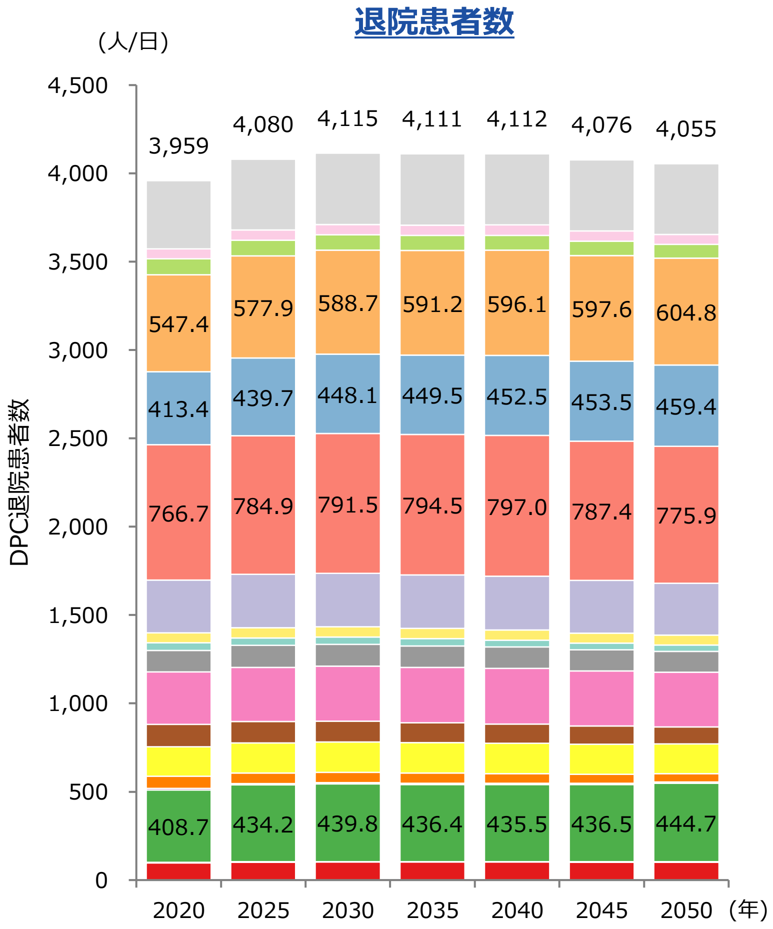


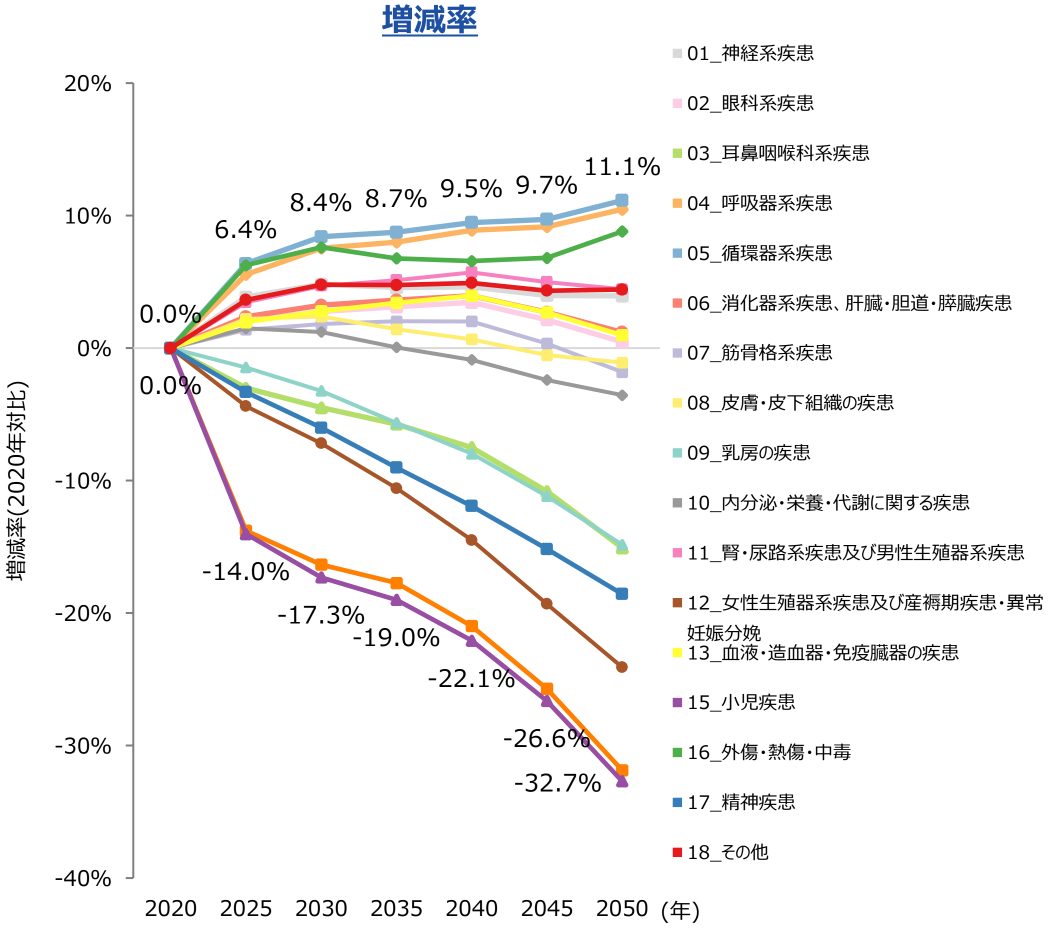
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜MDC別DPCの1日平均患者数の推計

疾患別のDPCの1日平均患者数の将来推計を示しています。



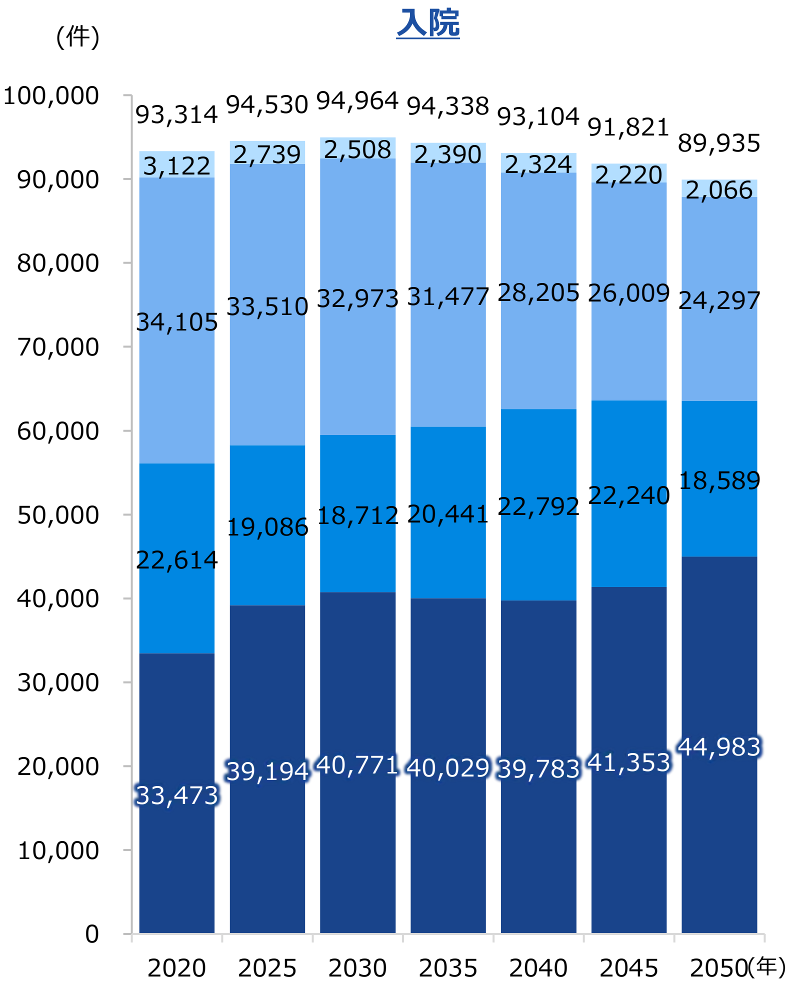


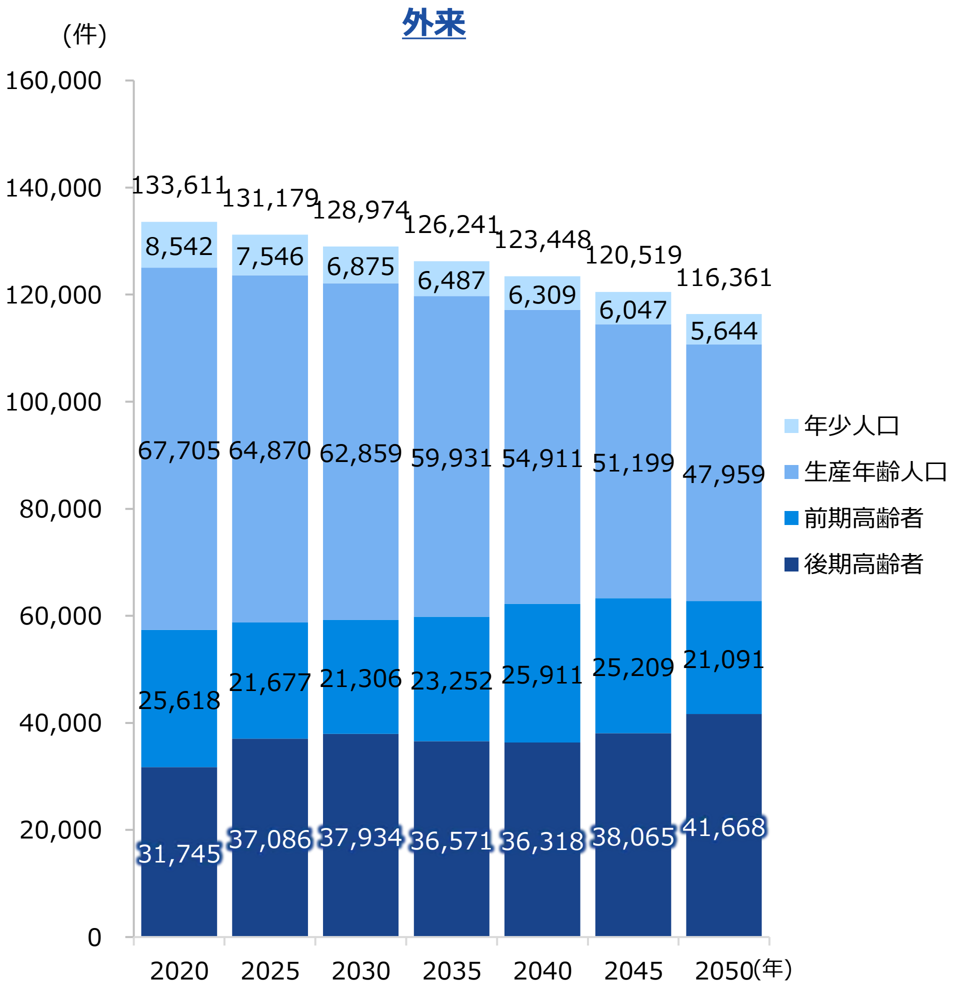
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）を用いてDPCコード、年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計。
1日平均患者数は各DPCコードのDPC別平均入院日数をかけた後に365日で除して試算。

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏 ｜ 手術件数の推計

年齢区分別の入院・外来の手術件数の将来推計を示しています。





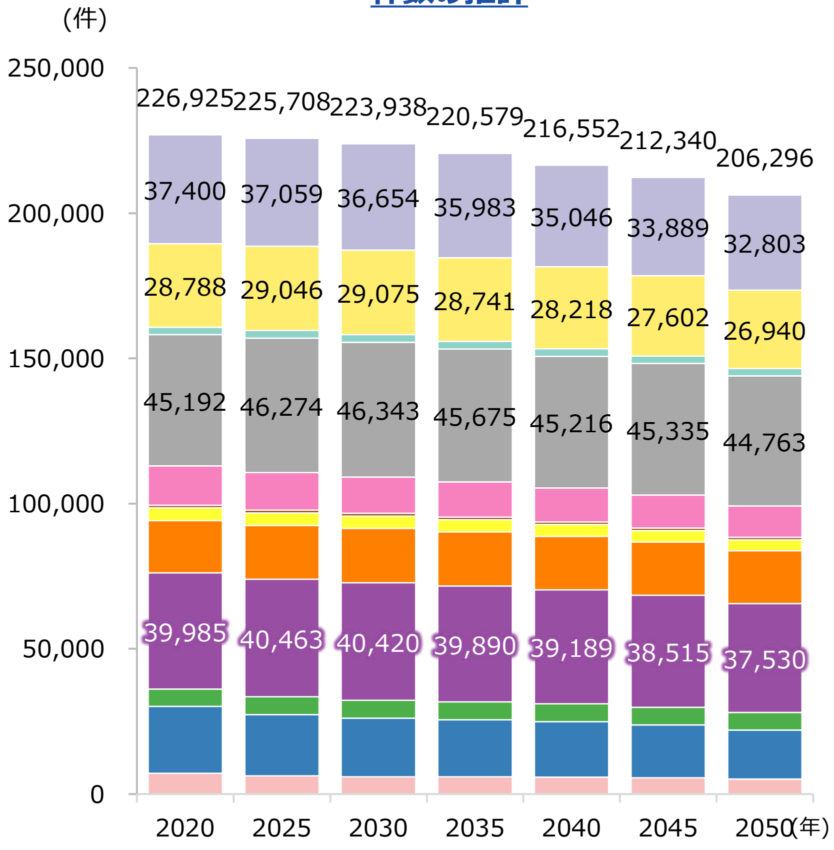
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

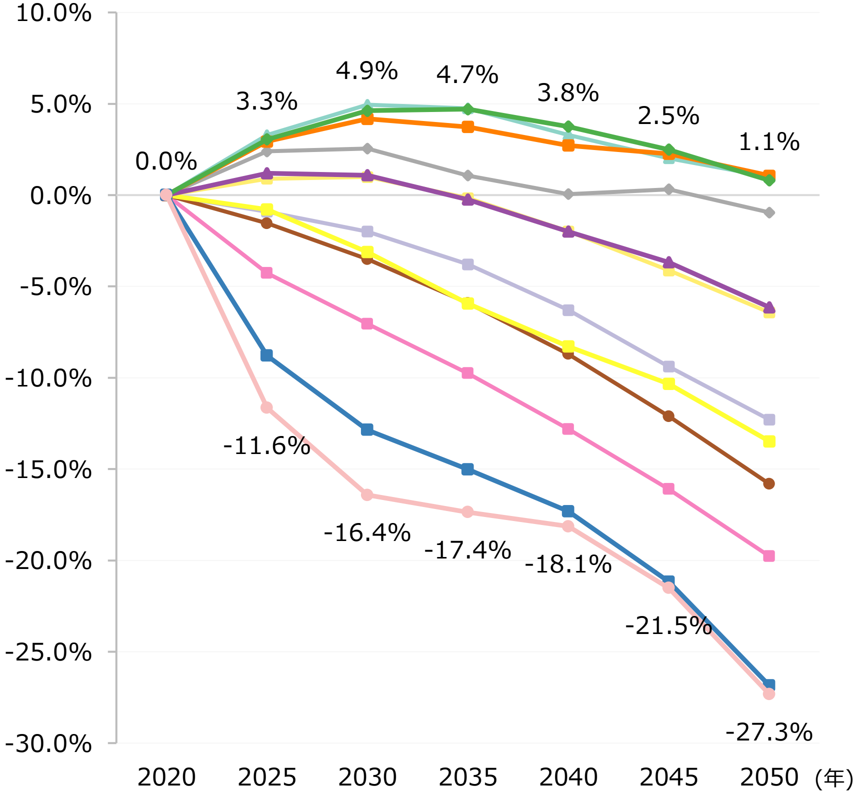
神戸医療圏｜部位別の手術件数

部位別の手術件数の将来推計を示しています。

件数の推計



増減率



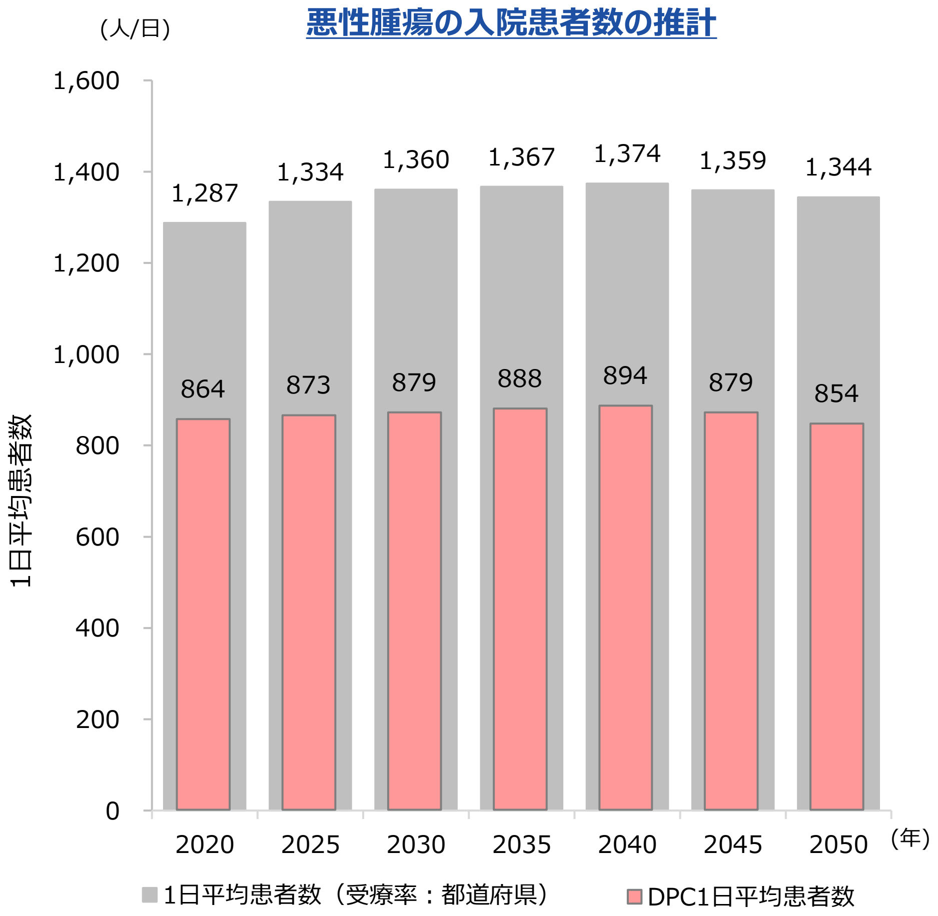
■第1款 皮膚･皮下組織　■第2款 筋骨格系･四肢･体幹　■第3款 神経系･頭蓋　■第4款 眼
■第5款 耳鼻咽喉　■第6款 顔面･口腔･頸部　■第7款 胸部　■第8款 心･脈管
■第9款 腹部　■第10款 尿路系･副腎　■第11款 性器　■第13款 手術等管理料

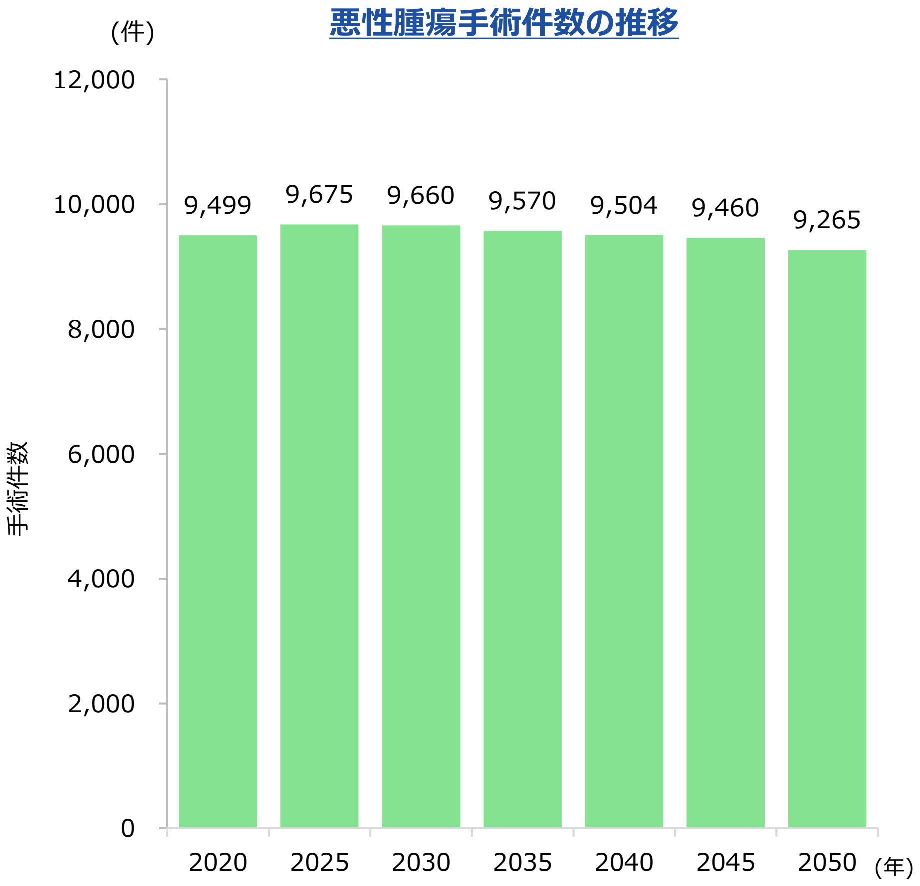
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜疾患別患者数の推計：悪性腫瘍

悪性腫瘍の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。
悪性腫瘍は手術療法中心の医療から放射線療法・化学療法を含めた集学的治療へシフトしていることや、低侵襲治療の発展から、推計よりも減少する可能性があります。



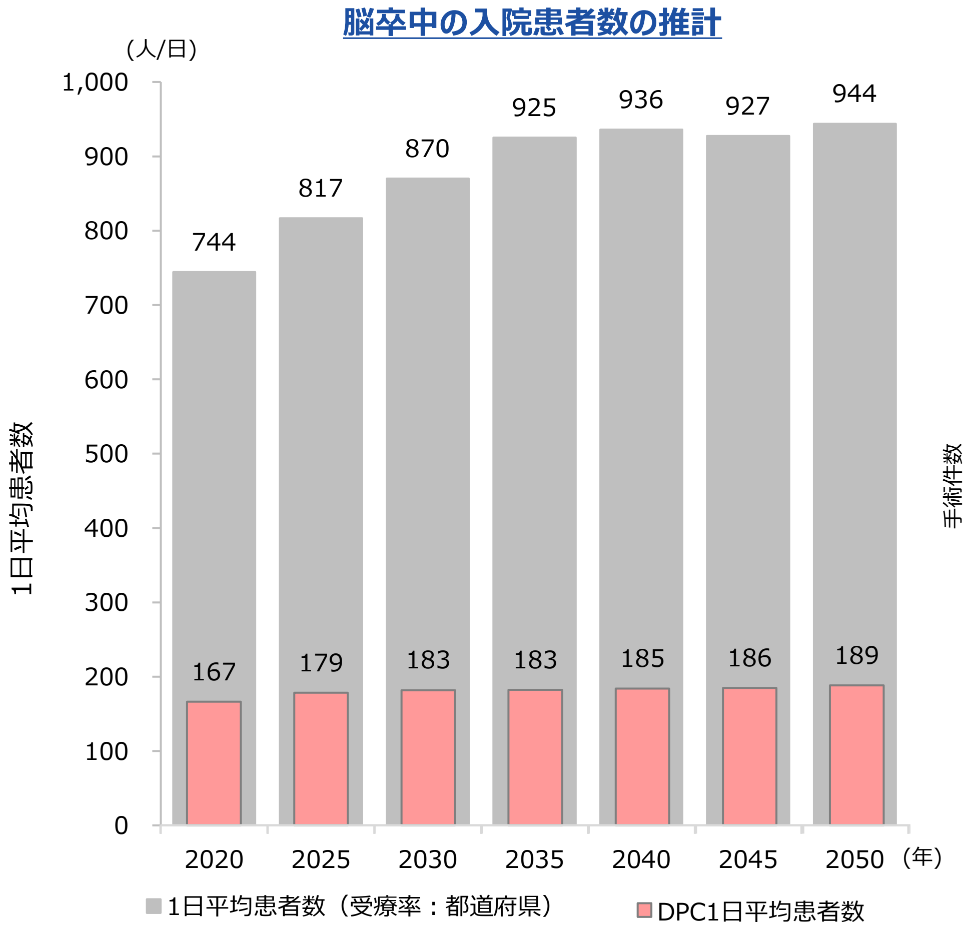


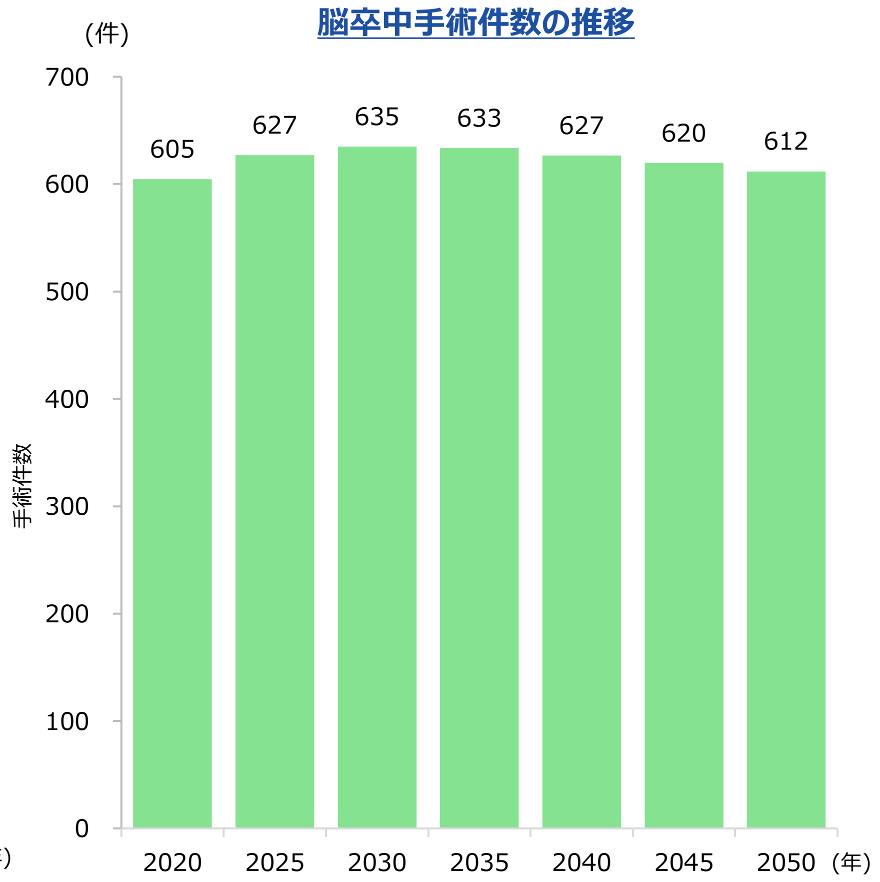
出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）と以下の発生率を用いて推計
1日平均患者数：「令和5年患者調査」（厚生労働省）
DPC1日平均患者数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
手術件数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜疾患別患者数の推計：脳卒中

脳卒中の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。
脳卒中は急性期を脱した回復期および慢性期の患者が多く、多くの地域では患者数が増加傾向にありますが、
DPC1日平均患者数および手術件数の伸びは限定的となっています。



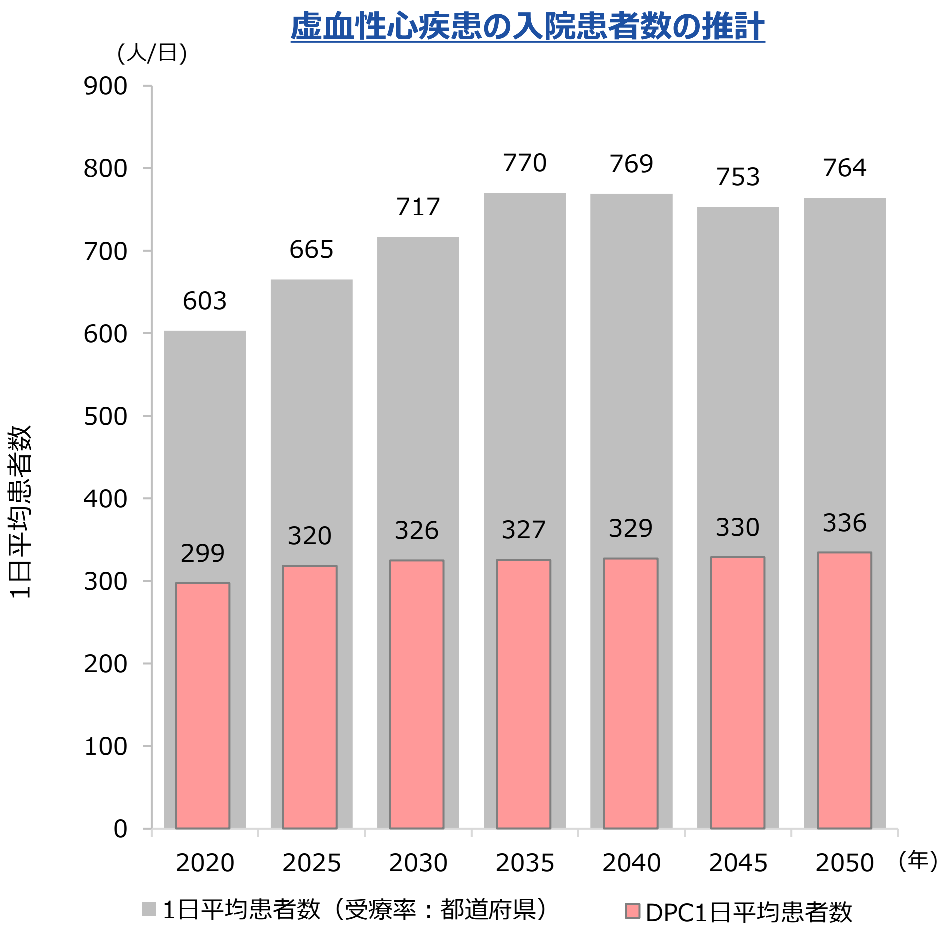


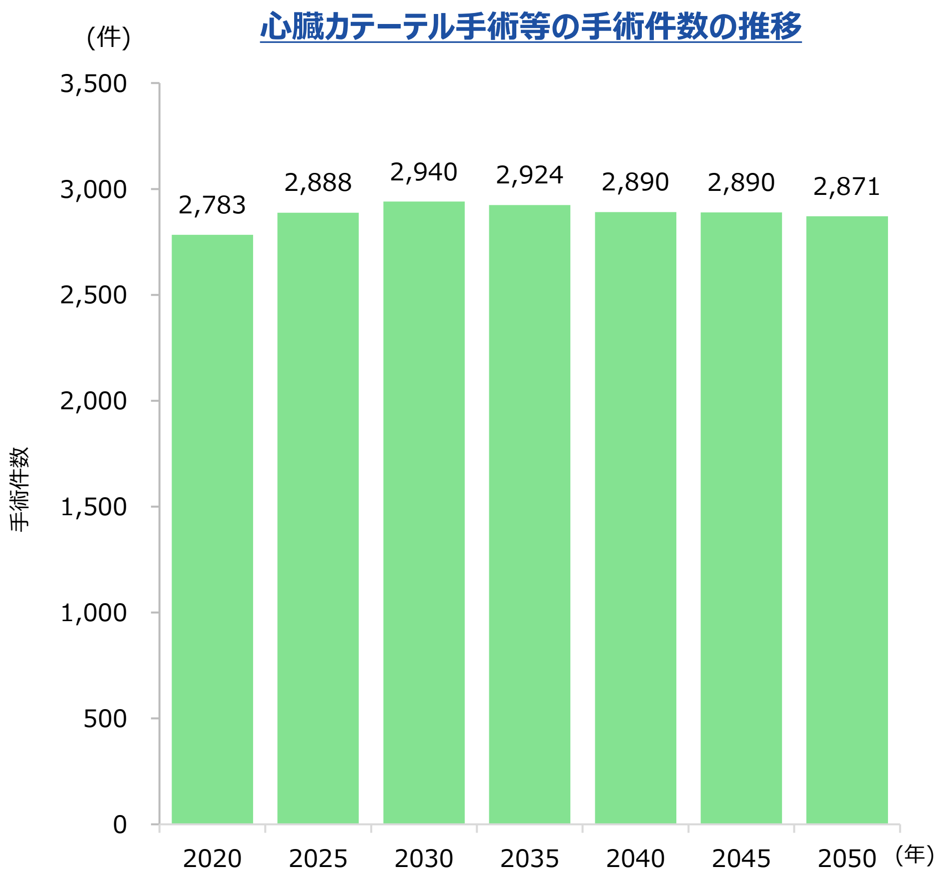
出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）と以下の発生率を用いて推計
1日平均患者数：「令和5年患者調査」（厚生労働省）
DPC1日平均患者数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
手術件数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜疾患別患者数の推計：虚血性心疾患等

虚血性心疾患の1日平均患者数、DPCの1日平均患者数および手術件数の将来推計を示しています。
虚血性心疾患は急性期を脱した回復期および慢性期の患者が多く、多くの地域では患者数が増加傾向にありますが、
DPC1日平均患者数および手術件数の伸びは限定的となっています。

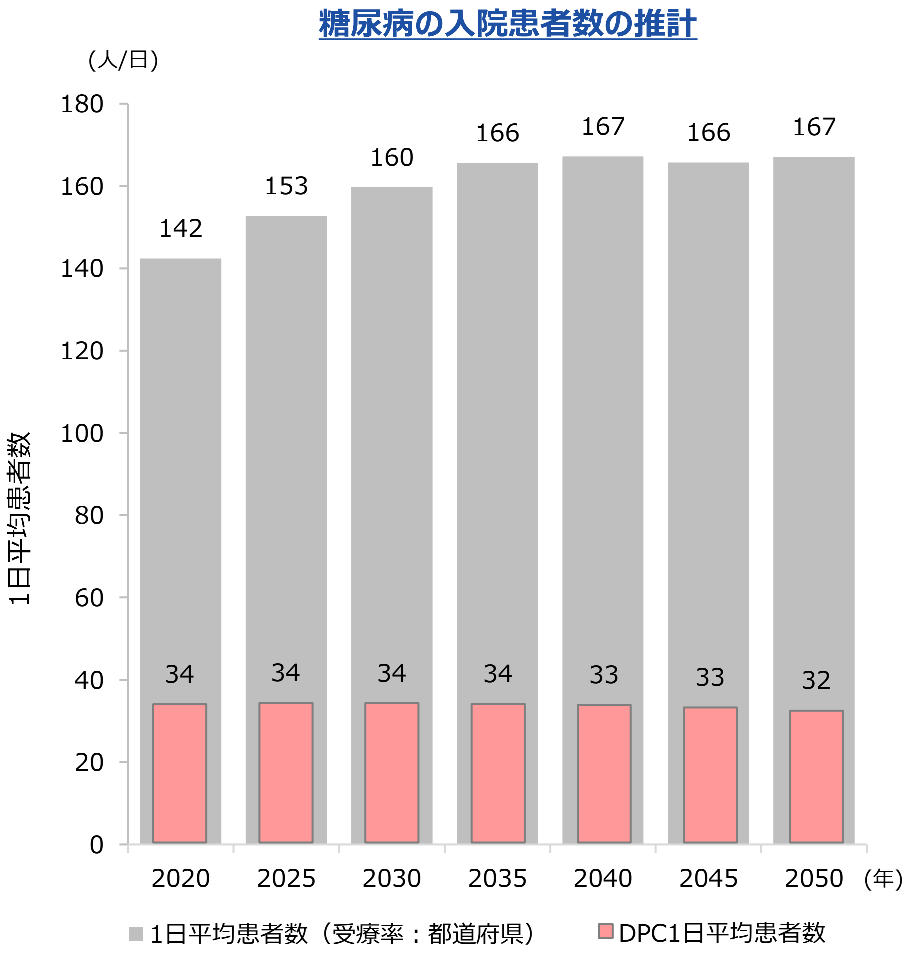


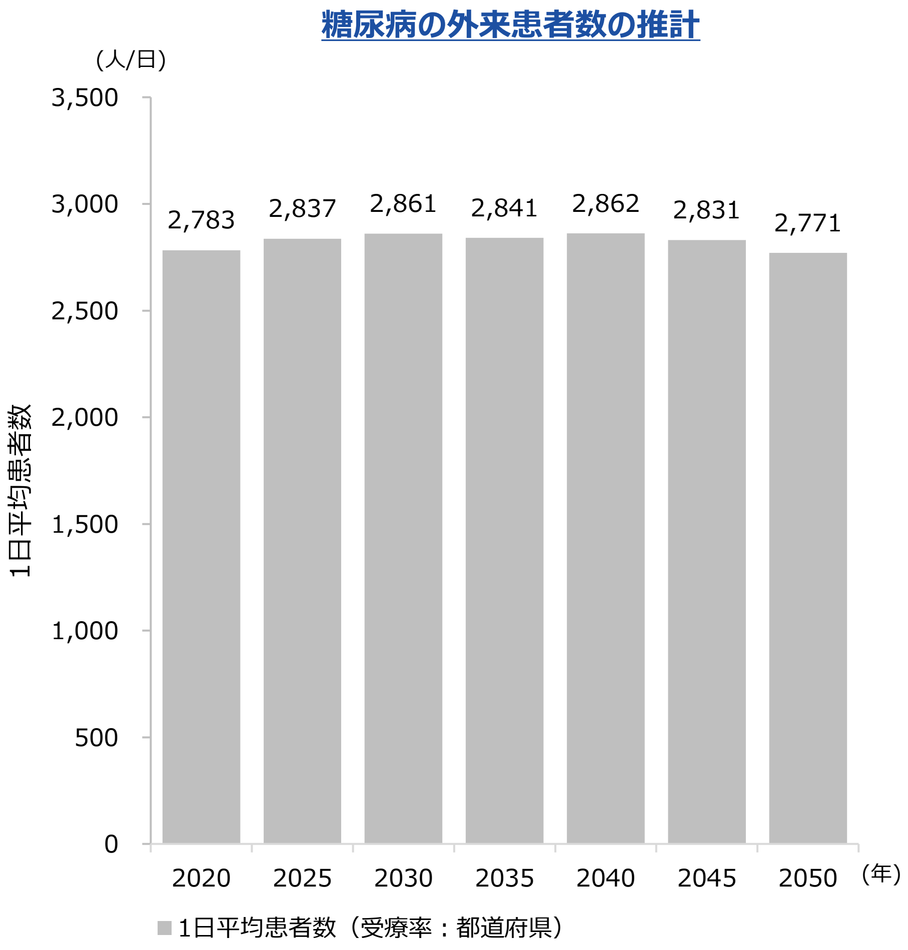


出典：「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）と以下の発生率を用いて推計
1日平均患者数：「令和5年患者調査」（厚生労働省）
DPC1日平均患者数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
手術件数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜疾患別患者数の推計：糖尿病



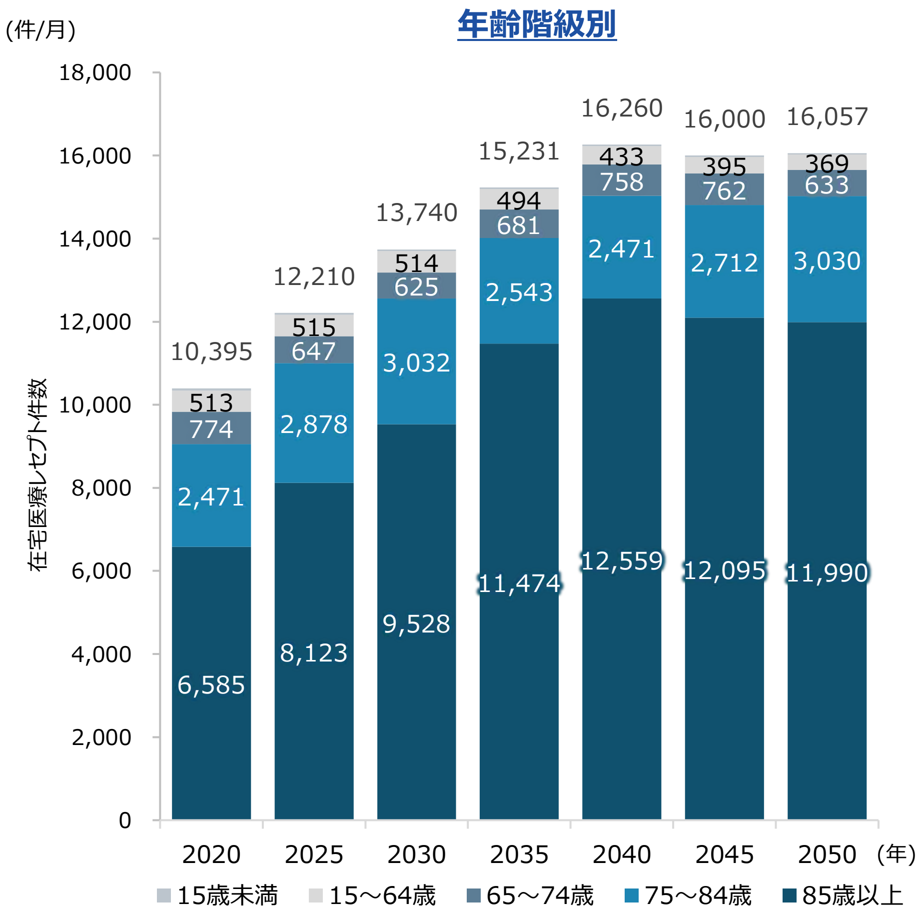


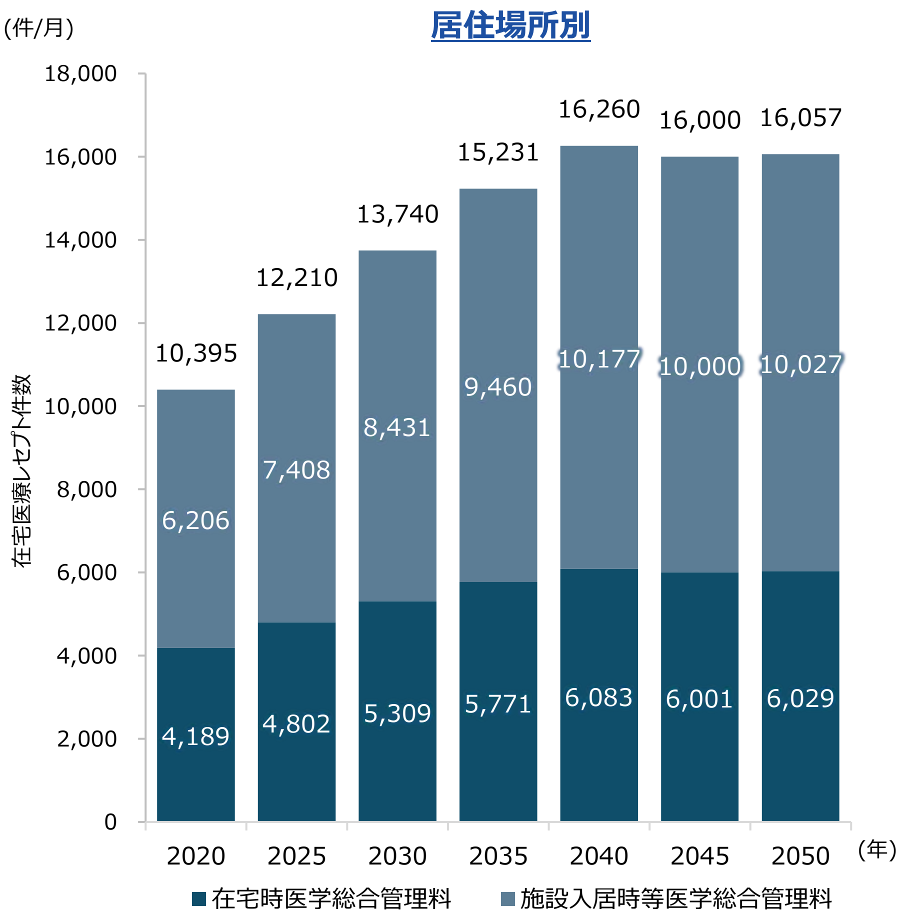
出典：「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）と以下の発生率を用いて推計
1日平均患者数：「令和5年患者調査」（厚生労働省）
DPC1日平均患者数：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜在宅医療患者数の推計

全国の在宅時医学総合管理料および施設入居時医学総合管理料の発生率を用いた将来推計を示しています。
月に1回算定可能な管理料であり、月当たりの患者数の増減傾向が確認できます。





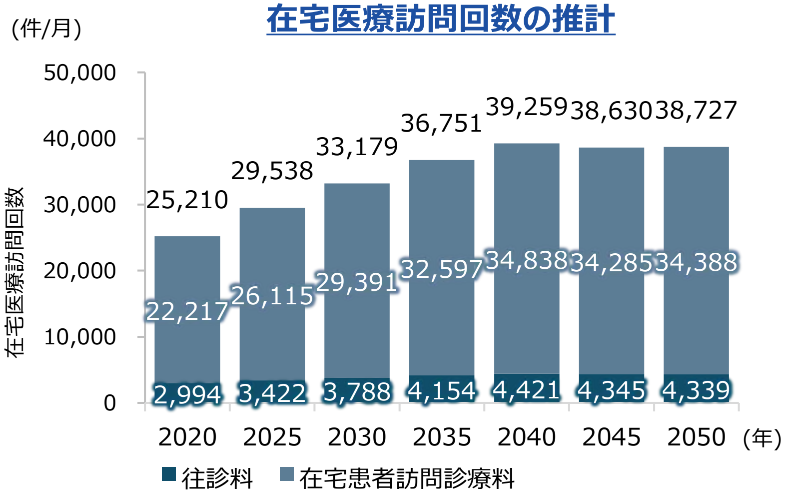
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

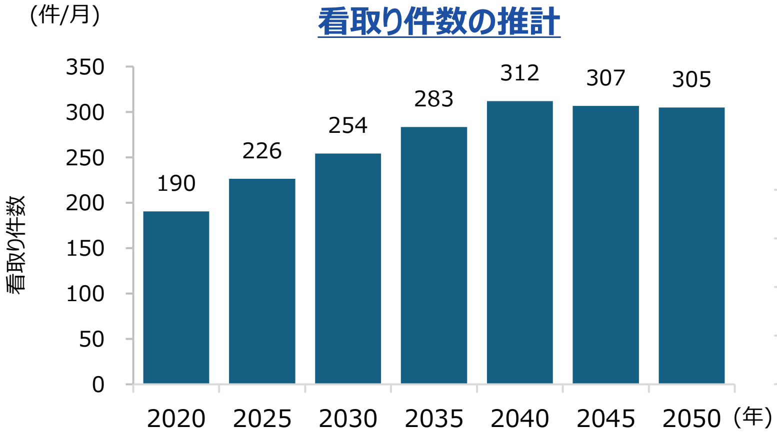
神戸医療圏｜在宅医療訪問回数および増減率

全国の発生率を用いた在宅医療の主な診療行為の算定回数の将来推計を示しています。
多くの地域では2040年以降まで大幅な増加が見込まれており、在宅医療の体制整備が求められます。

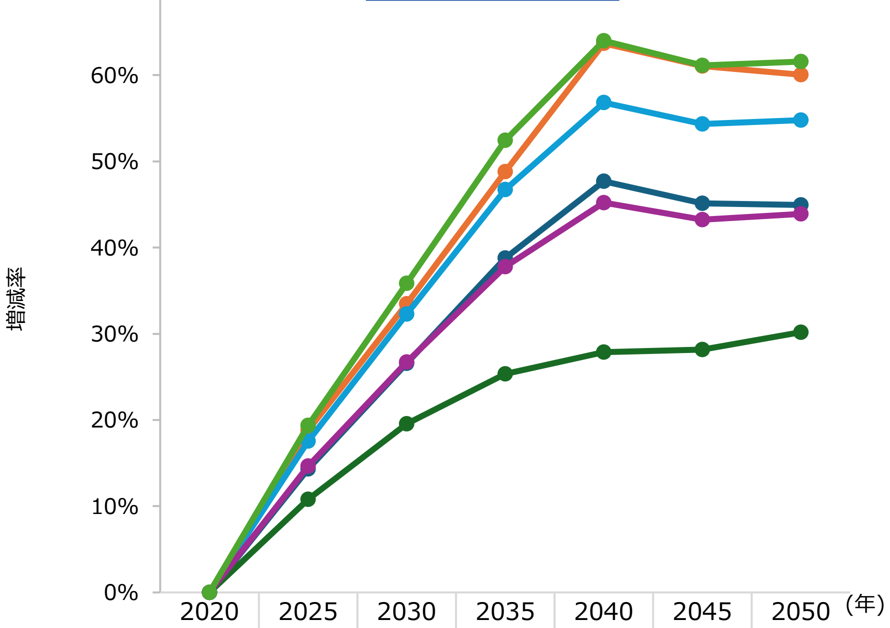
在宅医療訪問回数の推計



看取り件数の推計



在宅医療の増減率



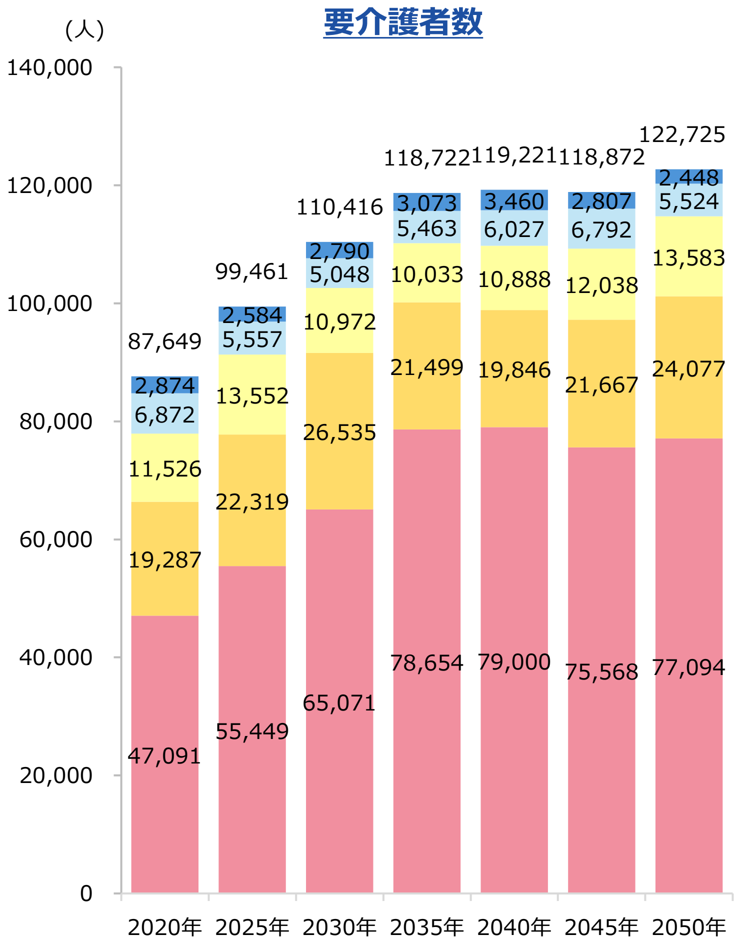
	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050
往診料	0.0%	14.3%	26.6%	38.8%	47.7%	45.1%	44.9%
看取り	0.0%	18.8%	33.5%	48.8%	63.7%	61.1%	60.0%
在宅がん医療総合診療料	0.0%	10.8%	19.5%	25.3%	27.9%	28.2%	30.2%
在宅患者訪問診療料	0.0%	17.5%	32.3%	46.7%	56.8%	54.3%	54.8%
在宅時医学総合管理料	0.0%	14.6%	26.7%	37.8%	45.2%	43.2%	43.9%
施設入居時等医学総合管理料	0.0%	19.4%	35.9%	52.4%	64.0%	61.1%	61.6%

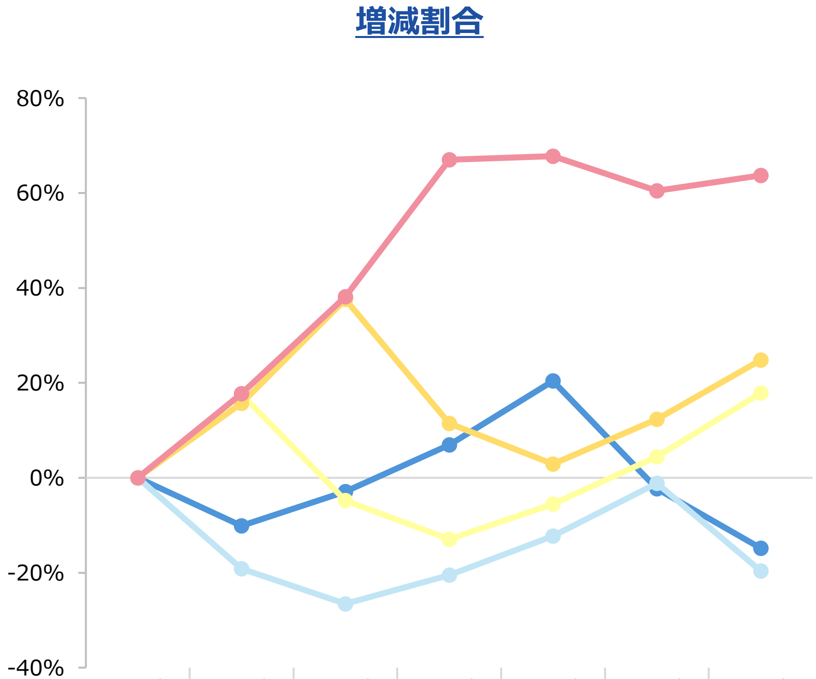
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および第10回NDBオープンデータ（厚生労働省）
：2023年4月～2024年3月診療分のレセプトデータを用いて全国の性年齢別の発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜年齢別の要介護者の推計

都道府県の発生率を用いた要介護認定者数の将来推計を示しています。（介護保険事業計画の推計とは計算方法が異なります）
多くの地域では85歳以上の人口増加に伴い、要介護者数の増加が見込まれています。





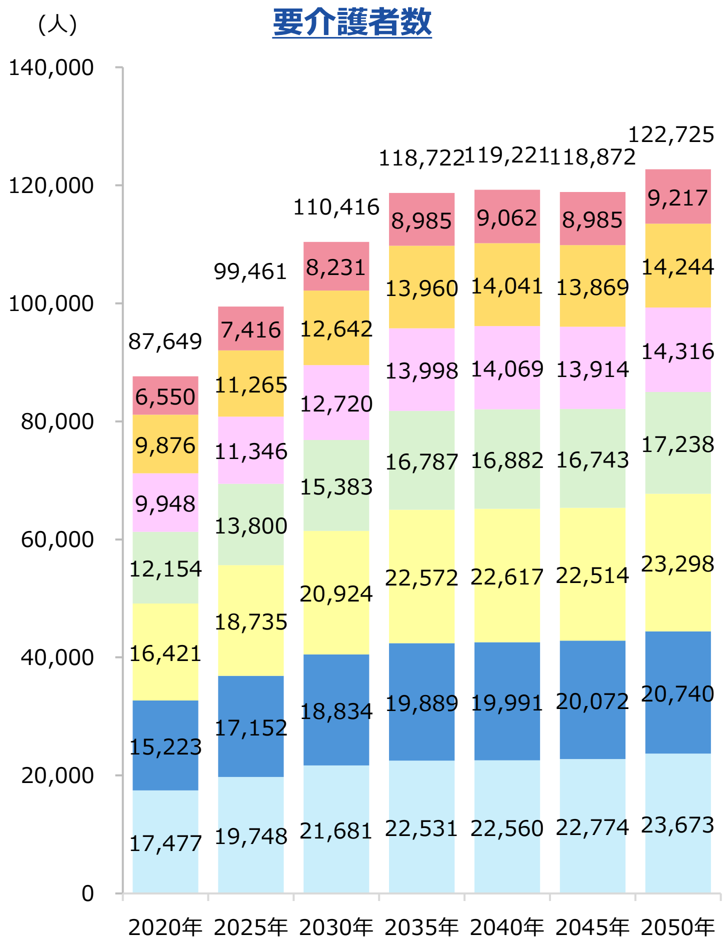
	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
65～69歳	0.0%	-10.1%	-2.9%	6.9%	20.4%	-2.3%	-14.8%
70～74歳	0.0%	-19.1%	-26.5%	-20.5%	-12.3%	-1.2%	-19.6%
75～79歳	0.0%	17.6%	-4.8%	-12.9%	-5.5%	4.4%	17.9%
80～84歳	0.0%	15.7%	37.6%	11.5%	2.9%	12.3%	24.8%
85歳以上	0.0%	17.7%	38.2%	67.0%	67.8%	60.5%	63.7%

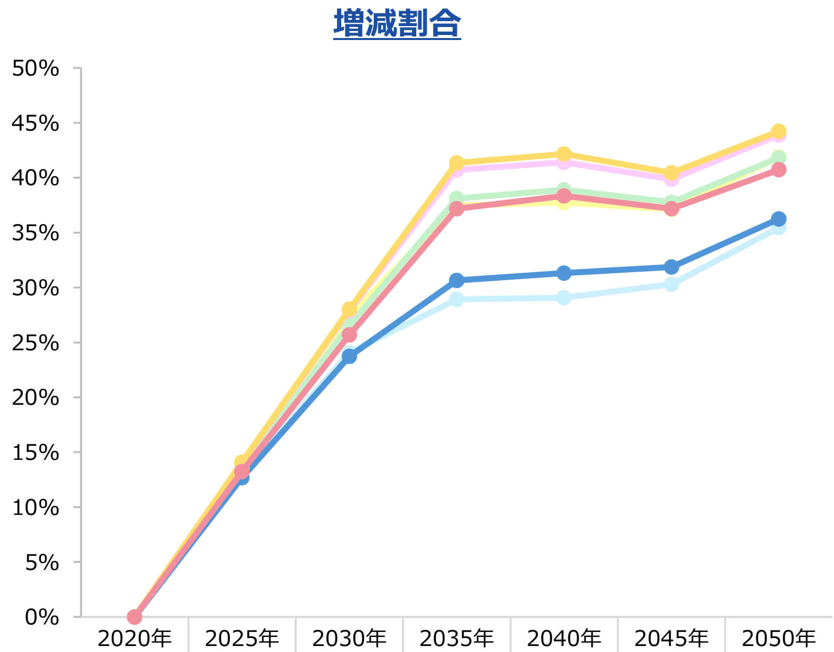
出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および
「令和5年度介護保険事業状況報告（年報） 表04-1 <都道府県別> 要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口 令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜要介護度別の要介護者の推計

都道府県の発生率を用いた要介護度別の要介護認定者数の将来推計を示しています。（介護保険事業計画の推計とは計算方法が異なります）
要介護度3以上の増加は、介護者および介護事業所の従業員への負担や人材確保の難化を招く可能性があります。





	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
要支援 1	0.0%	13.0%	24.1%	28.9%	29.1%	30.3%	35.4%
要支援 2	0.0%	12.7%	23.7%	30.7%	31.3%	31.9%	36.2%
要介護 1	0.0%	14.1%	27.4%	37.5%	37.7%	37.1%	41.9%
要介護 2	0.0%	13.5%	26.6%	38.1%	38.9%	37.8%	41.8%
要介護 3	0.0%	14.0%	27.9%	40.7%	41.4%	39.9%	43.9%
要介護 4	0.0%	14.1%	28.0%	41.4%	42.2%	40.4%	44.2%
要介護 5	0.0%	13.2%	25.7%	37.2%	38.4%	37.2%	40.7%

出典：「人口推計（2023年10月1日現在）」（総務省統計局）および
「令和5年度介護保険事業状況報告（年報）　表04-1 <都道府県別> 要介護（要支援）認定者数」（厚労省）を用いて発生率を計算。
その発生率と「日本の地域別将来推計人口　令和5(2023)年推計」（国立社会保障・人口問題研究所）を用いて推計

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

4/ 医療機関のパフォーマンスおよび連携状況

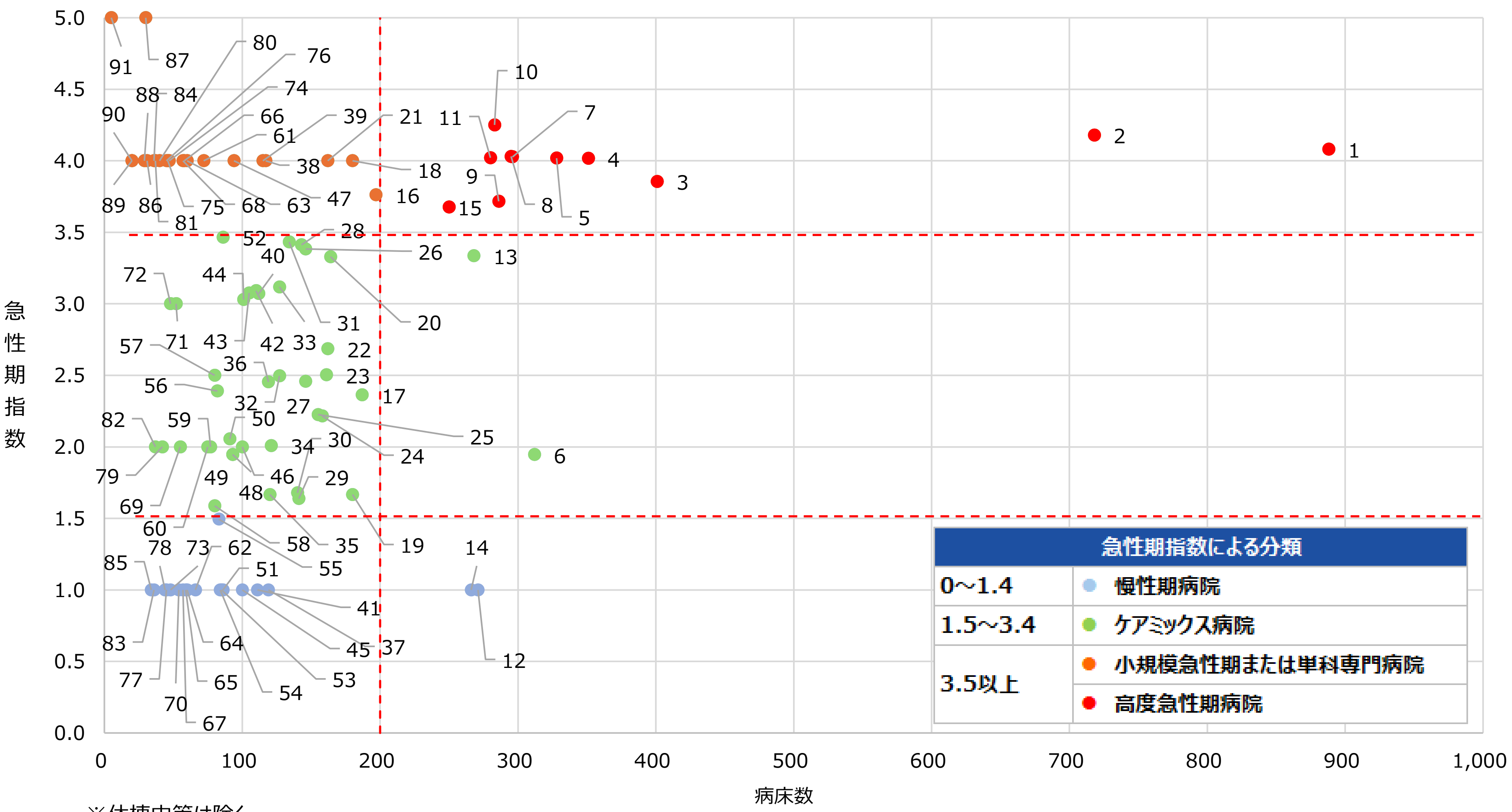
診療実績と役割分担の状況から、地域の医療機関のポジショニングを整理する。

- 救急車受入数
- 手術件数
- DPC症例数

各医療機関の診療実績をもとに、地域の医療機能がどこに集中しているかを把握する。
機能分化や医療機関間の連携状況を可視化し、地域全体で質の高い医療を提供するための課題を整理する。

神戸医療圏 ｜ ポジショニングマップ

下図は各病院の稼働病床数と急性期指数をプロットし、類型を行っています。（新たな地域医療構想における医療機関機能とは異なります）
地域内の急性期病院の競争状況を踏まえて、各医療機関の役割を検討する必要があります。



※休棟中等は除く
※図表中の数字は、医療機関一覧表のNo.と対応しています

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏 ｜ポジショニングマップ

No.	医療機関略称	稼働病床数	急性期指数
1	神戸大学医学部附属病院	888	4.1
2	神戸市立医療センター中央市民病院	718	4.2
3	甲南医療センター	401	3.9
4	神戸市立医療センター西市民病院	351	4.0
5	神鋼記念病院	328	4.0
6	兵庫県立リハビリテーション中央病院	312	1.9
7	神戸掖済会病院	296	4.0
8	神戸赤十字病院	295	4.0
9	神戸労災病院	286	3.7
10	兵庫県立こども病院	283	4.3
11	ＮＨＯ神戸医療センター	280	4.0
12	ポートアイランド病院	271	1.0
13	川崎病院	268	3.3
14	有馬温泉病院	266	1.0
15	済生会　兵庫県病院	250	3.7
16	神戸百年記念病院	197	3.8
17	六甲アイランド甲南病院	187	2.4
18	野瀬病院	180	4.0
19	舞子台病院	180	1.7
20	神戸海星病院	164	3.3
21	三菱神戸病院	162	4.0
22	神戸マリナーズ厚生会病院	162	2.7
23	神戸協同病院	161	2.5
24	六甲病院	158	2.2
25	野村海浜病院	155	2.2

No.	医療機関略称	稼働病床数	急性期指数
26	新須磨病院	146	3.4
27	東神戸病院	146	2.5
28	北須磨病院	143	3.4
29	荻原記念病院	141	1.6
30	ポートアイランドリハビリテーション病院	140	1.7
31	神戸朝日病院	134	3.4
32	神戸徳洲会病院	127	2.5
33	吉田病院	127	3.1
34	真星病院	121	2.0
35	本山リハビリテーション病院	120	1.7
36	神戸大山病院	119	2.5
37	神戸博愛病院	119	1.0
38	佐野病院	117	4.0
39	伊川谷病院	115	4.0
40	名谷病院	112	3.1
41	須磨浦病院	111	1.0
42	順心神戸病院	110	3.1
43	恒生病院	105	3.1
44	みどり病院	101	3.0
45	広野高原病院	100	1.0
46	神戸平成病院	100	2.0
47	髙橋病院	94	4.0
48	公文病院	93	1.9
49	尾原病院	93	1.9
50	協和病院	91	2.1

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

神戸医療圏 ｜ポジショニングマップ

No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
51	久野病院	86	1.0
52	神戸アドベンチスト病院	86	3.5
53	神戸医療福祉センターにこにこハウス	85	1.0
54	丸山病院	84	1.0
55	三聖病院	83	1.5
56	西病院	82	2.4
57	吉田アーデント病院	80	2.5
58	春日病院	80	1.6
59	適寿リハビリテーション病院	77	2.0
60	偕生病院	75	2.0
61	国際がん医療・研究センター	72	4.0
62	小原病院	66	1.0
63	春日野会病院	60	4.0
64	有泉病院	60	1.0
65	田所病院	59	1.0
66	隈病院	58	4.0
67	ありまこうげんホスピタル	57	1.0
68	母と子の上田病院	57	4.0
69	新須磨リハビリテーション病院	55	2.0
70	井上病院	54	1.0
71	恒生かのこ病院	52	3.0
72	中井病院	48	3.0
73	明芳病院	48	1.0
74	あんしん病院	47	4.0
75	顕修会すずらん病院	46	4.0

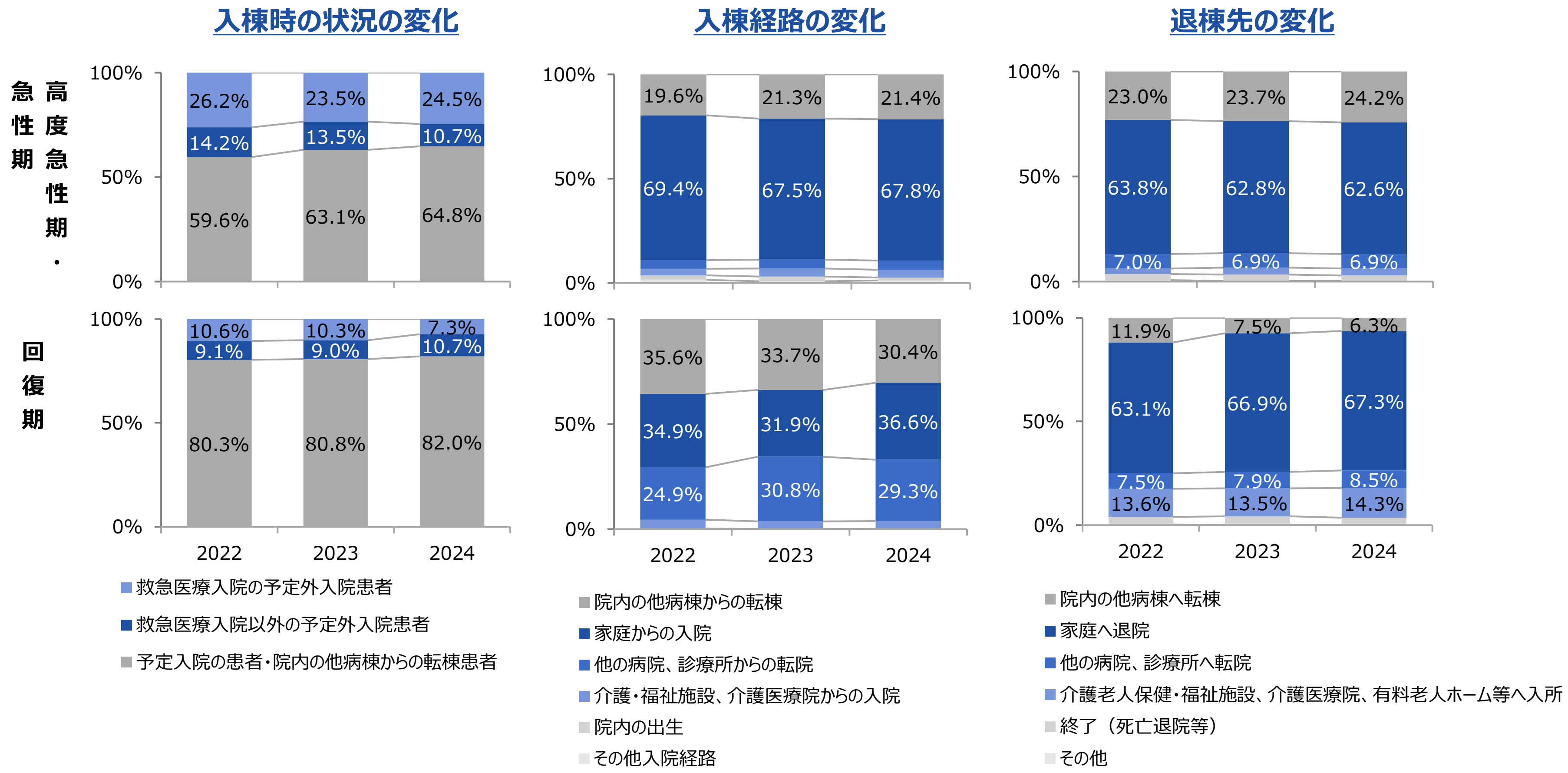
No.	医療機関略称	稼働 病床数	急性期 指数
76	足立病院	45	4.0
77	神戸医療福祉センターひだまり	45	1.0
78	サポートハウス　ココロネ住吉	44	1.0
79	松田病院	42	2.0
80	神戸低侵襲がん医療センター	40	4.0
81	原泌尿器科病院	37	4.0
82	パルモア病院	37	2.0
83	伊川谷北病院	36	1.0
84	なでしこレディースホスピタル	36	4.0
85	明芳外科リハビリテーション病院	34	1.0
86	湊の杜病院	31	4.0
87	兵庫県災害医療センター	30	5.0
88	神戸市立神戸アイセンター病院	29	4.0
89	甲北病院	20	4.0
90	新長田眼科病院	20	4.0
91	ＪＣＨＯ神戸中央病院	5	5.0

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜入退棟経路の傾向

当該医療圏の機能別の入院経路と退棟先の構成割合を示しています。
「他の病院、診療所へ転院」の割合等から、地域の機能分化の状況を確認できます。



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜救急車受入を行う病院の概要①

救急を受け入れる病院の指定状況や職員数、医療機器の台数の比較を示しています。
救急搬送に対応できる職員数（特に医師・看護師）を確保できているか確認する必要があります。

No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
1	神戸大学医学部附属病院	神戸市中央区	国立病院	三次救急	730.5	592	81.0%	1036.3	7	6	18
2	神戸市立医療センター中央市民病院	神戸市中央区	公的医療機関	三次救急	437.5	424	96.9%	1234.2	8	5	21
3	神戸市立西神戸医療センター	神戸市西区	公的医療機関	二次救急	171.7	165	96.1%	632.2	3	2	7
4	甲南医療センター	神戸市東灘区	その他	二次救急	167.0	142	85.0%	470.0	2	2	6
5	神鋼記念病院	神戸市中央区	医療法人	二次救急	136.0	134	98.5%	372.3	2	2	4
6	神戸市立医療センター西市民病院	神戸市長田区	公的医療機関	二次救急	121.0	121	100.0%	450.4	2	1	3
7	神戸赤十字病院	神戸市中央区	公的医療機関	二次救急	100.8	97	96.2%	302.1	2	2	5
8	ＮＨＯ神戸医療センター	神戸市須磨区	国立病院	二次救急	89.3	61	68.3%	282.7	2	1	3
9	神戸労災病院	神戸市中央区	国立病院	二次救急	81.8	81	99.0%	264.8	1	1	4
10	ＪＣＨＯ神戸中央病院	神戸市北区	国立病院	二次救急	81.2	79	97.3%	330.0	2	2	4
11	川崎病院	神戸市兵庫区	医療法人	二次救急	70.3	64	91.0%	243.5	1	1	3
12	済生会　兵庫県病院	神戸市北区	公的医療機関	二次救急	69.4	67	96.5%	274.6	2	1	2
13	神戸掖済会病院	神戸市垂水区	その他	二次救急	60.1	57	94.8%	274.6	2	2	4
14	神戸百年記念病院	神戸市兵庫区	医療法人	二次救急	59.5	47	79.0%	171.3	1	1	3
15	神戸海星病院	神戸市灘区	医療法人	二次救急	41.4	34	82.1%	261.1	1	1	0
16	新須磨病院	神戸市須磨区	医療法人	二次救急	38.1	29	76.1%	133.4	1	2	3
17	三菱神戸病院	神戸市兵庫区	その他	二次救急	36.2	28	77.3%	167.0	1	1	2
18	神戸徳洲会病院	神戸市垂水区	医療法人	二次救急	34.7	32	92.2%	164.3	1	1	2
19	兵庫県災害医療センター	神戸市中央区	公的医療機関	三次救急	32.2	32	99.4%	103.4	2	0	2
20	六甲病院	神戸市灘区	医療法人	二次救急	22.4	19	84.8%	89.9	1	1	1
21	神戸大山病院	神戸市兵庫区	その他	二次救急	20.7	12	58.0%	79.1	1	1	1
22	伊川谷病院	神戸市西区	医療法人	二次救急	20.3	15	73.9%	74.9	1	1	1
23	神戸協同病院	神戸市長田区	その他	二次救急	18.4	12	65.2%	190.2	1	1	1
24	神戸アドベンチスト病院	神戸市北区	その他	二次救急	17.8	15	84.3%	136.5	1	1	2
25	北須磨病院	神戸市須磨区	医療法人	二次救急	15.9	12	75.5%	100.7	1	1	0

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜救急車受入を行う病院の概要②

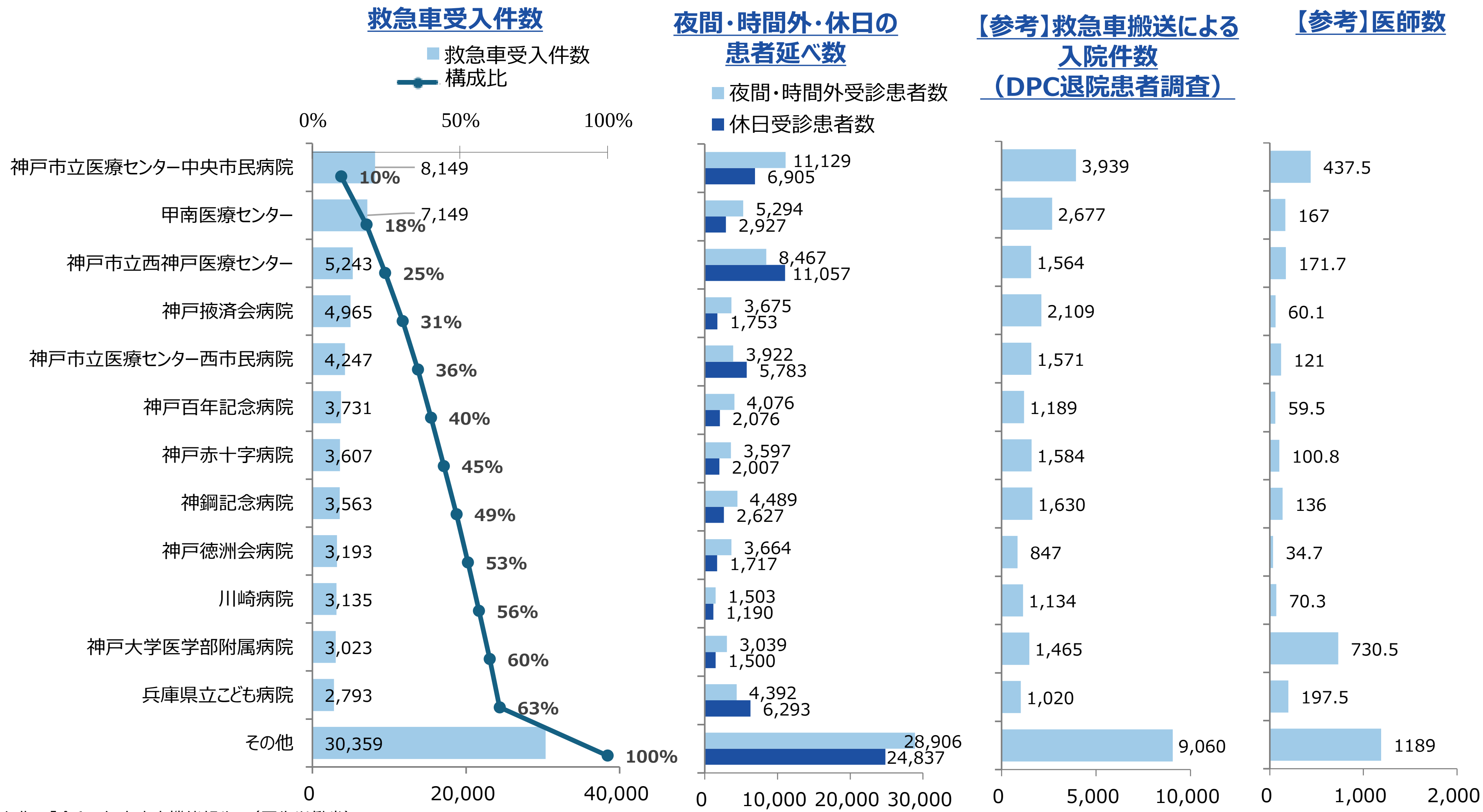
No.	医療機関名	市区町村	設置主体	救急種別	医師・看護師数				医療機器の台数		
					医師数	うち、常勤	常勤割合	看護師数	CT	MRI	その他
26	順心神戸病院	神戸市垂水区	医療法人	二次救急	14.0	7	50.0%	81.9	1	1	1
27	真星病院	神戸市北区	医療法人	二次救急	13.8	13	94.2%	72.7	1	0	1
28	髙橋病院	神戸市須磨区	医療法人	二次救急	13.4	8	59.7%	69.2	1	1	3
29	吉田病院	神戸市兵庫区	医療法人	二次救急	12.7	11	86.6%	113.4	1	2	1
30	神戸朝日病院	神戸市長田区	医療法人	二次救急	11.9	9	75.6%	79.4	1	1	0
31	神戸ほくと病院	神戸市北区	医療法人	二次救急	11.1	3	27.0%	73.4	1	0	0
32	吉田アーデント病院	神戸市灘区	医療法人	二次救急	10.9	2	18.3%	47.0	1	1	0
33	西病院	神戸市灘区	医療法人	二次救急	10.2	6	58.8%	64.3	1	1	0
34	顕修会すずらん病院	神戸市北区	医療法人	二次救急	9.2	6	65.2%	57.4	2	1	1
35	名谷病院	神戸市垂水区	医療法人	二次救急	9.1	6	65.9%	57.3	1	1	0
36	野村海浜病院	神戸市須磨区	医療法人	二次救急	8.0	7	87.5%	66.0	1	0	0
37	春日病院	神戸市北区	医療法人	二次救急	8.0	4	50.0%	35.7	1	0	0
38	舞子台病院	神戸市垂水区	医療法人	二次救急	7.6	4	52.6%	52.7	1	0	3
39	尾原病院	神戸市須磨区	医療法人	二次救急	7.5	4	53.3%	45.4	1	0	1
40	ポートアイランド病院	神戸市中央区	その他	二次救急	7.0	7	100.0%	94.7	2	1	1
41	昭生病院	神戸市灘区	医療法人	二次救急	6.4	3	46.9%	37.8	1	0	0
42	協和病院	神戸市西区	医療法人	二次救急	5.3	4	75.5%	30.2	1	0	0
43	足立病院	神戸市西区	個人	二次救急	5.1	3	58.8%	30.5	1	0	0
44	野瀬病院	神戸市長田区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	122.8	1	1	0
45	神戸マリナーズ厚生会病院	神戸市中央区	その他	二次救急	0.0	0	0.0%	97.0	1	1	0
46	恒生病院	神戸市北区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	60.8	1	2	1
47	佐野病院	神戸市垂水区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	57.0	1	1	0
48	宮地病院	神戸市東灘区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	54.2	1	1	0
49	金沢病院	神戸市灘区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	50.9	1	0	0
50	みどり病院	神戸市西区	医療法人	二次救急	0.0	0	0.0%	51.0	1	1	1

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏 ｜
病院別の救急車受入件数および夜間・時間外・休日の患者延べ数

当該医療圏内における医療機関の救急車受入件数等の指標の比較を示しています。
医師不足や過度な負担となっていないか、持続可能性の観点で確認する必要があります。



出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）
　　：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸区域と類似区域における救急医療の提供状況

人口、地域区分、大学病院の有無を条件とした類似区域を3つ抽出し、主要な指標を比較しています。
他区域と比較して、救急車受入の病院が分散していないか、また、職員1人あたりの患者数が大きくないか確認し、効率的、かつ、持続可能な救急医療が行えているか確認します。

区域名	区域の基礎情報				救急車受入を行う病院									主な診療実績（区域合計）			一般病床流出入率
								職員数		医師あたり		看護職員あたり					
	人口（人）	面積（㎢）	地域区分	大学病院	病院数	救急車件数	時間外患者数	医師	看護職員	救急車件数	時間外患者数	救急車件数	時間外患者数	手術総数	全麻手術件数	分娩件数	
兵庫県神戸	1,525,152	557	大都市型	有	46	83,157	156,825	3,476	12,488	23.9	45.1	6.7	12.6	93,672	44,956	5,912	3.0%
宮城県仙台	1,540,389	1,649	大都市型	有	39	76,294	93,132	2,852	10,986	26.8	32.7	6.9	8.5	82,663	37,811	5,913	15.8%
東京都区西部	1,285,373	68	大都市型	有	23	89,257	122,494	4,189	9,147	21.3	29.2	9.8	13.4	80,332	37,190	5,843	15.1%
京都府京都・乙訓	1,617,143	861	大都市型	有	50	90,656	176,007	4,553	13,640	19.9	38.7	6.6	12.9	96,768	43,285	6,301	6.2%

地域区分は人口と人口密度を用いた石川ベンジャミン光一氏の分類方法により作成
https://public.tableau.com/app/profile/kbishikawa/viz/MeshBKH2022acuteNmd/map

出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）
：「地域医療構想　地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）
：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）
：「厚生労働省　令和7年告示第166号」
：「令和2年国勢調査」（総務省統計局）
：「都道府県・市区町村のすがた（社会・人口統計体系）」（総務省統計局）2020年度

地域区分類型
大都市型：人口が100万人以上（又は）人口密度が2,000人/km²以上
地方都市A型：人口が20万人以上
地方都市B型：人口が10～20万人（かつ）人口密度が200人/km²以上
過疎地域A型：人口が10～20万人（かつ）人口密度が200人/km²未満
過疎地域B型：人口が5～10万人
過疎地域C型：人口が5万人未満

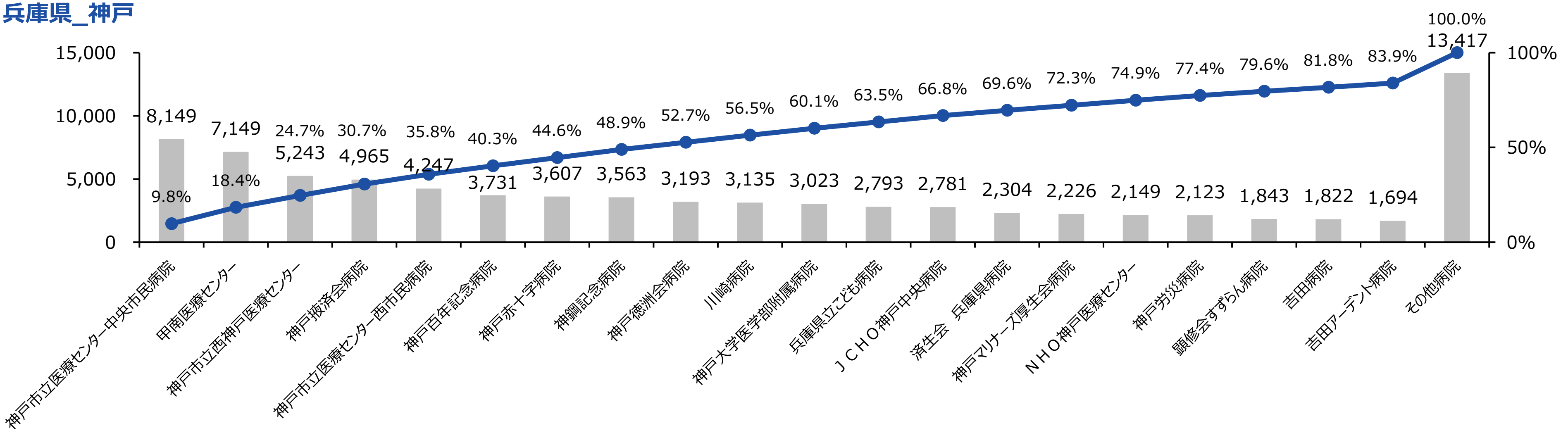
2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

救急医療の提供状況の類似区域との比較【救急車受入件数①】

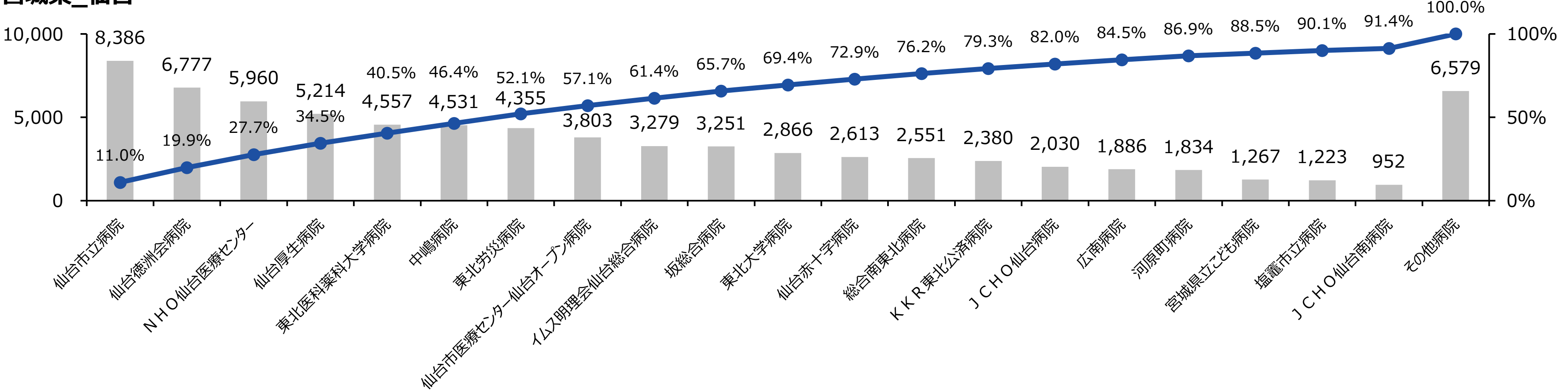
医療機関別の救急車受入件数の累積構成比を他の区域と比較しています。
最も受入の多い医療機関の受入件数や、受入件数のバラつきを確認し、地域の特徴を把握します。

救急車受入件数　累積構成比

兵庫県_神戸



宮城県_仙台

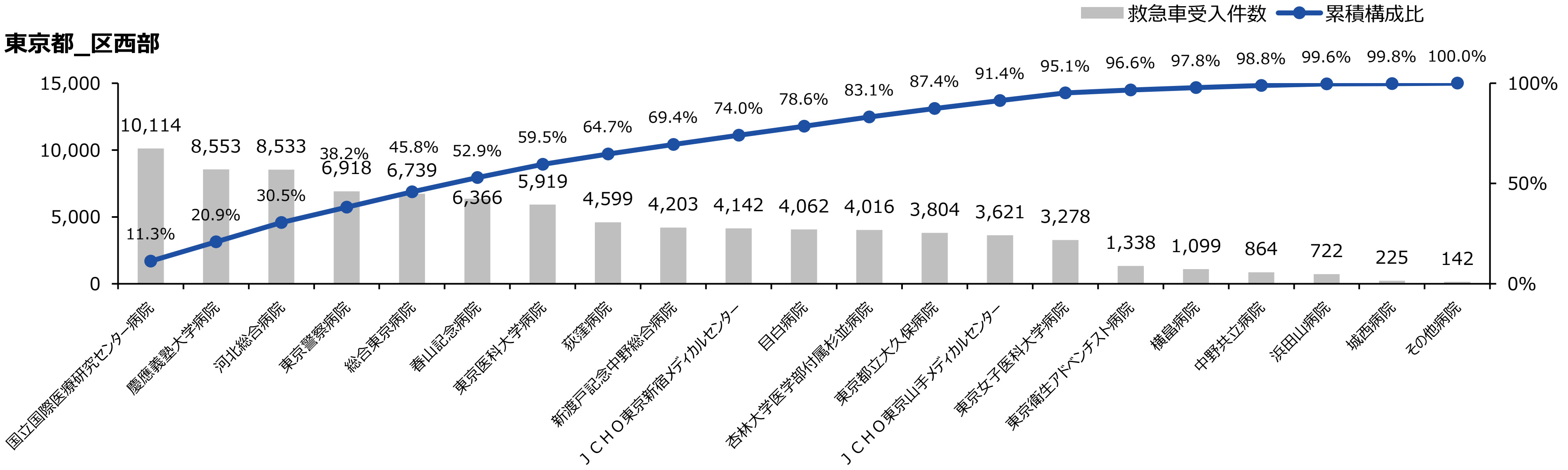


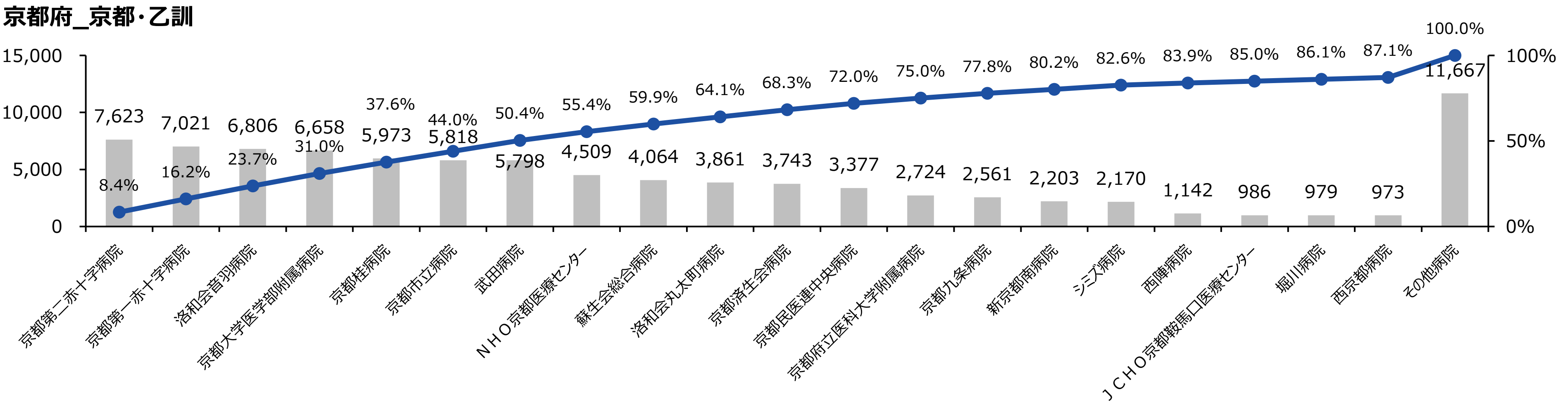
出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

救急医療の提供状況の類似区域との比較【救急車受入件数②】

医療機関別の救急車受入件数の累積構成比を他の区域と比較しています。



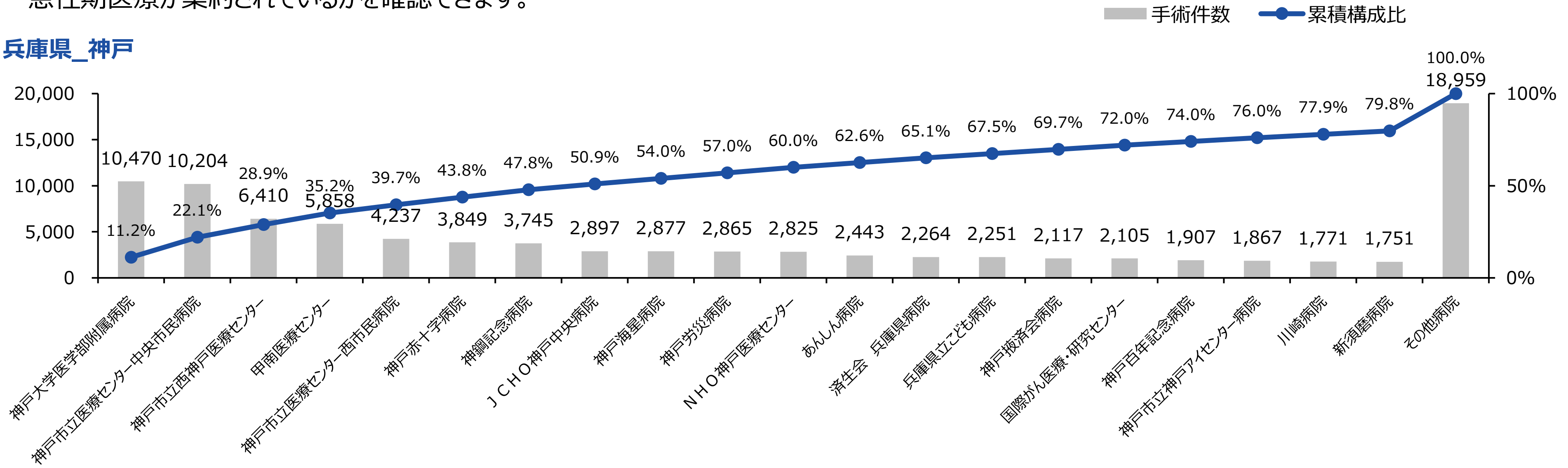


出典：「令和6年度病床機能報告」（厚生労働省）

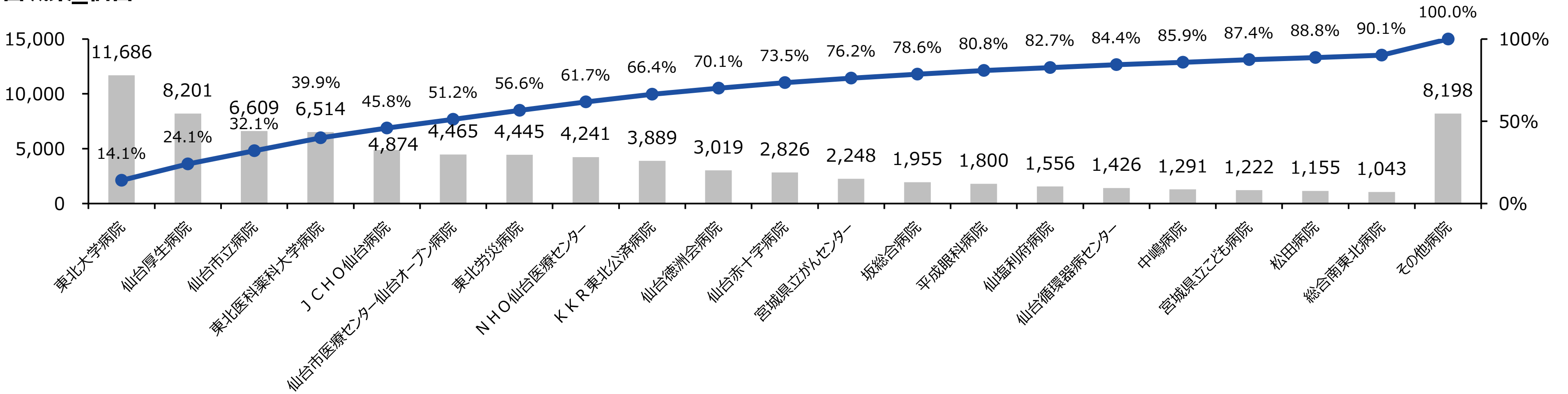
救急医療の提供状況の類似区域との比較【手術件数①】

医療機関別の手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。
急性期医療が集約されているかを確認できます。

兵庫県_神戸



宮城県_仙台



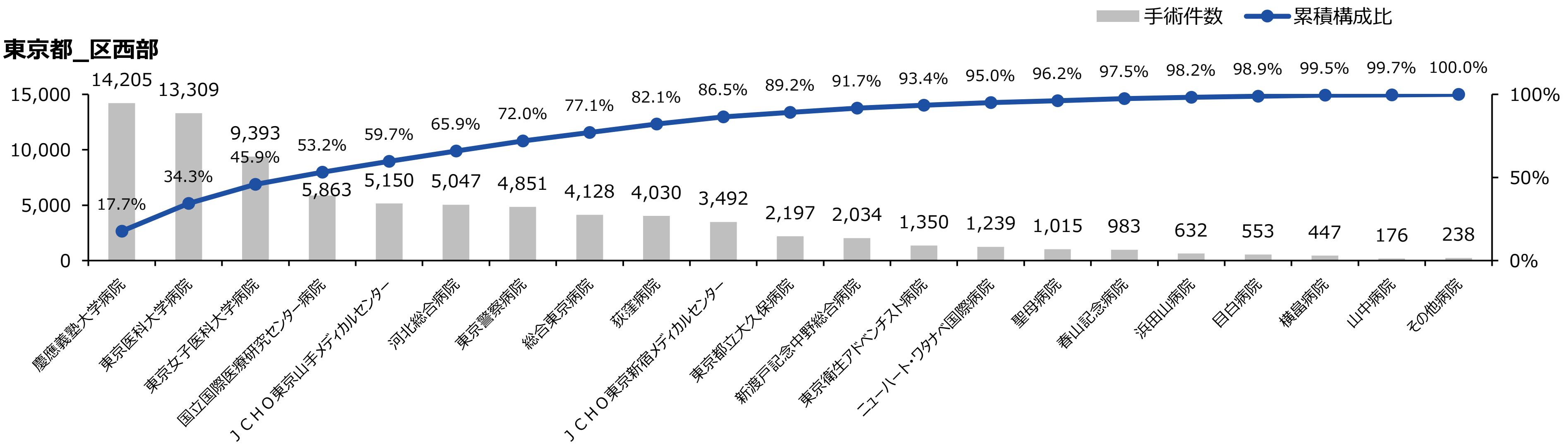
出典：「地域医療構想　地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

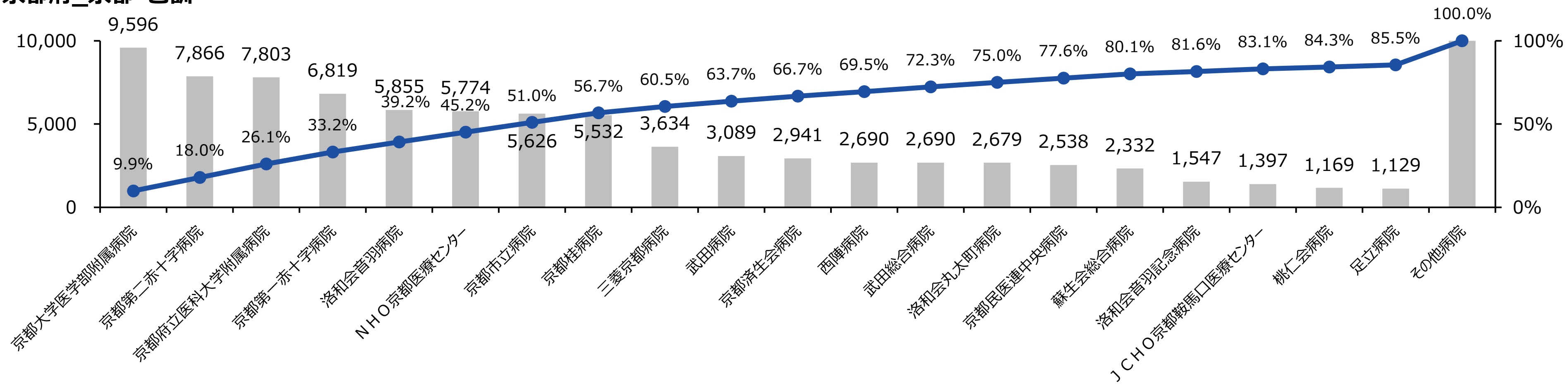
救急医療の提供状況の類似区域との比較【手術件数②】

医療機関別の手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。

東京都_区西部



京都府_京都・乙訓



出典：「地域医療構想　地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

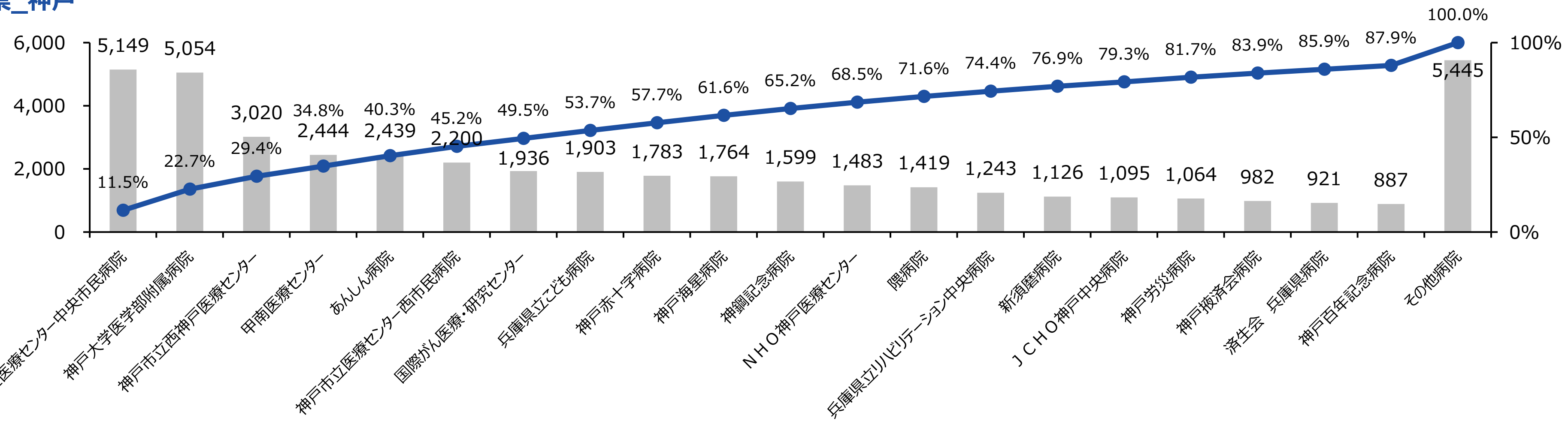
2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

救急医療の提供状況の類似区域との比較【全身麻酔手術件数①】

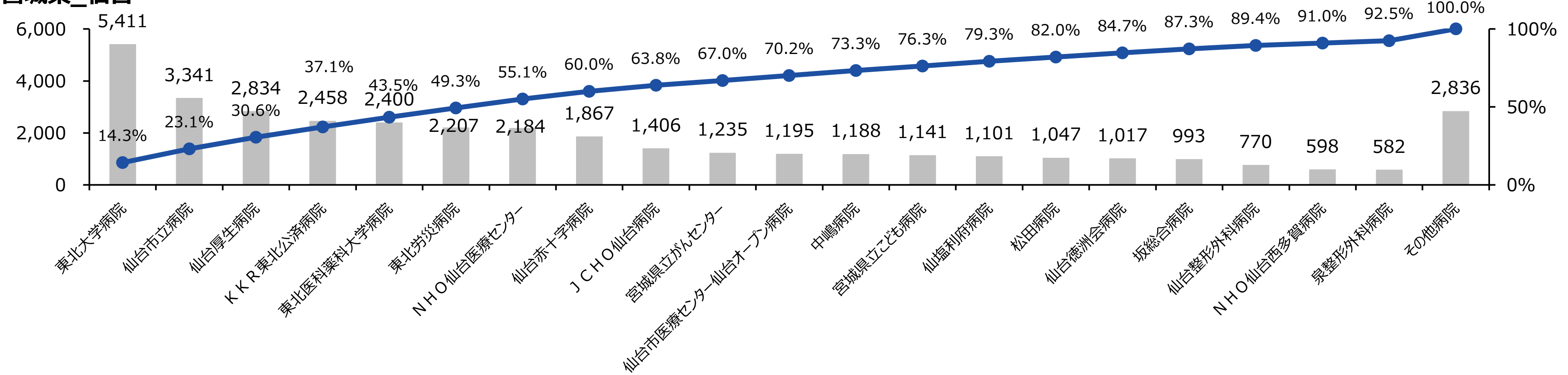
医療機関別の全身麻酔手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。
急性期医療が集約されているかを確認できます。

全身麻酔手術件数　累積構成比

兵庫県_神戸



宮城県_仙台

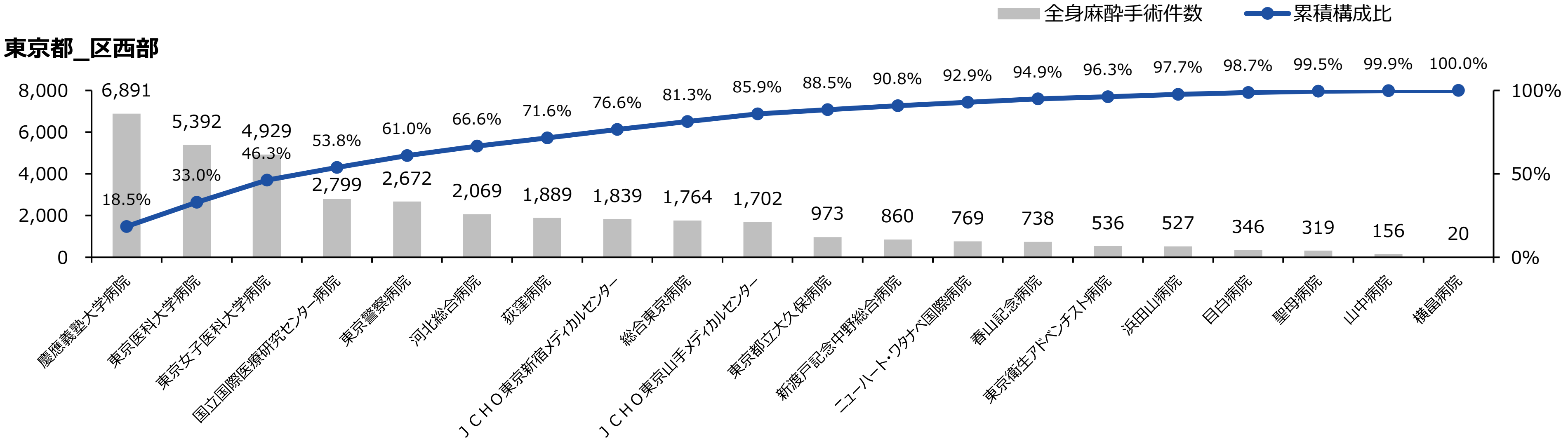


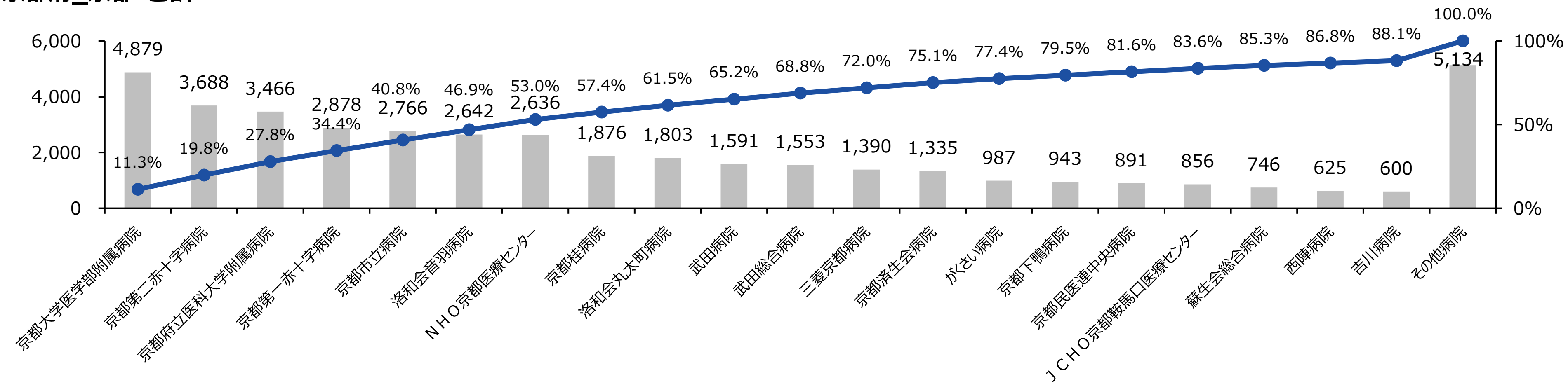
出典：「地域医療構想　地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

救急医療の提供状況の類似区域との比較【全身麻酔手術件数②】

医療機関別の全身麻酔手術件数の累積構成比を他の区域と比較しています。





出典：「地域医療構想　地域別の病床機能等の見える化（令和6年度）」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）①

都道府県内のDPC病院における在院日数の比較を示しています。
全国の平均在院日数は11.72日であり、「全国の疾患構成に補正した場合」の日数が長い医療機関は非効率な運用となっている可能性があります。

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定病床数	DPC算定病床割合	DPC患者数	平均在院日数（日）	全国の疾患構成に補正した場合（日）
1	兵庫医科大学病院	阪神	大学	特定7対1	862	95%	19,730	11.3	11.9
2	兵庫県立尼崎総合医療センター	阪神	特定	急性期1	722	99%	19,333	10.3	10.3
3	神戸市立医療センター中央市民病院	神戸	特定	急性期1	760	99%	17,255	11.2	9.9
4	加古川中央市民病院	東播磨	特定	急性期1	600	100%	16,979	10.0	9.7
5	神戸大学医学部附属病院	神戸	大学	特定7対1	888	95%	16,936	13.7	12.0
6	姫路赤十字病院	播磨姫路	特定	急性期1	560	100%	15,940	9.6	9.8
7	兵庫県立はりま姫路総合医療センター	播磨姫路	標準	急性期1	700	95%	15,086	11.8	10.5
8	関西労災病院	阪神	特定	急性期1	642	100%	14,880	12.0	11.7
9	神戸市立西神戸医療センター	神戸	特定	急性期1	425	90%	11,155	10.1	10.1
10	明石医療センター	東播磨	標準	急性期1	382	100%	11,055	10.6	10.8
11	甲南医療センター	神戸	標準	急性期1	411	95%	10,511	11.2	11.2
12	北播磨総合医療センター	北播磨	標準	急性期1	415	95%	9,728	9.3	9.3
13	川西市立総合医療センター	阪神	標準	急性期1	405	100%	9,186	12.8	12.1
14	兵庫県立　西宮病院	阪神	標準	急性期1	400	100%	8,843	10.6	11.4
15	宝塚市立病院	阪神	標準	急性期1	374	96%	8,801	9.8	9.7
16	市立伊丹病院	阪神	標準	急性期1	402	100%	8,470	11.2	10.9
17	公立豊岡病院組合立豊岡病院	但馬	標準	急性期1	477	90%	8,400	13.6	13.0
18	神鋼記念病院	神戸	特定	急性期1	333	100%	8,237	11.1	11.6
19	神戸市立医療センター西市民病院	神戸	標準	急性期1	358	100%	8,055	11.3	10.7
20	兵庫県立淡路医療センター	淡路	特定	急性期1	381	86%	7,860	12.3	11.6
21	明和病院	阪神	標準	急性期1	257	100%	7,756	10.1	10.5
22	ツカザキ病院	播磨姫路	標準	急性期1	366	90%	7,684	10.9	11.2
23	ＮＨＯ姫路医療センター	播磨姫路	標準	急性期1	384	95%	7,328	12.7	13.2
24	兵庫県立加古川医療センター	東播磨	標準	急性期1	328	93%	6,757	10.5	10.7
25	神戸赤十字病院	神戸	標準	急性期1	310	100%	6,666	11.6	11.0

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）②

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定病床数	DPC算定病床割合	DPC患者数	平均在院日数（日）	全国の疾患構成に補正した場合（日）
26	兵庫県立がんセンター	東播磨	標準	専門7対1	360	100%	6,663	11.7	12.3
27	近畿中央病院	阪神	標準	急性期1	361	100%	6,477	11.1	11.5
28	三田市民病院	阪神	標準	急性期1	300	100%	6,432	10.0	10.5
29	兵庫県立こども病院	神戸	標準	急性期1	290	100%	6,284	10.7	9.1
30	ＮＨＯ神戸医療センター	神戸	標準	急性期1	302	100%	5,630	13.1	13.2
31	姫路聖マリア病院	播磨姫路	標準	急性期1	240	55%	4,607	9.2	11.5
32	神戸労災病院	神戸	標準	急性期1	266	84%	4,270	11.9	10.9
33	兵庫県立丹波医療センター	丹波	標準	急性期1	208	65%	4,247	10.0	10.3
34	神戸掖済会病院	神戸	標準	急性期1	325	100%	4,246	14.6	12.6
35	済生会　兵庫県病院	神戸	標準	急性期1	222	83%	4,228	10.0	9.6
36	明石市立市民病院	東播磨	標準	急性期1	247	76%	4,220	10.9	11.0
37	ＪＣＨＯ神戸中央病院	神戸	標準	急性期1	222	79%	4,185	12.2	11.8
38	西脇市立西脇病院	北播磨	標準	急性期1	223	70%	3,876	12.6	11.5
39	順心病院	東播磨	標準	急性期4	174	100%	3,704	15.2	12.6
40	市立芦屋病院	阪神	標準	急性期1	175	88%	3,448	12.6	12.8
41	尼崎中央病院	阪神	標準	急性期1	189	61%	3,439	12.1	11.2
42	川崎病院	神戸	標準	急性期1	225	82%	3,439	12.4	12.7
43	赤穂市民病院	播磨姫路	標準	急性期1	249	81%	3,373	13.1	12.7
44	神戸百年記念病院	神戸	標準	急性期1	166	83%	3,288	11.6	10.7
45	西宮市立中央病院	阪神	標準	急性期1	171	100%	3,261	10.4	10.7
46	東宝塚さとう病院	阪神	標準	急性期1	118	100%	2,926	10.1	11.0
47	西宮渡辺心臓脳・血管センター	阪神	標準	急性期1	112	100%	2,818	12.8	14.7
48	あさぎり病院	東播磨	標準	急性期1	99	100%	2,814	5.4	9.5
49	赤穂中央病院	播磨姫路	標準	急性期2	170	57%	2,788	12.0	12.9
50	三菱神戸病院	神戸	標準	急性期1	146	89%	2,554	11.8	14.4

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）③

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定病床数	DPC算定病床割合	DPC患者数	平均在院日数（日）	全国の疾患構成に補正した場合（日）
51	笹生病院	阪神	標準	急性期1	149	76%	2,410	12.1	12.2
52	宝塚病院	阪神	標準	急性期1	131	100%	2,305	12.5	11.0
53	神戸海星病院	神戸	標準	急性期1	116	66%	2,257	9.4	11.0
54	西宮協立脳神経外科病院	阪神	標準	急性期1	113	70%	2,230	10.3	9.9
55	ベリタス病院	阪神	標準	急性期1	159	80%	2,122	13.2	13.8
56	大西脳神経外科病院	東播磨	標準	急性期1	122	71%	1,941	14.9	14.0
57	公立八鹿病院	但馬	標準	急性期1	138	36%	1,806	11.3	12.0
58	公立　宍粟総合病院	播磨姫路	標準	急性期1	95	48%	1,790	8.6	8.3
59	新須磨病院	神戸	標準	急性期1	99	67%	1,709	10.5	9.9
60	大山記念病院	北播磨	標準	急性期4	100	50%	1,691	9.4	9.9
61	姫路中央病院	播磨姫路	標準	急性期4	140	60%	1,582	14.4	14.2
62	髙橋病院	神戸	標準	急性期1	112	100%	1,499	12.5	12.0
63	宝塚第一病院	阪神	標準	急性期4	106	66%	1,491	14.4	13.8
64	神戸徳洲会病院	神戸	標準	急性期4	145	65%	1,452	14.2	12.1
65	尼崎医療生協病院	阪神	標準	急性期1	104	58%	1,356	14.3	13.0
66	大久保病院	東播磨	標準	急性期1	94	47%	1,334	10.9	11.4
67	西宮渡辺病院	阪神	標準	急性期4	116	64%	1,316	13.2	11.4
68	徳洲会高砂西部病院	東播磨	標準	急性期4	91	42%	1,184	12.9	11.4
69	神戸アドベンチスト病院	神戸	標準	急性期1	63	54%	1,158	7.2	7.3
70	市立加西病院	北播磨	標準	急性期2	100	50%	1,080	12.9	11.5
71	吉田病院	神戸	標準	急性期1	64	47%	1,047	9.2	9.7
72	公立神崎総合病院	播磨姫路	標準	急性期4	90	64%	1,021	14.4	14.5
73	高砂市民病院	東播磨	標準	急性期1	78	48%	883	10.3	11.3
74	恒生病院	神戸	標準	急性期1	54	52%	850	13.7	12.9
75	はくほう会セントラル病院	阪神	標準	急性期4	66	26%	768	11.6	10.1

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

兵庫県｜DPC対象病院における平均在院日数（DPC患者数の多い順）④

No.	医療機関名	医療圏	医療機関群	入院基本料	DPC算定病床数	DPC算定病床割合	DPC患者数	平均在院日数（日）	全国の疾患構成に補正した場合（日）
76	三木山陽病院	北播磨	標準	急性期5	45	23%	750	7.7	8.0
77	こだま病院	阪神	標準	急性期1	55	50%	660	9.5	9.9
78	入江病院	播磨姫路	標準	急性期4	52	26%	641	10.0	9.7
79	伊丹恒生脳神経外科病院	阪神	標準	急性期1	40	50%	587	13.0	11.4
80	はくほう会加古川病院	東播磨	標準	急性期2	40	34%	445	16.1	16.6
81	大塚病院	丹波	標準	急性期5	60	16%	401	19.9	16.4
82	真星病院	神戸	標準	急性期4	40	26%	377	11.0	9.2
83	井野病院	播磨姫路	標準	急性期4	50	50%	362	9.9	9.2
84	西病院	神戸	標準	急性期4	28	33%	293	12.2	10.9
85	六甲アイランド甲南病院	神戸	標準	急性期6	34	17%	206	17.2	14.9

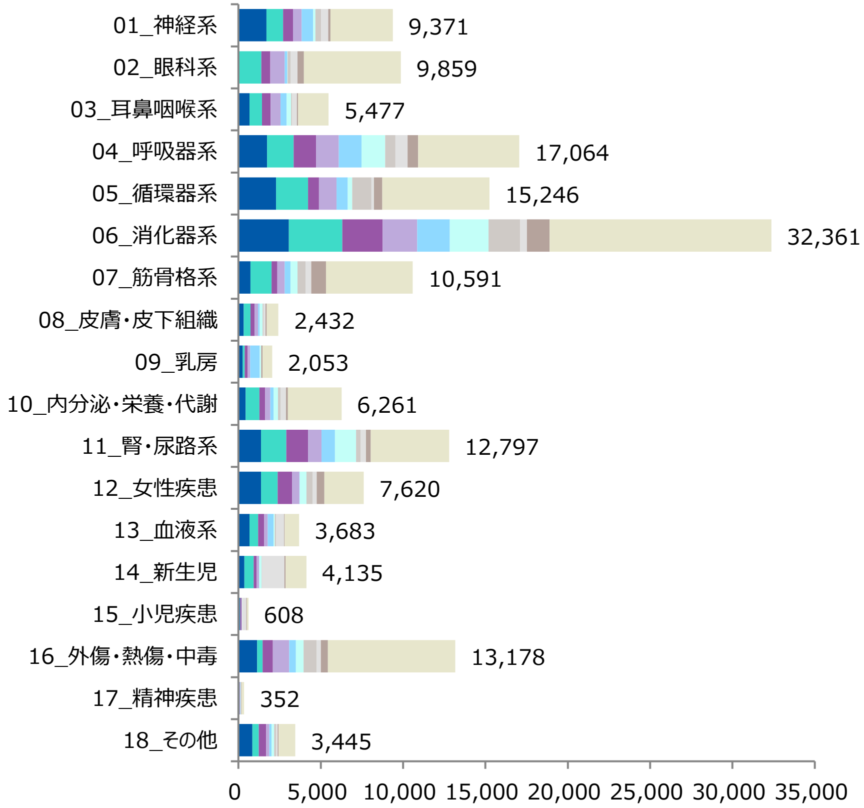
出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

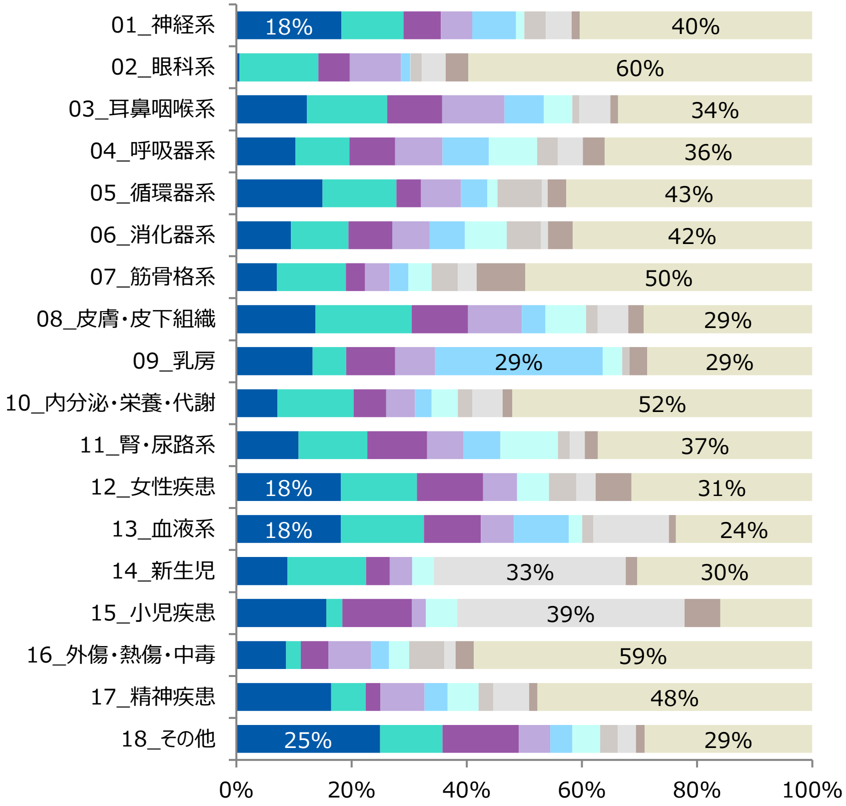
神戸医療圏｜MDC別退院患者数および医療機関シェア

医療圏内の医療機関の疾患別推定シェアを示しています。
疾患ごとの役割分担の状況を確認できます。

MDC別退院患者数



MDC別医療機関シェア



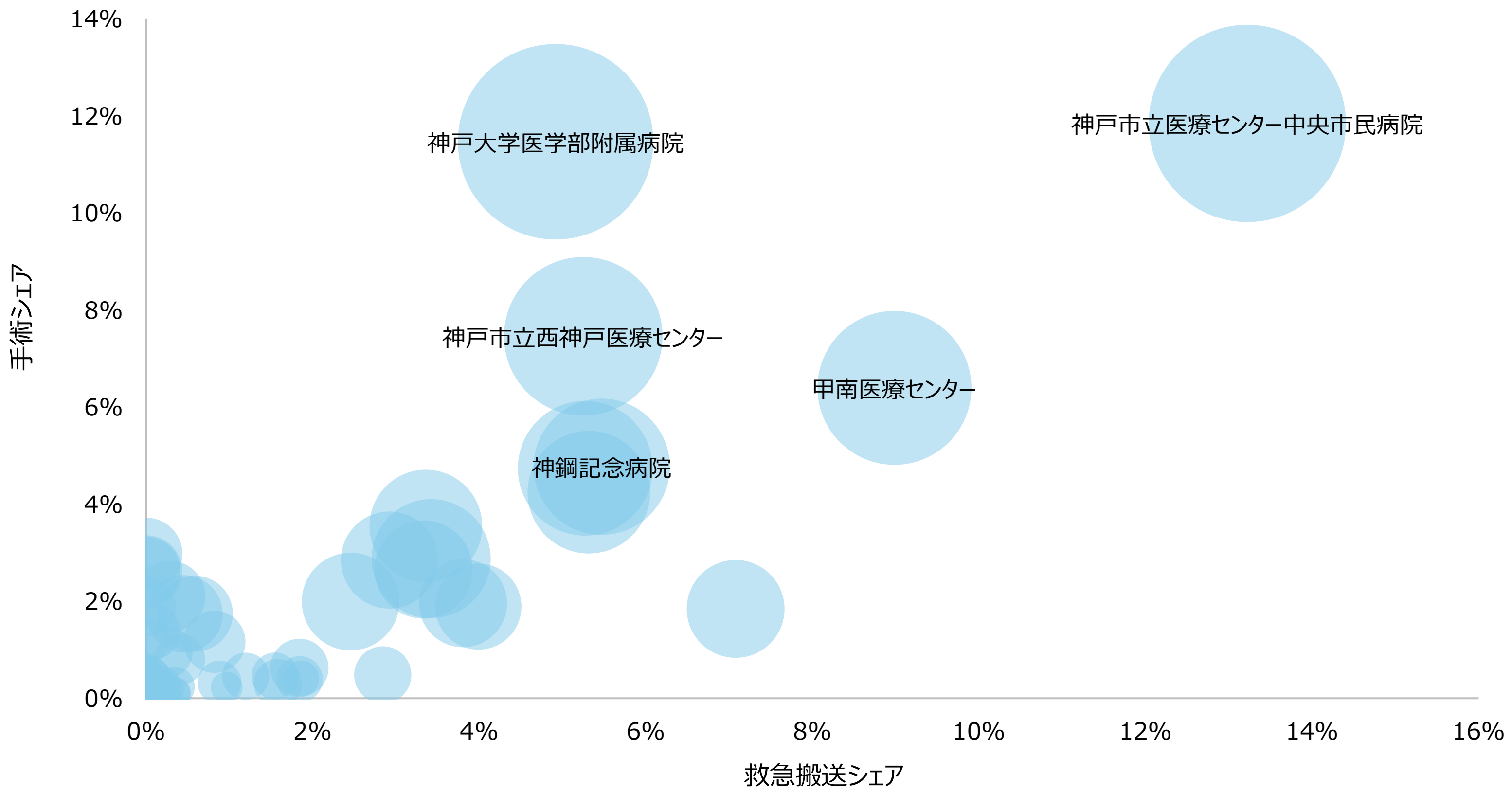
- 神戸市立医療センター中央市民病院
- 神戸大学医学部附属病院
- 神戸市立西神戸医療センター
- 甲南医療センター
- 神鋼記念病院
- 神戸市立医療センター西市民病院
- 神戸赤十字病院
- 兵庫県立こども病院
- ＮＨＯ神戸医療センター
- その他

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア

医療圏内の医療機関の救急搬送シェアと手術シェアをプロットしており、地域内の急性期病院としてのポジショニングを可視化しています。



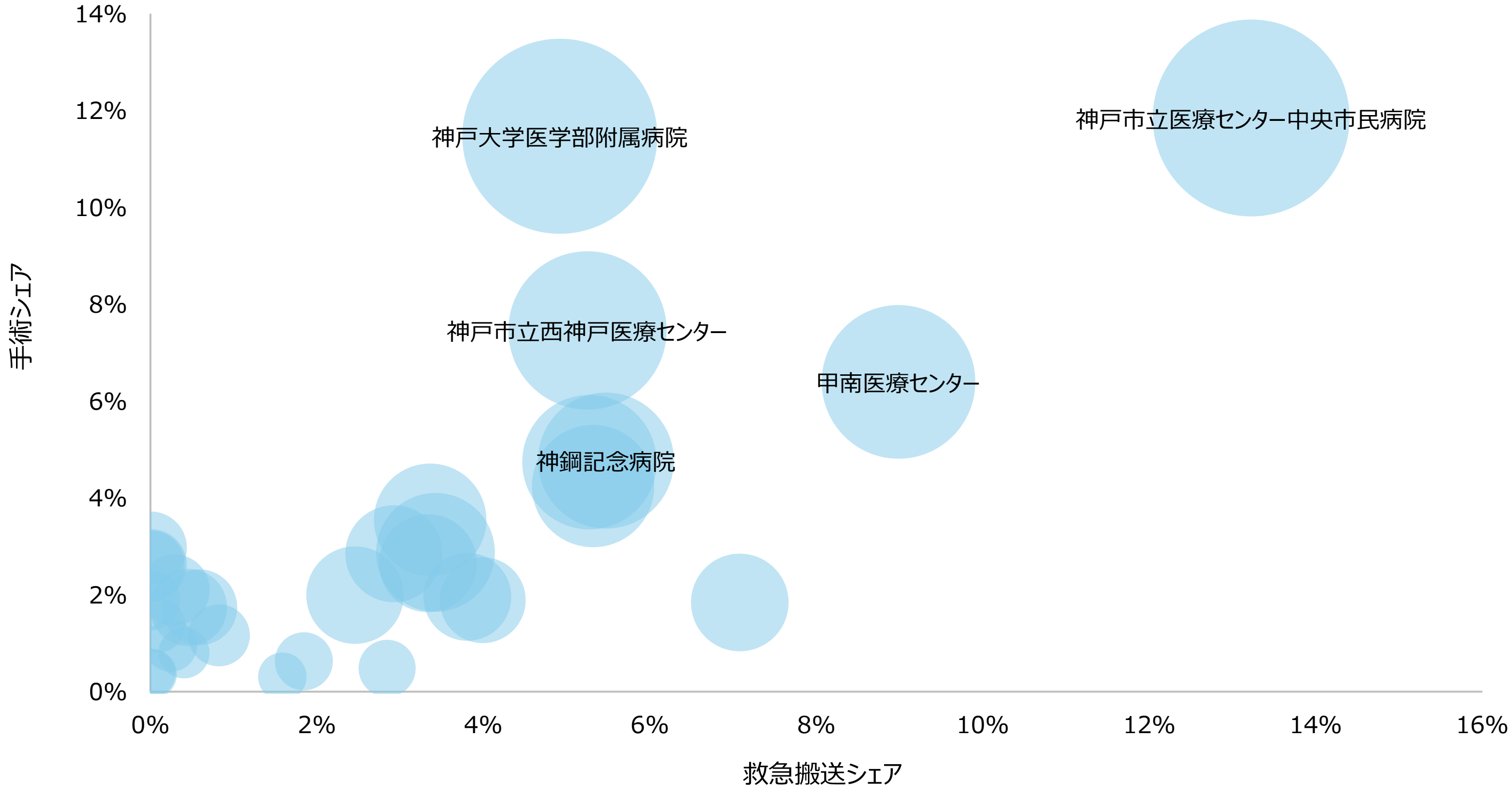
救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜
DPC退院患者の手術シェア×救急搬送シェア(退院患者数1000人以上の病院)

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。



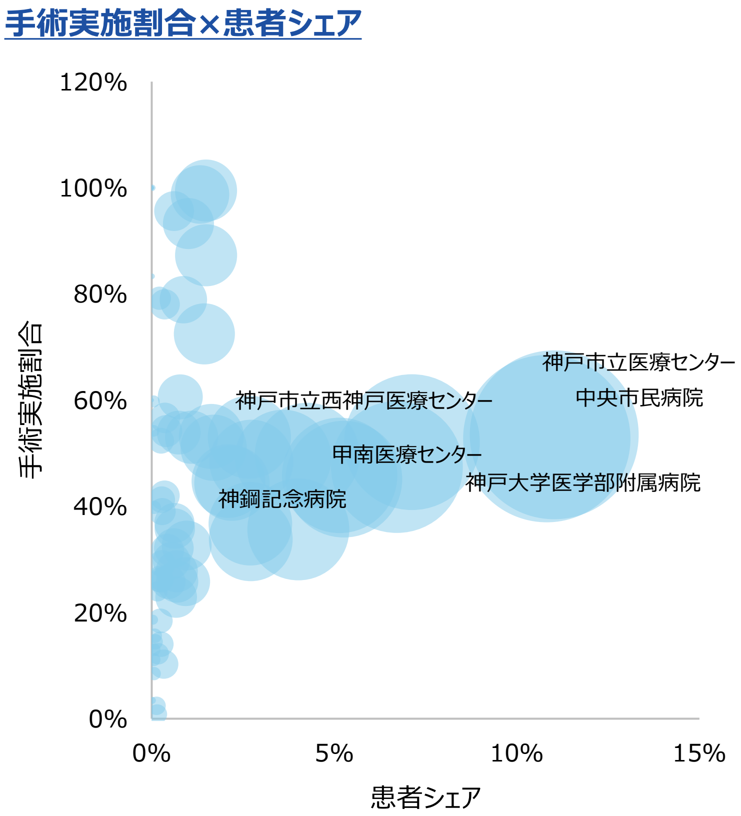
救急搬送シェア	医療圏内の病院における各病院の患者受け入れ割合
手術シェア	医療圏内の病院における各病院の手術実施件数割合
バブルの大きさ	退院患者数

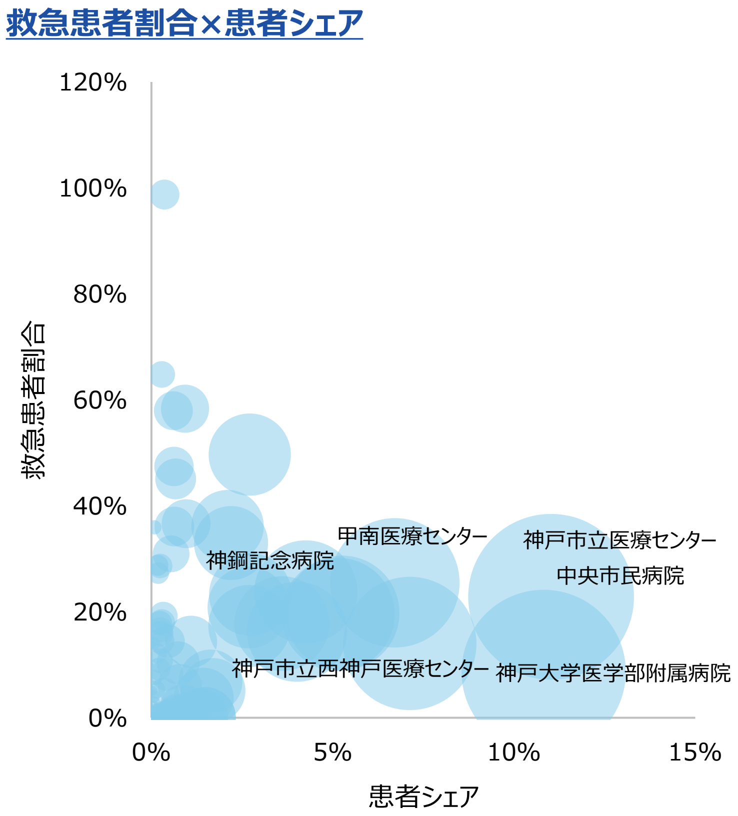
出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

神戸医療圏｜DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア

医療圏内の医療機関の手術実施割合と救急患者割合、地域内の患者シェアをプロットしています。





手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

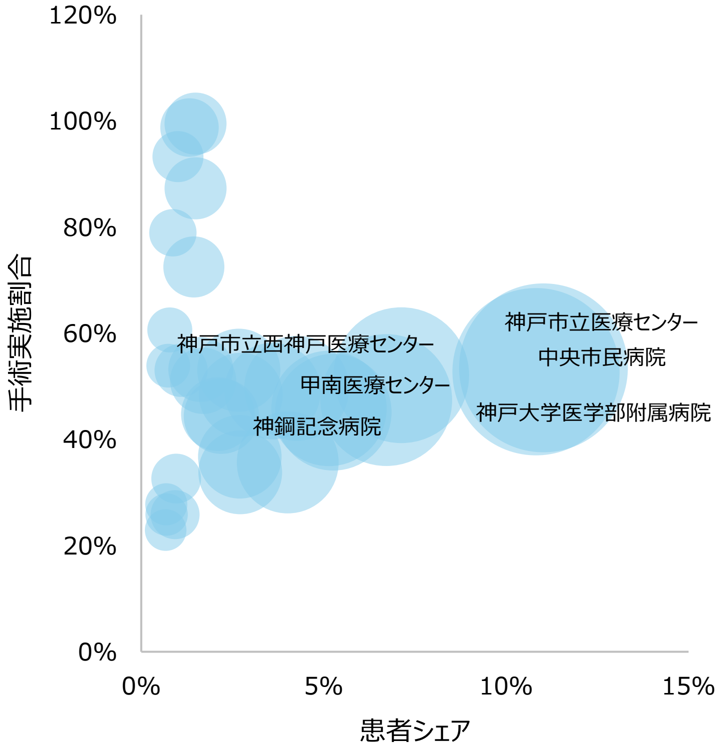
出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

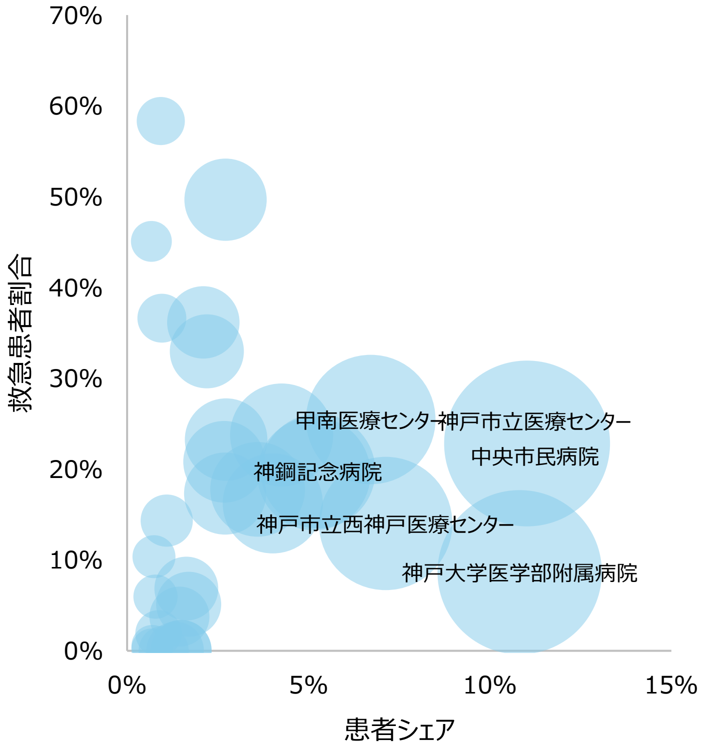
神戸医療圏｜
DPC退院患者の手術・救急患者割合×患者シェア（退院患者数1000人以上の病院）

前項のグラフのうち、退院患者数が1,000人／年以上の病院のみを抜粋しています。

手術実施割合×患者シェア



救急患者割合×患者シェア



手術実施割合	院内の退院患者に占める手術の実施割合
救急患者割合	院内の退院患者に占める救急搬送患者の割合
患者シェア	医療圏内の病院における、各病院の退院患者数割合
バブルの大きさ	退院患者数

出典：「令和5年度DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」（厚生労働省）

2026 © NIHONKEIEI Co.,Ltd.

－二次医療圏でみる地域医療の構造－

医療需給総覧 version 1.0

- 本資料は各ページ下部に記載している機関の公表データを用いて、株式会社日本経営が作成した資料です。
- 本資料に提供されている内容は万全を期しておりますが、入手し得る資料および情報に基づいて作成したものであり、その内容の正確性や安全性を保証するものではありません。
- 本資料の使用は自己判断で行っていただくものとし、万一、貴社・貴法人が損害等を被った場合において、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本資料は、行政・医療機関等における検討・意思決定の目的を含め、転載・引用・配布いただけます（事前連絡不要）。ただし、転載・引用・配布の際は、転載先に本資料名および株式会社日本経営を出典として必ずご明記ください。なお、有償・無償を問わず、本資料の全部または一部を頒布・提供する行為は禁止します。
  記載例「出典元：医療需給総覧　〇〇県△△医療圏（株式会社日本経営）」

株式会社 日本経営